滿洲日報
九月八日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 村本武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社



# 村上氏の功績に對し けふ叙勳御沙汰
## 滿洲國皇帝の御思召

【新京電話】北鐵南部線において列車顚覆事件の際、人質救助に當り不幸重傷を負ふた吉林省公署事務官村上久米太郎氏の必死の活躍を聞召された滿洲國皇帝は同事務官の功績を多とせられ、勳五位に叙し景雲章を賜はる旨御沙汰あらせられたので、八日午前十一時國務總理大臣室において皆川恩賞處長列席の下に遠藤總務廳長より葆民政部次長に傳達され、葆次長は吉林省公署三浦總務廳長をして直に傳達せしめる事となつた

# 機構問題の意見具陳
## 西尾參謀長軍部と首相に

【東京特電八日發】西尾參謀長は八日午前九時より陸軍省大臣室において林陸相、杉山參謀次長、橋本次官、永田軍務局長等と會見し、機構改革に關する協議を遂げた後、閑院參謀總長宮殿下に謁を賜り、關東軍の氣構、治安狀態、對蘇關係等につき詳細報告申上げ、更に首相官邸に岡田首相を訪ひ、機構問題に關し現地の意のあるところを說明、それと同時に河田書記官長、金森法制局長官とも會見、同樣關東軍側の腹案を說明した

## 主計局査定 海軍豫算
### 軍の要求と懸隔

【東京八日發國通】主計局では外交工作で危機切拔けを期待してゐるので、七億程の海軍豫算を國防財政調和の上から右經費より緊急必要なるものを選び軍需工業能力との調和を基礎とし査定したが、三億に近い新規要求を半額以下に削減し、なほ昨年度用艦船改裝費航空維持費等極力單價引下げ斷行したので、右査定が藤井藏相の政治的考慮如何で多少調整の餘地ありとするも海軍要求と懸隔あるので相當紛糾豫想されてゐる

# 帝國の軍縮所信を 大公使に傳達

【東京八日發國通】廣田外相は軍縮に關する政府の所信を傳達する爲在外大公使に左の訓電を發した

政府今回の軍縮方針は絕對的主張にして、如何なる讓步妥協も許されず、關係國がこれを率直に容認せざる場合においては帝國政府は明年の會議が決裂に終るも辭せず、且つその責任列國側に存すること、帝國政府は豫備會談が開始されて後、本年十二月末日に至る適當の時機に華府條約廢棄通告をなす方針なること、十月下旬には右方針に基きロンドン、パリ、ローマにおいて活潑なる外交折衝展開されん

## 軍令部總長宮 帷幄御上奏

【東京八日發國通】伏見軍令部總長宮殿下には八日午前十時御參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ、七日の廟議において決定せる政府の軍縮根本對策に基いて變更を來すべき兵力量を始め軍縮對策に包含させてゐる統帥事項に對し詳細に亘り帷幄上奏遊ばされ、種々御下問に御奉答退下遊ばされた

## 羅津都市計畫 發表促進運動

【羅津特電八日發】遲延した羅津都市計畫發表は八月廿五日ごろ發表の筈であつたが、三年越の收用地價を中心に滿鐵と地主の抗爭愈々激化し朝鮮總督府の調停案も望み薄く、朝鮮總督府では已むなく市街地計畫の發表を無期延期することゝなつた、このため待望の工事着手は何時になるか、直接影響を蒙る羅津建設の第一線に立てる二萬市民に一大センセーションを捲き起し、滿鐵の土地收用と市街計畫の發表には何等關係なしと當局に對する怨嗟の聲高く市民大會を起し發表促進運動を開始し羅津商工會は咸北商工會聯盟と聯絡をとり發表促進の共同戰線を布く筈

# 政界各方面全部 贊意を表示
## わが軍縮方針に對し

【東京八日發國通】七日の閣議で決定した海軍會議に對する我根本方針に對しては陸軍、外務は全然贊同の意を表してゐるが、政界各方面も亦政府を無條件に信賴して贊意を表してゐる、卽ち

▲貴族院方面 國防の充實と財政の關係については種々の意見も行はれやうが、方針決定の上は擧國一致して會議に當るべし

▲民政黨 國防の安全感で建艦競爭への危險を調和するためには公正妥當の立案をなすべきであるが、政府は協定を纒める見透しをなしたるものと思ふから政府を信賴して批評を避ける

▲國民同盟 政府が華府條約廢棄通告の權利を行使するといふがこの上は帝國の主張を各國に理解せしむる爲政府の努力を望む

▲政友會 政府の方針は政友會の從來の方針と一致する者である

▲樞府方面 政府の方針には何人も異議なかるべく條約廢棄が樞府へ御諮詢の場合は全顧問官一致して政府の方針を是認し、非常時突破に邁進するやう政府を激勵すべしとなしてゐる

## 方針貫徹を 全軍に示達

【東京八日發國通】大角海相は七日の閣議において海軍側の主張通り豫備會商對策並に華府條約廢棄本年內通告が決定したので、同日午後軍事參議官會議を開催の上報告諒解を求めたが、同時に末次聯合艦隊、高橋第二艦隊、今村第三艦隊、百武第四艦隊の各司令長官、永野橫須賀、藤田吳、米內佐世保各鎭守府司令長官、小林駐滿海軍部司令官、其他要港部司令官、各學校長を通じ部內に示達し全海軍一丸となつて帝國の方針貫徹に邁進すべく電報した

# 村上氏表彰を提唱
## 普く熱狂的贊同を求む

忠勇義烈を讃へ、義行美德を顯はして、世道人心に裨益し、國民精神の昂揚を圖ることは方今の急務である。過般、北鐵南部線の匪禍事件に際し、一身を犧牲として、多くの人質を死地より救つた村上久米太郎氏の名と、その英雄的行爲こそは、永遠に傳へらるべきものでなければならぬ。我社は此に新聞社當然の責務として、全滿同感の士の熱情を表現するために、斡旋の勞を執り、左記の計畫によつて、一は村上氏の壯烈を顯彰し、一は方に重傷に呻吟する同氏の後圖に資せんことを切願する。

**表彰式** 來る十一月三日明治節當日新京において擧行。村上氏又は家族の臨席を乞ひ、席上表彰狀及び表彰金（應募總額）を贈呈す

**表彰金募集** 締切十月二十日（本社事業部宛送附せられたし）

**表彰歌募集** 締切十月十日（細目は追つて發表）

昭和九年九月七日

滿洲日報社

# 蘇聯の聯盟加入 滿場一致承認か
## 理事會の主要議題

【ジュネーヴ七日發國通】第八十一回聯盟理事會は七日午前十時からチエツコ外相ベネシユ氏司會の下に開會された、本日の主要議題はソウエート聯邦の聯盟加入問題で、現在の情勢ではアルゼンチン及びスイス兩國は公然とソウエートの加入に反對してゐるが、今後の折衝如何では兩國を納得させて滿場一致で加入を承認することも差して困難ではないと聯盟側は樂觀してゐる、なほ十日から開かれる聯盟總會で直接投票は出來るだけ避けたい方針でアルゼンチンとスイス兩國は投票當日は棄權させしめ形式だけでも滿場一致の承認を實現しやうとしてゐる

# 技術者約二百名 鐵道省から採用
## 滿鐵、鐵路總局の要求により

鐵路總局では曩に滿鐵本社に對し電氣、土木方面の技術者約二百名の融通方を申込み、滿鐵本社においても考究中だつたが、鐵道部においては全然人繰りがつかぬので結局鐵道省に依賴することに決定し既に本社人事課より移牒するところがあつた、大體九月末までに鐵道省において銓衡しさらに滿鐵において履歷書の書面審査によつて決定次第、內地を出發する筈で、昨年末以來鐵道省よりの大口採用は全然なかつたから久しぶりの事であり、又これが最後となるものと見られてゐる

## 兩大使日程

【新京電話】滿支視察の途にある佐藤、齋藤兩大使は朝鮮經由にて十日大連に向ひ、十一日旅順に菱刈軍司令官を訪問、十二日午後七時半着にて來京するが、新京では皇帝に謁見する外、鄭總理招待の晚餐會、外交部の御茶會、軍司令部大使館の午餐會に出席し、日滿各機關を訪問、國都建設狀況を視察する豫定である

## 岩佐司令官

岩佐憲兵隊司令官は八日午前九時半滿鐵本社を訪問、約三十分間八田副總裁と會談の後辭去した

## 蓑田事務官

外務省通商局外務事務官蓑田不二夫氏は八日入港うすりい丸で來滿したが約四十日間の豫定で、全滿、支の經濟貿易事情を視察歸京するといふ

## 滿鐵人事 （七日附）

中央試驗所石炭研究室主任 技師 阿部良之助 燃料科長を命す
中央試驗所電氣研究科長心得 技師 岩竹松之助 電氣研究科長を命す

## ばいかる丸

九日午前十時三十分大連港外着豫定

## 人事

▲森部靜夫氏（豫備陸軍少將）八日入港うすりい丸で來滿
▲河瀨龍夫氏（滿蒙研究所長）同
▲蓑田不二夫氏（外務省事務官）同上
▲大岩勇夫氏（名古屋市長）一行十名同上
▲山西恒郎氏（滿鐵理事）八日午前七時四十分着列車で歸連
▲山中德二氏（關東廳商工課長）同上
▲長永義正氏（大連商工會議所書記長）同上
▲岡野勇氏（大連市助役）同上
▲山本久治氏（大北新報社長）同上來連
▲赤木喜代治氏（陸軍技術本部附騎兵大尉）同上ヤマトホテル投宿
▲三島章道子爵（貴族院議員）八日朝發飛行機で離連
▲青山綠郎氏（日本放送協會理事）同上
▲田中伴雄氏（滿鐵社員）同日內地へ
▲福永登氏（同）同上
▲靑木重臣氏（關東廳警務課長）八日午前九時發はとにて北行
▲末光高義氏（瓦房店警察署長）同上歸任
▲新帶國太郎氏（滿鐵地質調査所技師）同上北行
▲山田三平氏（遼東ホテル支配人）同上
▲岩佐祿郎氏（關東憲兵隊司令官）八日渡邊大連分隊長と共に本社來訪
▲齋藤茂一郎氏（鮮銀靑島支店長）八日出帆大連丸で歸任
▲三井實雄氏（電々會社副參事）總務部文書課附となり八日挨拶に歷訪

# 菱刈長官、少年團指導視察

菱刈關東長官は八日午前十時鹽原秘書官、今岡副官を帶同、官邸を出發、大連中央郵便局並びに電報局に赴り十一時より約五十分に亘り詳細視察し、午後零時半沙河口水源池に赴き同附近において行はれてゐる大連少年團指導員の實習振りを視察して水源池水流地方視察に赴いた＝寫眞は指導員の實習振を視察中の菱刈長官（×印）

# 奇怪、北滿の炭疽病菌 某國スパイが撒布か
## 滿鐵愈よ防疫陣を强化

未曾有の猖獗を見た北黑線沿線の炭疽病は原發地たる辰濤方面は大體下火となつたので滿鐵獸疫研究所より同方面に派遣された防疫班は六日歸奉し、殘る第二班は目下大黑河方面の

**防疫** に當つて居る、これら防疫班より滿鐵本社への報告によれば、同方面の炭疽病の猛威は想像外で長濤方面では鐵道工事用の馬二千頭中千七百頭まで斃死し現在は河川とトラックで辛うじて建設材料を運搬しつゝある有樣である、同地方は曾て炭疽病の發生を見なかつた土地であり、且つその病菌も滿洲においては前例なき强烈なものであつたので、歐洲戰爭以來細菌戰には最も多く炭疽菌が使用されて居ることなど、相俟つて滿洲の鐵道建設を妨害せんとする某國のスパイの手によつて病菌が撒かれたのではないかといはれて居る、これに對し

**滿鐵** では今年度において炭疽病防疫費を增加して從來一年三十五萬瓦の血淸製造を倍加して七十萬瓦としたが、これで足らず他の試驗動物までこの方に廻して炭疽病豫防に全力を傾注した、しかし今年度の經驗により今後も如何なるきつかけに同病が猖獗するやも測られぬので十年度には更に百四十萬瓦の血淸製造をなし得る設備を奉天獸疫研究所になすことに決定、これに要する事業費を地方部豫算中に計上した、これが實施されゝば滿鐵の血淸製造能力は總計二百十萬瓦となり、一頭あて十五瓦とすれば十四萬頭の豫防又は

**治療** をなし得るわけで、細菌戰に對する一種の防衛として興味をもつて見られてゐる

## 對策講究必要
### 香村農務課長談

何故に炭疽菌が近代の細菌戰に好んで使用されるか？香村滿鐵農務課長は語る

炭疽病菌は馬と人間とにいづれにもつく病菌であるから敵地などに撒くには最も適してゐる、それに豫防法もあるから敵地に接してゐる自國の人馬には免疫を施して豫防して置く途もあるし、馬匹に傳染せしめるためには飛行機上から牧草地に撒布すればよいし、いづれの方面から見ても理想的である、歐洲では大戰當時より既に研究され實行されて居るのだから、日本でも十分對策を考へて置かねばならぬ事である

## 北鮮國境の 警戒嚴重
### 各所に監視所

【京城七日發國通】滿鮮國境方面における牛馬炭疽病その勢ひ猖獗を極め或は某國が竊に病菌を撒布したものではないかとさへ傳へられてゐるが、朝鮮軍司令部でも雄基に軍馬補充部を有するため事態を重視し嚴重警戒を加へると共に眞相糾明に努めてゐる、一方總督府でも之が鮮內に流入を恐れ國境各所に監視所を設ける外國境一帶に亘り各馬匹に豫防注射をなし大防疫陣を布く事となつた

## 蛇角

軍縮の美名に隱れる利己主義一點張りの列國、態度愈々醜し。

◇

身贔屓を拔きにして、今の處一番眞劍な軍縮主張者は、正直者の日本であるらしい。

◇

手は握つた「でも金の事は別だよ」と米國蘇聯を締る、いやお仲のよい事である。

◇

「英國若し滿洲國を承認せば、吾等は英國と絕交せん」と支那嚇く、オ、恐やその鼻息。

◇

聯盟婆さん、躍起となつて蘇聯の袖を引く、それほど好い男でもないのに見つともない。

◇

滿洲で一と旗あげる氣の少年四名、あげるに事を缺いて萬引團の旗あげをした。寒心々々。

◇

超特急「あじあ」は超スピードで動く亞細亞を象徵す……これがセメテもの味噌らしい。

# 七寶の柱 (112)

小島政二郎
岩田專太郎畫

### 妻の問題（四）

「只今」

神戶まで千葉を送つて行つた歸りに、ふみ子は報告旁々京都の會社の方へ副社長を訪問した。

「やあ」

「千葉、今朝の船で立ちましたわ」

「さう」

「いろ〱有難うございました」

「いや――」

「今夜か、明日の朝の汽車で東京へ歸りますが、何か御用ありません?」

「今のところないが、立つ前に、ちよつと電話をくれませんか」

「はい」

「今朝の新聞見た?」

「いゝえ。何か出てゐました?」

「そりや少し迂濶だね」

「これ、本當ですの?」

「いや、僕は本當とは信じないが、しかし、二三或は事實引ッこ拔かれるかも知れん」

「だつて、○○さんなんか、この間△△を脫退して、うちへ來たばかりの方ぢやありませんの?」

「さうなんだ。喰はすに利を以つてする△△も惡いが、俳優や監督の無貞操にも困り物だね」

新聞記事によると、×田のスター連の名は、大概△△から交渉を受けてゐるやうに出てゐる中に、ふみ子の名ばかりは出てゐないので、流石に寂しく眺めずにはゐられなかつた。

「あなたなぞも、東京へ歸ると、危いもんだな。この騷動が落着するまで、どうです、こつちにゐたら?」

「大丈夫だわ」

さう云ひながら、大藏はベルを鳴らして少年を呼んだ。

「今日の大朝を持つて來てくれ」

「はい」

綴ぢ込みを開くと、△△映畫會社が、×田の監督、俳優の引き拔きを開始したといふ記事が大きく出てゐた。

「まあ」

「△△はこれだから困るよ。三社の間に紳士協約を結んでまだ半年にもならないのに、もうかう云ふ非紳士的な眞似をするんだから」

「そりやあなたは大丈夫とは思ふけど、話の持つて來ようが旨いからね。△△の仕ッ振は荒ッぽいさうだから。この前、伏×を引ッこ拔く時なぞは、伏×が役が附かずに不平でゐるところへ、水を向けて、新聞紙に一萬圓くるんで置いて行つたさうだから」

「そんなら、私だつて動くわ」

「危險、危險」

「ホホホ」

「禁足の命令でも出さうかな」

「大丈夫よ、私程度のところへはどこからも買ひに來やしないわ」

「いや――」

「×田さしても、どこからか買ひに來て連れて行つてくれることを內々祈つてゐるのぢやないかしら」

「毒舌を吐きますね」

「毒舌ぢやないわ。眞實を吐いてゐるつもりよ」

「冗談は置いて、△△の好餌には本當に氣を附けて下さいよ」

「ええ」

「このまま押して行けば、永くつて一年短ければ半年とは持たないだらうからな。瓦潰の前の惡足搔きだと思へば笑止だけれど」

「……」

# 夜十時・全市民默禱

## 大連の 滿洲事變記念祭

忘れるな九月十八日なる滿洲事變第三周記念日は目睫に迫り全滿各地では盛大記念祭が催される筈であるが大連市においてもこれと呼應し九月十八日を期して盛大なる記念祭を催すことに決定、事變犠牲者に對する感謝の意を表すると共に、特に滿洲國建國の理想實現と併せて東洋平和確保のためには今後益々日滿協同によらざる可からざる所以を廣く自覺せしめる主旨で、この日、日滿國旗を各戸に掲揚し午前九時より滿俱グラウンドに於て事變犠牲者の慰靈祭を行つて追憶を新たにしラヂオを通じて軍部側の講演と滿洲及び事變に關する興味ある演藝會を放送して廣く一般の關心を喚起するが、特に午後一時より三時まで第一般樂隊は大連實業グラウンドに於いて第二艦隊軍樂隊は沙河口（場所未定）に於て男女に依る演奏會を催して記念祭たらしめることとなつた、夜は市……下に協和會館に於て……と映畫の會が催され……に開放されるが、午……市一齊に汽笛、鐘を……馬共に停止して默禱……記念祭を終ることとなる

忘れるな九月十八日

# 州内の鄕軍大會擧行

## 記念日を前に一大デモ

滿洲事變勃發以來既に三ケ年を經過し、その記念日は目前に迫つてゐるが、この記念日を迎へるに際し帝國在鄕軍人會旅順支部では、我が國現在の時局は三十五、六年の國際的危局に一歩手前にあり、而も滿洲國は建設事業一路發展の途を邁進しつゞけて來たのではあるが未だ建設の前途に殘された難問題は山積してゐるといふ狀態に鑑み九月十六日午後二時より大連市中央公園前廣場に參集し、第一線を承る國軍の中堅として愈々結束を固めこの危局に善處する決意と信念とを新たにすることになつた本大會に參加する鄕軍旅順支部は關東州内全圓を包含し大連では第一乃至第五分會、大廣場、東公園、沙河口、埠頭、電氣、海友、周水子の十二分會並びに旅順、貔子窩、金州、普蘭店、柳樹屯の五分會を打つて一丸としたもので

同大會準備には岩井少將を長として各部委員が當り目下忙殺されてゐる、當日は各分會毎に模擬召集……

# ゼアー河口附近で今度は軍艦射撃

## 滿洲國軍から嚴重なる抗議

## ソ聯の暴戻つのる

【チチハル八日發國通】アムール沿岸における蘇聯軍備は稍完成に近づきつゝあり既に三十萬の赤兵が配置され最近アムール航行の滿洲國船舶に對する不法射撃の頻發は明かに挑戰的態度を示し來れるもの如く各方面より注目されてゐる折柄又復ゼアー河口附近に於て航行中の滿洲國軍艦〇〇號に對し六日午前八時三十分對岸要塞より突如射撃を爲した、〇〇號は之れに應ぜず急遽黑河に引返した、なほ之れに對し黑河駐屯混成第十五旅隊參謀長より蘇聯ウウスー總領事に對め嚴重抗議を申込んだところ同總領事は二日後返答すると通告して來たので中央部より回訓を待ち嚴重抗議する豫定である、尚ほ滿洲國軍艦狙撃事件は建國以來今回が始めてである

# 搜査線上に浮ぶ第二の大密輸

## 警察と全國稅關が入り亂れて

## 火花ちる腕くらべ

大連、門司、神戸、横濱の各港都をブロツクとする寶石大密輸團は遂に搜査線上に浮び上り本紙既報の如く

**全國** 稅關の大活動となつてゐるが密輸の本據地と目されてゐる大連には大阪、神戸、門司の稅關並に警察署の眼が一齊に向けられ、既に門司稅關より七日谷口、神崎、井田、武田の四稅關吏秘かに來連、市内濱町二丁目洋雜貨商中村健吉氏の身邊に疑惑の眼を放ち潛行的活動を開始してゐる矢先、八日更に第二搜査班として門司稅關の柴崎稅關監視及び同稅關

**大連** 出張所稅關事務官補逆瀨川七次の兩氏が大連署に應援を求めて別個に某方面に向ひ搜査の手を擴げるなど物々しい活動が演ぜられてゐる、これより先七日夜神戸水上署より大連署宛に市内山縣通五五山縣第二ビル内輸出入地金鐵公社係實買三濱洋行支配人川田淸二氏（三）の取調方を電報手配して來たので同署司法係船曳刑事は八日早朝川田支配人を本署に召喚取調べた結果

**本年** 二月以來約十萬圓に達するダイヤモンドの大密輸を敢行した驚くべき犯罪内容がある模樣である、右の如く神戸水上署に先手を打たれた門司稅關大連出張員は頗る狼狽してゐるが、今や寶石密輸事件をめぐり門司、神戸の稅關と警察とが競爭的搜査陣を張り事件の進展は豫測されぬものがある

# 船員・外人を巧みに利用

## 謎の喰違ひ四萬圓

八日午前十時三十分神戸水上署の手配により大連署司法係に拘引された市内山縣通五五山縣第二ビル内三濱洋行支配人川田淸二氏（三）は變食拔きで船曳刑事の取調べを受けたがその内容は本年二月中旬……

事件發覺の本月初旬まで前後四回、約六萬圓に上る寶石類の密輸を敢行してゐる旨を自白してゐるが、神戸水上署よりの手配によれば密輸價額十萬圓以上に達するとあり、四萬圓の喰ひ違ひについて追究中である

右の莫大な密輸方法は船員或は外人を使ひ巧に稅關當局の眼を掠めて行はれたものらしく、目下共犯關係に就いても嚴重取調中であり市内に共犯者があ……中に一齊檢擧すべく大連……數名刑事を待機させてゐる……なほ右の如く密輸總額の喰ひ違ひのあるのは……貴金屬商の手を通じて……ゐる部分が含まれてゐ……ないかと見られ、過般……

# 神戸水上署と門司稅關の競爭

## 川田の大連署拘引を繞り稅關側頗る狼狽

## 密輸を否認

### 中村氏の妻女

……朝主人は何處に行くともいはず朝出たきり未だに歸りません……今夕方には歸るでせう、密輸の嫌疑がかゝつてゐるさうです……店はネクタイ、半襟の樣なもの主として取扱ひ寶石類は餘り扱つてゐません、仕入地は東京、大阪、神戸などで店員一人、交員二人が居るだけでどうしても手不足ですから相當私も店の事には手を出してゐますが、決して寶石密輸などといふ大それたことは致して居りません

# 街の義人・佐藤政八氏

# 床し・名を秘め

## 貧しい人々へ金千圓

去る三日午前十一時ごろ市役所社會課に質素な服裝の一老人が訪れ「この金を貧困者救濟事業費の一部にして下さい、柳町の加藤といふ者です」と包紙を差出して名を告げてその儘立ち去つた、後で係の者が開封してみると現金千圓が封入されてあつたので老人の服裝と對照して吃驚していろいろ調査した結果、この奇特な人は元滿鐵守衛柳町七八佐藤政八（五三）さんで加藤とは人に知られまいとする謙讓な心から云つた僞名であることが判明し一同を感激させてゐる

佐藤さんは長崎縣南高來郡南有馬町生れで明治四十二年二月滿鐵庶務課に小使として雇はれたのを振り出しに大正二年守衛、同九年雇員、同十三年職員となり昭和三年八月本社玄關の守衛を辭するまで丁度十九年八ケ月の間コツ／＼と實直に働き僅かな日給の中妻女ちづ（四三）さんとの間に實子がなく養子に貰つた第二中學四年生利行（一六）君の成人を唯一の樂みに前記の柳町に老後の身を養ひ靜かな生活を送つてゐる

記者の突然の來訪に驚きながら中風を患つてゐるため不自由な體を起しながら

どうして急に寄附するのか、何か條件でもあるのかと社會課の方も申されましたが別にこれといふ譯も深い意味もありません困つてゐる人々の何かのたしにでもなればとヒヨツと思ひ付いたまゝです、强ひて云ふなら年を取るし病氣になると氣が弱くなりますからとでも申しますか是非新聞に書かないで下さいと迷惑相に語つた（寫眞は佐藤氏）

**家庭舞踊公演** 家庭舞踊普及會の第一回家庭舞踊公演會は若柳吉兵衛指導、滿鐵社會課後援の下に九日正午より協和會館に於て開催されるが、出演者は市内一般家庭の子女を中心としたもので會費券は一圓である

# 奉天から大連へ

# "壯圖"遂に空しく

# 四少年、泥棒行脚

## 盜んだ品で衣裳をとゝのへ

## リレー式の萬引

七日午後四時頃沙河口署金長刑事が管内を巡視中、巴町山本貿店に挙動不審の邦人少年四人が入質せんとして居るのを引致連行中一人は隙を覗ひ逃走したが七日夜十二時頃北公園で逮捕された、取調べの結果、堅い團結の下に南滿泥棒行脚を續けて來連した事が判明した

滋賀縣生れ工業學校三年中途退學の脇坂俊二（二〇）を首領として群馬縣生れ中學三年中途退學の小杉義男（一九）三重縣生れ實習商業卒業太田一男（一九）鹿兒島縣生れ高等小學校卒業馬場美義（一七）が配下となり四人は各々内地から滿洲で一旗揚げる夢を夢みて奉天に來てみたが遂にルンペンに落ちて奉天市内を放浪する中、何時しか意氣投合

**南滿を** 泥棒行脚して大連に居を定めようと約束し八月二十三、四日頃奉天を出發、泥棒しながら蘇家屯、鞍山を經て遼陽まで歩き遼陽から汽車で大石橋まで來それから營口を廻つて沙河口驛で下車して來連したのが九月一日大連では埠頭の貨車を二晩假宿としロシア町俗稱化物屋敷の三階でも同樣宿を借りその間連鎖街の電氣洋行、沙河口元町渡邊洋服店等から片端から萬引をしたもので被害件數は現在判明して居る分だけでも三十件位で

**萬引方法** は巧妙なリレー式により逮捕された際

**四人共** 頭の先から足の先迄帽子、ワイシヤツ、靴、下駄等盜品で裝身して居つたが四人は盜んだ品を入質して金に替へその金が滯つたら間借りなして更生の

# "あじあ"の當籤者

## 奉天の林茂雄君決定

新京大連間超特急列車の懸賞募集名稱は七日審査會において「あじあ」が審査員の最多數籤を得たので八日重役の決裁を得て「あじあ」に決定、八日午前十一時より鐵道部應接室において淸水、山口兩次長、加藤育輔、池原文書兩主任、各新聞社記者等立會の上、當籤者決定のため抽籤を行つたその結果「あじあ」の應募集者二百十五名のうちから左の通り幸運なる賞金受領者が決定した

奉天稻葉町六番地 東方電氣工務所 林 茂雄

賞金百圓は直に奉天驛長を通じて本人に交附されるがなほ當籤車名「あじあ」の應募者二百十五名に對しては鐵道部より超特急列車の寫眞一組を贈呈する（寫眞は當籤決定の抽籤）

# 沿線では默禱

## 滿鐵 殉職社員追悼會

滿鐵では九月十八日に殉職社員の追悼會を大連協和會館に於いて行ふが當日は大連は式後休業とし、沿線では各箇所に於いて十時三十分より三十秒の默禱を捧げた後休業することに決定した

# "鏝一挺"の移民團

## 大連奉天新京の三班に分れ

## 直ちに仕事につく

鐵筋工を送り込み、大工を送り込んだ大阪府廳肝煎りの日滿勞務協會は八日入港うすりい丸で最後の仕上工たる左官の哥兄連三十四名を滿洲に送り込んだ、いづれもこてを持たせたらそうザラにないといふ腕揃ひ希望に輝く面をカメラに向け乍ら日の丸の小旗を打ちふつて元氣潑剌、團長格の府廳土木課野村康氏は語る

滿洲の仕事は來春からは内地の職人の手で奪つて見せますよ、お陰でこれ迄派遣した職人は好評を博してゐるので我々の顔も立つと云ふものです今度は丁度五回目ですが一行全部左官さんまあ今までに大工や金物工が來て基礎建築をしたあとですから左官さんが仕上げに來た樣なわけです、一行は取敢ず土建協會へ行く、人選の上大連、奉天、新京の三班に分れて直ちに仕事に着手します

# 滿鐵功績章を

## 若本・河野兩氏に

滿鐵では鐵道工場技術員若本軍一氏に對し「機關車汽罐クラウンテー蝶子切裝置外六件の改良」の故をもつて、又鐵道工場技術員河野仲一氏に對し「ミーリングカツター用入双の製作方法改良」の故をもつて夫々功績章および金一封を授與した

なほ例の横領事件の首魁出坂六市も同時にこの恩賞に浴する筈のところ取消しとなつた

# 御神輿の——

# 海上渡御

## 金刀比羅神社

金刀比羅神社は來る九日より三日間本年度例祭を執行するが本祭は十日午前八時より執行

當日は大連市長幣帛供進使として參向し祭典終了後御神輿は神社發輦老虎灘街道を始め若狹町三河町、大廣場、山縣通の各町内を巡幸の上埠頭構内より十數隻の供奉船と共に乃木町魚市場棧橋へ向け海上渡御をなし更に大山通、濱速町、磐城町、桑町連鎖街、西公園町を經て同日午後五時神社へ還御の筈で參道には例年通り數百の電燈を點じ博多仁輪加、手踊等の餘興があるといふ

# 日滿婦人の連絡提携に

## 東洋婦人會理事

日滿婦人間の意志の疏通を計り、提携すべく東洋婦人會理事高尾公子、滿藤秋子兩女史は八日入港うすりい丸で來滿したが語る

第二回目の來滿です、また滿洲の婦人達は日本婦人を充分理解してゐないと思ひますので在滿の日本婦人團の各位と相談し滿洲婦人と連絡をとるのが目的です、新京に日滿婦人同志會が出來てゐますが、これの擴張もする考へです

なほ午後一時から協和會館で大連婦人聯合會、德鄰婦女會主催の下に兩女史歡迎の映畫と座談の會が催された

**匪賊遭難兩氏** 北鐵南部線匪賊襲撃事件の際人質として拉致され無事救出された内外人九名のうち宅通貞、岩崎讓二兩氏は七日夜着列車で來連、八日本社その他關係方面を訪問挨拶したが九日出帆の定期船で歸國する豫定



**天氣予報** 九日 北西の風（晴）一時曇

滿潮（午前一〇時四〇分 午後一〇時三〇分）
干潮（午前四時〇五分 午後四時四五分）

各地溫度（八日午前十一時）

| 大連 | 二一 | 奉天 | 一八 |
|---|---|---|---|
| 旅順 | 二三 | 新京 | 一八 |
| 營口 | 二〇 | 新義州 | 二三 |
| ハルビン | 二一 | | |

今日の小洋相場（十一時半）金百圓につき百十一圓九十五錢

## 新講談 丹下左膳 (219)

林不忘作　小田富彌畫

### 御代參 (二)

「ヤッ！猿糯者ッ！」

「人違ひではないか。うろたへるな！」

「それッ、各々……」

色々な聲が一時に湧いて、侍たちは、ぴたりと駕籠を背に、立ちならんだ。

肩をやられた一人は、何か火急の用事のある人のやうに、タ、タッと前屈りに、三枚橋を渡り切つて、四五間走つたところで、ぱつたり斃れた。

一同は、そつちを振り向く餘裕もなく、

「名乘れッ！われらは柳生對馬守藩中……」

「おウ、その柳生の駕籠と知つて用があるのだ！」

すでに一人の血を味はつた濡れ燕を、左膳は、ひだり手にだらりと下げて、よろめくやうに二三歩前へ出ながら、

「よウ、そ、その駕籠の中を一眼見せてくれ。藩でなかつたら、おさなしく引き下がるから、よウ」

と、しな垂れかゝるやうに、侍たちへ肩を寄せてゆく。薄く笑ひながら——。

内心に渦まく殺氣を持てあまして、その一本腕がうづ〳〵する時、左膳はよく、かうした醉漢のやうな態度をさるのだ。

謂はゞ。

丹下左膳が最も丹下左膳らしい、危險な狀態に達した高潮。

さも知らない一人が、

「斬けッ！」

喚鳴ると同時に、フイと、躍るやうな身體つき——足を開き、腰を泳ませたかと思ふと、拔き討ちに左膳の胴へ！

刀身に、白く月が冴えた。

どすッと、何か、水を含ませた重い蒲團を、地面へ叩きつけたやうな音がしたのは、今の一刀が、見事左膳の濡れ燕にはまつたのか……。

と見えた刹那。

ひよろつと手許へ流れ込んだ左膳の體當り、無造作に持つた濡れ燕の柄が、その切つ尖を受け留めて、代りに、足をすくはれたやうに、空に泳いでゐるのは、かへつて、その斬りつけたひとり。

不思議！

何時濡れ燕が羽ばたきしたのであらう。

今の重い音は、かれの上半身を斜に斬り裂いた濡れ燕の、血を舐めた歡聲だつたのだ。

「來るかッ。オイ、來る氣か」

いつぱいに歪んだ微笑を浮かべた左膳の顔を、月がぼんやり照らし出す。

眼にも留まらぬうちに、同僚の二人まで失つた柳生の連中は、浮き足立つたのだらう。

「おゝ、さうだ、これから切通しへ出れば、妻戀坂は左程遠くはない」

「うむ、われわれの手には一寸負へさうもない。若殿源三郎さまの御加勢にお願ひ申して——」

うまい逃げ口上もあつたもので、一人がぱッと駈け出すと、殘つてゐた三人ほども、一時にそのあとを追つて、右側の軒下づたひに、本郷のはうへスッ飛んでゆく。

かうなると、名代の柳生一刀流も、かうした下つ端になると、からきしだらしのないものとみえます。

あと見送つて含み笑ひをした左膳が、血の滴る濡れ燕をツッと地面に突き立てゝ、駕籠のそばにしやがみ寄り、引戸に手をかけた途端、駕籠の中から、

「相變らずだね、丹下の殿様。お久し振り、ホヽヽヽ、……聲でわかりましたよ」

## 新興演劇の使命とは (下)
### (新興探奇派劇黨の立場から)

小生夢坊

藝術の領域は生命力の明かなる表現にある。それは遙かなる未來の國への最初の展望を齎す。エドキン・レエヴロオプと云つてゐるが——全への歸結する事無き行爲は最早現代の要求を滿足せしめる事が出來ない——しかしながら集中と凝縮への努力は、それに對する熱望と歸依によつて擁はれて、一つの大きな新しい時代、一つの新しい生活樣式を創造し始める。今日、われ〳〵は演劇の未來に、その政治的課題と人間的使命に協調しようと欲するものである。ネオ・アバンチユールは「新興探奇派劇黨」と名乘りを上げてゐる。アバンチユールは必ずしもエロチックな獵奇的であるとのみは云へまい。冒險を意味する。われ〳〵の眼前に生命の樣々な現れの間に存する革命的な調和を描き出す藝術家がわれ〳〵の先驅者であり、豫言者である。さすれば——ネオ・アバンチユールも亦その使命を抱いて立ち上つた藝術家の集團である。

一九三〇年既成宗教排撃の波上に乘つて淺草公園の昭和座で公演した歷史的な記錄がある。佐藤惣之助、吉野光枝、生方敏郎等と僕は白粉を塗つて俳優として舞臺に立つた。次ぎに死んだ日活の柱石根岸耕一の援助で帝都座で白熱的な素晴らしい人氣を捲起して公演の勝利を示した。今日の笑の王國だとかエノケンなどの演技演出の模範となり、然うした一座の發芽の動機をつくつたものである。美は變化する。形式も變貌する。時間と世界は「ゴー・ストップ」無しに廻轉し、舊世界觀、舊道義への挑戰！一切の眞實無きものへの崩壞運動を意味し、異變奇怪の鋭角、斷裁調、剔抉美を以て新興皇道日本の生活を更新する前衞探奇の機構である。

鮮滿よ！殊に新興滿洲國よ！われ〳〵はまさに御身の國にゆかんとしてゐる。握手しようではないか。

## キネマと演藝

**天使じやない 妾は**
メイ・ウエスト主演
日活館上映

映畫に轉向したメイウエストは忽ち全米國の人氣をかつさらつてしまつた、ガルボの人氣を奪つたデイトリッヒ、そのデイトリッヒの人氣を更に奪つたのがメイウエストなのである、彼女は俳優であると同時に脚本家であり、又よき演出家である、だがこれが彼女に人氣を集めたのではない「妾は脚がなくともダンサーになれる」と豪語する彼女、脚をとり去られてもまだエロは上半身に滿ち滿ちてゐるといふ彼女、この魅力と情熱が人氣を集めさせた「妾は天使じやない」の一篇は彼女自ら筆をとり、自ら全部の臺白をつけ、さうして彼女自ら得意のエロを發散しつゝ主演してゐる

タイラはビル・バートン・サーカス團の踊り子だ、彼女は運命占ひで戀人を判斷する、だから彼女には數限りなく戀人が出來た、戀人の一人掏摸のスリックが逮捕された時、彼女は獅子の口に頭を入れる藝當で賣り出しビルーサーカス團は大儲け、彼女も一躍ニユーヨークの人氣女王となる、そして相變らず幾人かの戀人が出來た、しかしその戀の內に、今度は眞實の愛を捧ぐる相手ジャックを見出し彼と結婚しやうとしたが彼女を失ふことを恐れたビルは出獄したスリックを使つて婚約を破らうとする、彼女は今までの戀人をずらりと法廷に並べ、判官の前に自分の戀愛道を說いて遂にジャックと結婚する

「妾は脚がなくともダンサーになれる」といばるウエストが「妾は天使じやない」といふ映畫をつくる、彼女の宣傳映畫だ、ストーリーは非常にエロっぽいものであるが凡そ意味ないもので、結局芝居を見る映畫ではなく、ウエストの肉體、ウエストの媚態を觀賞(?)する映畫である、だからウエズリー・ラッグルス監督の存在もなければ「お蝶夫人」で賣つたケリー・グラント(ジャック)の存在もあつたものではない、唯ウエスト一天張りである、但しヤンキーはいざしらず日本人にはウエストのエロ振りは老女の媚態の感なきにしもあらず、すさまじきものと感じられやすい、興味のある演技も餘り好ましいものではない—S—

### 臺灣舞踊音樂團 子供デー開催

九日午前十時より常盤座で

內鮮臺と滿洲國の親善融和を目的とし同時に臺灣の郷土藝術舞踊音樂を紹介するため七日より常盤座に出演中の臺灣人內鮮滿見學團一行男女九名は晝間市內各小學校を巡演して童心に親善融和を吹き込んでゐるが、何分日程に餘裕がないため小學校全部を巡演することが出來ぬので常盤座小泉館主の計らひにより九日の日曜日午前十時よりお子様デーとして特に小學生のために開演することゝなつた

### 私語線

選ばれてミス滿洲として蒲田に入所した奉天滿毛デパート出身の山口靜乃▲東京驛に着いたトタンに張秋蓮なんて滿洲名をつけられ、いかに宣傳のためとはいへ日本人をパスして▲大塚君代が花束を贈呈で贈つたり、逢初夢子が自動車に同乘して蒲田に入つたりすつかり日本人離れした取扱ひを受けてゐたが▲いよ〳〵近くスクリーンにその姿を現すことになつた、映畫は島津保次郎監督のサウンド版で「お小夜戀姿」▲さて面白いのは山口靜乃こと張秋蓮嬢の藝名は南滿洲子、張秋蓮が藝名かと思つたら日本では完全に滿人扱で、あらためて日本名が與へられたわけである

明治卅八年十月二十五日 第三種郵便物認可
滿洲日報
朝刊夕刊共十二頁

# 現地事情に合致する陸軍案の貫徹に邁進

## 機構問題と陸軍の態度

【東京八日發國通】在滿機關改革につき陸軍では八日午前九時より陸相官邸に西尾參謀長を招致し、林陸相、橋本次官、永田軍務局長、杉山參謀次長等出席、先づ西尾參謀長より右問題に對する現地の狀況を詳細報告、現地意見として

一、現地における陸軍案に反對の居留民市民大會開催され、要路に對し反對陳情を旺んに決行されてはゐるが、これ等は總て一部の爲にせんとしての作爲的指導に基く不眞面目な行動であつて、大多數の眞面目な人は與からず此等については菱刈全權は特に愼重考慮してゐる

一、結局陸軍案こそ現地事情に合致する故、對滿國策遂行上より唯一の案たる右陸軍案貫徹に邁進するやう全關東軍は要望してゐる

と率直に披瀝して中央部を鞭撻し、次いで橋本次官、永田局長より中央部としても關東軍の右意見と全然同樣の見解を持つ故、如何なる場合も斷じて妥協を排擊して飽迄主張貫徹へ邁進する

と前提して本問題の經過を說明、兩者間に今後の方案に關する意見を交換し正午散會した

### 翰長參謀長會見

【東京八日發國通】河田書記官長は午後二時西尾參謀長と會見して愈々最後の政治解決に着手する事となつた

# 來週中には解決

## 十一日閣議に折衷案提示

【東京八日發國通】岡田首相は在滿機構改革問題に關する河田書記官長折衷案を來る十一日の閣議に提示、閣僚と折衝を始め、來週中には目鼻をつけるべく準備中であるが、陸軍側が自案支持に强硬態度を示し外務拓務も自己案を主張して讓らず從つて本問題も前途の見透し全然つかぬ狀勢にある

### 軍首腦部を岡田首相招待

【東京八日發國通】岡田首相は八日正午官邸に海軍省の中村艦政本部長、鹽澤航空本部長を始め吉田軍務局長、中村敎育局長、小林人事局長、村上經理局長、合田醫務局長、吉田建築局長並に七日入京した關東軍參謀長西尾中將及び森中佐、武井大尉等を招待午餐會を開き種々懇談した

# 關東廳全職員大會

昨夜廳內會議室において開會

## 宣言並に決議を議決

全員一萬餘名に上る關東廳管下全職員は中央における拓務省案の形勢非なるを……

運の消長に關する重大事なるを以て曩に職員有志の會合に於て在滿機構の改正は拓務省案の如く文治行政の確立、外交官の內政的行政干與排除、附屬地行政……

歪曲し公論の唱道を牽制せんとする者あるに至りては吾人の斷じて默過する能はざる所なり今や本問題は政府に於て銳意研究中に屬するも吾人は三十年來……

宣言

在滿政治機構改革問題は帝國々……

決議

### 沿線職員から激勵電報

關東廳全職員大會が開催せられるや州內及び滿鐵沿線各地警察署警察官を始めその他の關東廳各官署職員は本廳大會に向け「文治行政機構の確立を絕對條件とする拓務省案支持につき全員の決議によつて本大會を支持す」との意味の激勵電を寄せて來た

# 日本の軍縮對策

## 米國は反對意見固持

【東京特電八日發】ワシントン來電によれば日本の軍縮對策が閣議決定の報あり、アメリカは依然日本の對英米パリティ要求に斷乎反對する意見を固持してゐる、スワンソン海軍長官は「既存五・五・三の比率は極めて合理的なもので、此の比率は日英米三國海岸線の相互安全保障のため今後も持續さるべきものだ」と語り、國務省もアメリカはワシントン、ロンドン二條約の廢棄さるゝ事を喜ばない、然し條約保存を希望する餘りアメリカの守勢的安全を無視してまで他國に讓歩することも欲しないことを宣明した政府首腦部では日本のパリテイ要求は日本海軍が防禦的目的のために必要とするならば全く自家撞着と言はねばならぬ、何となれば米英二國はその保護すべき領土權益が諸地方に散在してゐるに反し日本の植民地は比較的本國近くに集中されてゐるからだと言明、要するに軍縮會議に對處するアメリカの對日態度は左の如くである

一、アメリカは日本に課せられてゐる既存海軍比率の多少の增率を容認するとしても對英米パリテイ要求は絕對反對

二、若し日本が既存條約の廢棄を强硬に主張するに於いてはその結果により生ずる一切の結果は日本が責任を負ふべきだ

三、日本が建艦競爭に乘り出しても財政的經濟的に有利な立場にあり、グアム、フィリッピン諸島の防備施行、太平洋に於ける防禦力を强化することに於いても用意がある

# 日本の決意に

## 期待する英海軍當局

【東京特電八日發】ロンドン來電によれば日本政府の軍縮對策閣議決定內容に對し新協定を結びワシントン條約比率を脫却し總トン數制限主義を採用、各國攻擊力を減縮し防禦力を增大するといふ提案が無條件に拒否さるゝ場合日本は始めてワシントン條約を破棄することを熟慮し適當の時期に一方的廢棄の聲明をなすべきだと英國の輿論は大體日本の態度を容認してゐる、英國海軍當局はかねてワシントン條約には不滿でこれまでも公然その趣旨を聲明してゐる位で世界の情勢變轉せる今日不完全な而も時代遲れの條約に縛られて國防をゆるかせにしては世界の平和を危くすると指摘し密かに日本をお先棒として華府條約の廢棄と大海軍主義の實現を期待し日本の決定を歡迎してゐる

### 軍縮方針と陸軍意嚮

【東京特電八日發】七日の定例閣議に於いて軍縮會議に對する根本方針が決定されたが陸軍側の意向は「軍縮會議の根本方針決定に付ては海軍から密接なる連繫をとつて決められたものであるが、然し各國は自主的軍備權を有するものであるから其の範圍內に於いて制限すると云ふ極めて公正妥當なるものであり、又ワシントン條約の……

# 塘沽停戰協定廢棄

## 要求の意思無し

### 黃氏、對日方針を語る

……だ出來て居ないからである、今の所は先づ準備連絡並に戰區內における他の諸問題につき解決を急ぐつもりである

### 河瀨滿蒙研究所長來連

滿蒙研究所長豫備陸軍少將河瀨雄氏は八日入港うすりい丸で來連したが船中語る

在滿機構問題の現地輿論、狀況視察のために來滿した二十日間の豫定で滿鐵首腦、軍部の人達と面接し意見をたいと思つてゐる、大體この問題が事務的折衝といつて局長級の間でかたづけられるとしてゐるのは誤りだ、これは重大な對滿國策で、首相が……な態度で至急解決すべきだ……決遲延は對外的に支障を起……中央では陸軍案を加味した折衷案が論議されてゐる

### 奉天の鄭總理

【奉天電話】鄭國務總理は……

### 經濟戰の緩和に

民間側、政府工作援助

# レマン湖畔に

## 渦巻く政局、俄に活況

【壽府七日發國通】理事會の開會を機にフランス代表バルツー外相、英國代表イーデン國璽尚書、イタリー代表オロイジイー男等歐洲政局の主要人物が悉く壽府に集まり東ヨーロッパ、ロカルノ協定案、ソウエート政府の聯盟加入等を繞りレマン湖畔の政局は俄然活況を呈するに至つた、蘇聯の加入案討議を前にし産婆役と自他共に許すバルツー外相の活動は特に目覺しく七日午後先づ反ソウエートブロックの旗頭ポーランド說得に乘り……

### 山本少將の使命と行程

#### 海軍省發表

【東京八日發國通】軍縮豫備交涉に參加する山本五十六少將の使命並に行程に關し海軍省では八日左の如く非公式發表をなした

山本海軍少將は此の秋ロンドンに於いて行はるべき軍縮會議豫備交涉に松平大使と共に帝國代表として參加する爲め來る二十日東京發日枝丸に乘船、米國シヤトル經由（ワシントンには目下の所立ち寄らぬ豫定）十月中旬倫敦着の豫定で同代表には海軍書記官榎本重治、海軍少佐光延東洋、海軍囑託溝田主一三氏が隨行する筈、尙山本少將一行は七日夜十時十分東京驛發列車にて西下伊勢神宮、桃山御陵參拜の後十日午前歸京する筈

### 駐滿海軍部の參謀長を招宴

【新京電話】鄭國務總理大臣は十一日歸京するが十二日午後六時ヤマトホテルにおいて駐滿海軍部新舊參謀長を招待歡送迎宴を催す

### 岩佐憲兵司令官歸任

管內初巡視の爲め來連中であつた……

### 心點

#### 幣制の統一に鮮かな手腕

##### 山成喬六氏

◇…銀行の仕事と、寢そべりながら讀書する外には何の趣味も持ち合せてゐない中銀副總裁山成喬六氏、程官舍が落成して家族を內地から呼び寄せ、長い間の……生活から平和な家庭人に……好々爺ぶりを發揮し外見……でも落ちついたといふ……

◇…だが山成さんには……間からもつと〳〵大きな……な落ちつきがあつたけれど世……てゐるが御本人は一向偉がり……せなければ、どうだとの見……も切らず依然默々として村……子然たる至極揚らない風采……銀行に現してゐる。

◇…臺灣の幣制統一は八年……要し而も發行額が僅かに二……萬圓であつた、日本は明治……新當時（現在の十分の一も……行されてなかつた）十數年……費して貨幣の統一を完成し……に對し「山成案二年」が現……日本の發行額の二十倍もあ……滿洲國の貨幣を斯くも鮮か……解決したことが「不思議な……法師」として歐米諸國では……ンヤと騷いでゐるに拘らず……を誇らぬ山成さんの偉さも……床しいものである【新京】

# 在滿機關改革問題 ㈠

## 政府の解決難事情

在東京　日笠芳太郎

在滿機關改革問題は、時機もあらうに恰も新聞記事の夏涸れ時に投じられたから、その紛糾錯綜せる實情と共に縱橫に論議批判されて、問題の解決が永引きいつ果つべしとも見當が立たぬ狀態である

政府もこの問題には餘程手古摺つてゐる模樣で、今の所どう始末したら可いか皆目見透しがつかぬ有樣であるが、實をいへば、既に齋藤前內閣の二年間、完全に閉ぢ込められてゐた問題なのだ。だから今更これを火急に決定しやうとしても、スローモーションの評騷を方針としてゐる岡田首相が困るばかりで、輙く容易に解決さるべき順序になつてゐない。勿論滿洲事變の三周年を迎へ又滿洲建國後二年半を經過して、我對滿政策を實行すべき現地機關の組織が定まらぬなどといへた義理ではないのである。

殊にわが對滿政治機構は滿洲帝國の建設と同時に、當然決定的に實施されてゐなければならぬ筈だ。然るに氣の利いた幽靈なら引込む今時分にイヤ對滿政策の確立だとか、イヤ在滿機關の改革だとかいつて騷ぎ廻るのは、少くとも滿洲問題に對して血税を拂ひ重課を擔うてゐる銃後の國民に對し、當局者として申譯のない事態ではあるまいか

×　×

そこで熱心にして誠實な……相は、去る七月岡田內閣…………

### 初秋の香り豊かな新栗賣出し

甘栗太郎

社説

# 趣味の低下と青年教育

大衆音樂の普及につれて、近來殊に旺盛を極めて來たのは卑俗な流行歌であり、之が社會的影響就中中等學校の青年男女間に、憚るべき害毒を流しつゝあることが、心ある一般教育者の間に問題となつて居る。曾ては映畫の惡感化が憂へられ、官憲當局の之に關する取締法が講ぜられたが、この視覺から與へる大衆藝術の得失は、今や聽覺にも同樣の警戒手段の必要を教へた譯である。或る意味に於て映畫の傳播力よりも音曲のそれは一層强烈な浸潤力がある。されば此問題は最近各中等學校々長會議の計議に上り、更に一部有志者をして映畫と同じ檢閲制度の實施を提唱させて居る。確かに考慮さるべき方針の一だ。

◇

何といつても最も明に民心の趨勢を反映するものは時代の流行である。之を内外の史蹟に徴しても風俗の低下した際の産物は同じく卑俗であつた。殊に歐洲戰爭以後の世界を通じて、舊文明の破壞と共に道德觀念の散漫低下を示し、それが生んだ藝術的流行は概れ深みを失つた。中にも戰後の繁榮と生活の放縱とは、北米中心の所謂ジャズ文明を盛んならしめ、それが趣味的に又た經濟的に、日本國民の好奇心を唆つて一大潮流を激成せしめた。總てが刹那主義であり、總てが實感性の挑發に傾注された。之れは滔々たる世界的風潮ではあるが、而も日本がその固有の美俗を忘れて、唯だ模倣をこれ事とするに至つた結果だ。物質文明は必然的に人類生活を物質的ならしめる。

◇

それは一面已むない勢ひだ。國と國との對立抗爭も、その優劣を決定する力の多くは物質的だ。少くとも抽象的にのみ鼓吹される精神力のみに依賴し難い。併し平均した物質力と物質力との競爭は、遂に最後の勝利を精神的勇者に歸せざるを得ないことは、古往今來如何なる國民もが體驗證明する所である。これと同じ意味の鐵則が一般民心の趣味好尚にもあつて、道義を無視した實感暴露の流風は、遂に物質的利害に迄深刻な結果を齎らさずに置かない。就中極端なジャズ文明の如き、その國民の元氣を隱默の間に腐蝕させて居る。ジャズの最も盛んに發達した米國が、今や種々な意味に於て社會的試煉を課せられて居る原因中には、それに煽動された頽風とその財的餘弊だといひ得る。

◇

我が國目下の社會現象にも多分にこの傾向がある。彼の日々發生する社會事故の中に比々その例證を見得るが、殊に大衆生活と之に本づく諸問題の如き、當面の窮通得失は理論的なやうであつて、而も反省なき放縱さ物質的慾望との行詰りが多い。國民に深味のある趣味好尚が失はれた。それが自然に感情生活に馳せて徒らに悲喜哀樂せしめ、遂に自から家を亡ぼし身を失はしめ、若くはこの泛々たる恐怖心から無用の爭鬪を頻發せしめて居る。堅い言葉でいへば信念を失うた爲めだ。國民生活問題でなくして國民遊樂問題が、卑俗な流行物を前にして大衆の自壞を嘲つて居る。而してこの頽勢の挽回に就て教育家の責務は大だ、同時に彼等を力附ける爲の方法も必要である。

◇

唯夫れ吾人がこの際附言したいのは、かうした流風の矯正は單に禁遏防禦の方法のみならず積極的に國民の趣味好尚をより良き方面に轉嚮さすことの必要である。趣味性は何人にも共通する所だ。觀新好奇の心は各時代を一貫して渝る所ない。唯だそれを如何に誘掖し伸張さすかが文教の眞諦だ、殊に年少氣鋭の學校生活者にあつては、善惡良否一に感激性に應じて指導されねばならぬ。映畫やレコードの問題も、それを彼等の耳目から奪ふことでなく、之に代るべき良材料を選擇することでもある。又た教育者自體の間にも、深味ある師風と雅俗の養成を怠つてならぬことにもなる。

# 手荷物檢査所へ 呪ひの聲高まる

## 發車前は足の踏み場もない 大連驛の玄關待合所

大連稅關内に伏在する幾多の制度上、人的要素上の缺陷が因となつて脫稅流行時代を現出せしめたことは社會に大なる衝動を與へてゐるがこれに刺戟されて日頃市民及一般旅客よりその存在意義を云々されてゐた「大連驛旅客手荷物檢査所」に對する反感の聲が高まり各方面にその反響が擴まつて來た由來同檢査所はその設置に當り滿鐵側は國境普蘭店において檢査に必要な時間の停車をなすも可なりとの意見を有してゐたが稅關側が列車中の檢査の不便を主張せるによりその便宜を計つて現位地（驛玄關内）に設置せられたものであるが最近旅客の激增に伴ひ同檢査所の手を煩はす手荷物數は一日平均約千五六百個にのぼりこれが爲列車發車前の混雜は言語に絕し、殊に最も多數の乘客ある一一、一三、一七各列車の場合の如きは恰も貨物驛の如き混雜を呈し、玄關待合所（約七十坪）の三分の二は手荷物と檢査を受ける人によつて埋まり甚だしい時は足の踏み場もない有樣で市民はもとより内地よりの旅客に對し滿洲の玄關においてこの上なき不快さを與せしめてゐる

## 言動まで"檢査" 鼻持ちならぬ稅關吏

更にこの不快さに油を注ぐものは稅關吏の態度である、初渡滿の内地人は當然同所に稅關のあることを知る筈がないため手荷物を携へてそのまゝ行き過る場合もあるがこれに對し滿人官吏の如きは密輸者に對する如き言動をもつて制しその檢査の態度も不親切、非禮にして旅客の感情を害し往々口論を惹き起し「吾々は滿洲國官吏だ、言葉を愼め」と言動の檢査まで行ふ有樣である、又彼等が最も社會の同情を失ふ點は他の機關との協力心なきことで驛に準頭において例のある如く警察及び驛員等とも何等の聯絡を執らないのみならず反對に「滿洲國官吏」を笠に着る如き態度に出で、當然共同目的立場にある機關よりも敬遠され今や全市民間に「その官僚主義の徹底的打破」か「制度の改革」かの聲が高められてゐる

### 權限を擴張 檢査所の意向

右につき同檢査所は次の如き意向を有してゐる

檢査所の混雜は私達から言へば成る可く旅客の方から自覺して充分時間の餘裕をつけてもつて來て貰へれば檢査も落ついて出來るだらうと思ひます、よく言葉の行き違ひで口論になることもありますが私達は滿洲國の官吏だから餘り强いことは言へません、今はそれ程でもありませんが以前は殆んど脅迫がましい文句を言つて來るお客さんもゐました、私達も日本の稅關吏の樣にモ少し權限を擴張して欲しいものだと思ひます

## 日本都市視察

【新京電話】新京特別市公署自治委員會では創立以來日本都市の粹と美觀を採用し滿洲國新都市の實現を圖るべき目的を以て日本大都市視察見學團を組織すべく種々硏究中であつたが、六日市公署において自治會を開催協議の結果、有力者九名を選拔し約一ケ月の豫定を以て渡日することに決定、二十三日新京を出發することになつた

# 滿鐵が主となり 北滿の産業開發

## チチハルにて 林滿鐵總裁語る

【チチハル八日發國通】北滿の鐵道建設狀況視察中の林總裁、山崎、竹中兩理事一行七名は八日朝九時五分頃飛行機にて黑河發午前十一時四十分内田領事、川崎特務機關長、橋市政局長その他日滿官民多數の出迎へを受けて到着、直にホテルに入つたが、林總裁は語る

鐵道建設狀況視察のため黑河に一泊したが、國境方面は案外落着いてゐる、北滿の産業開發については内地の資本家にその勇氣がないから滿鐵が主となつてやることになるだらう、目下産業開發移民策について考究中であるが成案までには整つてゐない

なほ總裁一行は午後二時より滿○國本部、特務機關、領事館、省公署等を訪問、午後六時よりチチハルホテルにて日滿官民を招待して盛宴を張つた

# 在勤手當制の改正

## 全滿俸給者に重大影響 滿鐵・決定に愼重態度

滿鐵が在勤手當制度を改正すべく本年春以來奥地に調査員を派遣し各地の實情について調査中であつたことは既報のごとくであるが、その後調査も完了し、人事課に於て

**成案** を得、既に重役會議にも廻付されてあるしかるに給與問題は極めてデリケートであるのみならず、事變後の新情勢に應じて在勤地手當制度を變更せんとするのは、獨り滿鐵のみでなく、これらの銀行會社はいづれも滿鐵の例に倣つて實施せんとして見送つて居る、殊に軍部も戰時手當の平常化を實行する豫定だが、これまた現在の滿洲一本主義を改めて、全滿を五區域に分けて五級制度を採用すべしと傳へられ、その

**基本** 資料として滿鐵の新在勤手當制度を參酌せんとしてゐる模樣である、こゝにおいて滿鐵の決定は滿鐵社員のみならず在滿の俸給生活者全體に重大な影響を與へることが明かとなつたので、それだけに滿鐵としては愼重の態度を必要とし、重役會内部においても各種の議論が出て未だに決定を見ず、この調子ではなほ一、二箇月を要するのではないかと見られてゐる、改正案の内容については極秘に附せられて居るが大體

一、現制度の州内四級、州外十二級、合計十六級の等級はあまりに細分し過ぎるからこれより單純化し十等級以下とし、さらに

**從來** は哈爾濱とか洮南とかと都會別となつてゐたのを鐵道を基準に地帶別にすること

二、現制度による社線内の平均在勤手當は四割七分、社線外は十二、三割となつて居るが、滿洲の現狀は社線内と社線外との居住上の便不便の差がかくのごとく甚しくないので、新制度においては社線内を多少引上げ、社線外を多少引下げて均衡をとると共に、全體としての平均率を上げること

の二つが主たる改正の眼目となつて居る、故に新制度による時は

**滿鐵** 社員の大多數が在勤地手當の引上げの惠澤に浴することになる模樣である



相川

投書歡迎　五十行以内　中傷不採用

### 艦隊入港と國旗

栗金生

◇過日この欄に掲載された國旗を掲げよとの明日川生の御意見に自分は双手を擧げて贊成する一人である、去る十日入港した第三艦隊が出港の日まで自分宅では國旗を掲揚し、他家は如何であらうと附近を散策したところ、某警官派出所二ケ所の無掲揚を認めたので何れも注意して置いた。

◇然るに第一の派出所では後掲揚したが、第二の派出所は遂に掲揚せず、十七日朝その派出所を訪れ何故掲揚しなかつたのかと訊いたところ、本署でさへ無掲揚であるからとの返答に呆然となり、苟くも一般に對して指導的立場にある官廳の行爲として疑義を生じた。

◇來る十八日には聯合艦隊も廻航することであり過去のことは咎めず今後誠意を以つて歡迎の意を表示し指導官廳として一般市民に對し範を垂れ善導に努力して貰ひたいものだ。

### 滿電に苦情二三

S・O・S・生

◇混雜時に伏見町、常盤橋、滿鐵前等に立つてゐる監督殿はもつと活躍して貰ひたい、事故防止のため棒立ちしてゐるだけでなく、下車客をどんどん降ろして乘換券を渡したり、窓の外から聲かけて中へ詰めさせるべきだ、現狀の儘では本人達も退屈でポケットに手を入れてゐる。

◇ガラスを拭く事、座席を掃除する事、乘降口の土を掃くこと、出來るだけ窓を開けて通風をよくする事等を實行されたい（安全電車ならば雨天と雖も三、四寸は開けられる筈）

◇もう少し車掌に釣錢を持たせるべし、五圓出して釣錢のないのはまだいゝとして、朝一圓で九十錢の釣錢がないのには驚く、それから一區五錢制でありながら五錢の釣錢は滅多にない。

◇其他電燈が暗過ぎて、座席が淺くて、運轉が下手で、發車がのろくて兎に角話にならない。

# 3–0 八幡勝つ

## 對實業野球第一回戰

八幡製鐵所對大連實業團の野球第一回戰は八日午後四時三分より實業球場に於いて柴原（球審）杉谷、永澤（壘審）三氏審判、八幡先攻で開始されたが三對零にて八幡先づ勝つ、閉戰五時四十二分

八幡000 000 111＝3
實業000 000 000＝0

◇一回 八幡末松三振清德、飛大岡左前單打中村もまた中前打に續き大岡三盜後中村もまた二盜坂戸四球で二死滿壘となつたが高橋の投ゴロに大岡本壘封殺▼實業中川四球に出でたが白岩の投犧に封殺松尾の中飛失に白岩一舉三壘に走り球の三投される間に松尾も二進松木四球で一死滿壘となつたが渡邊空振の三振鈴木投飛で無爲

◇二回 八幡花田中飛星井遊飛失に出てたが酒井右飛末松二飛▼實業岩瀨初球を遊飛五味川右飛井上三壘左を抜く單打中川三飛

◇三回 八幡清德二飛大岡左翼左を抜く二壘打して出てたが中村投飛坂戸中飛▼實業白岩右邪飛後松尾三飛トンネルに出でて二盜松木四球に續いたが渡邊中飛鈴木三振

◇四回 八幡高橋三振花田投飛星井三振▼實業岩瀨二飛五味川遊飛井上四球に出てたが二盜成らず

◇五回 八幡酒井二飛末松左飛清德四球に出でしも大岡三飛▼實業中川遊飛白岩二飛松尾四球に出でしも松木左飛

◇六回 八幡中村三振坂戸高橋ともに遊飛▼實業渡邊投飛鈴木左前單打に出でて二盜し岩瀨の二飛で三進したがPH吉田（五味川の代打）三振

◇七回 八幡（實業岩崎中堅となる）花田三振星井遊飛後酒井遊越單打に出て末松の四球で二進更に清德死球で二死滿壘となり大岡遊飛失に酒井還り末松清德ともに進んだが中村の遊飛に大岡二壘封殺▼實業井上二飛中川三振白岩遊飛

◇八回 八幡坂戸四球に出て高橋の捕前バントに二進花田の右前單打に坂戸一舉還り花田二盜に死し星井また一壘左に單打して出でたが酒井一飛▼實業松尾右飛松木二飛渡邊遊飛

◇九回 八幡末松投飛清德遊飛大岡三遊間を破つて出で續く中村の左飛失に大岡還り中村一舉三進したが坂戸一飛▼實業鈴木中飛岩瀨左飛岩崎一飛

| （八幡） | 打數 | 得點 | 安打 | 犧打 | 盜壘 | 三振 | 四死 | 刺殺 | 補殺 | 過失 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 末松 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 4 | 0 |
| 8 清德 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 1 |
| 3 大岡 | 5 | 1 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 12 | 0 | 0 |
| 7 中村 | 5 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 6 坂戸 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 4 | 0 |
| 9 高橋 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| 2 花田 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 4 | 1 | 0 |
| 5 星井 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 1 酒井 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 |
| 計 | 35 | 3 | 7 | 1 | 2 | 5 | 5 | 27 | 13 | 2 |

| （實業） | 打數 | 得點 | 安打 | 犧打 | 盜壘 | 三振 | 四死 | 刺殺 | 補殺 | 過失 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7 中川 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| 6 白岩 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 2 |
| 9 松尾 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 3 松木 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 14 | 0 | 0 |
| 2 渡邊 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 6 | 2 | 0 |
| 5 鈴木 | 4 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| 1 岩瀨 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 8 五味川 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| PH（吉田） | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 8（岩崎） | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4 井上 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 0 |
| 計 | 30 | 0 | 2 | 0 | 2 | 4 | 5 | 27 | 16 | 3 |

▲二壘打――大岡▲試合時間――一時間三十九分

### 評戰

兩軍とも早くも一回に滿壘の好機をそれぞれつかんだが後援續かずして何れも凡打に葬り去り、爾後靜寂の凡戰を續ける裡七回八幡は二死後再び滿壘の好機を迎へ遂に大岡君の一打は封殺をあせり過ぎた遊擊手白岩君の凡失となつて現れ八幡は一點優勢の戰機を摑むことが出來た、更に八回花田、星井兩君の連續單打續いて最終回には大岡君の單打と左翼手中川君の失とに依つて各々一點を奪ひ遂に三對零で八幡が先づ一勝した、前半岩瀨君の好投、松尾君の好守等で八幡を押へ、一三四回と走者を出して優勢を示して居た實業が八幡に一點を輸したのは後半戰にかて漸く整備した八幡投手酒井君の好投に依るものであつた全局通じて兩軍ともその戰ひ振りはやゝ粗雜に流れ巧緻さを缺いて

# 八幡製鐵所 大連實業團 野球第二回戰

けふ午後三時より實業球場で

ゐたことは甚だ惜しい、同時に左翼側より吹く可成りの強風が内外野手を苦しめて度々目測を誤らせた事は試合の興味を半減させた

# 2A–1 帝大勝つ

## 對立敎戰に

【東京特電八日發】六大學リーグ秋季のトップを承る帝大對立敎戰は八日午前十一時五十九分より神宮球場において天知（球）橫澤、永澤、森（壘）四氏審判立敎先攻で開始されたが二A對一で帝大勝つ閉戰一時四十分

バッテリー
立大　鵜田――成田
帝大　梶原、篠原――濱野

立敎 000 000 100＝1
帝大 001 000 01A＝2A

# 5A–3 明大勝つ

## 對法政戰に

【東京八日發國通】明大對法政野球戰は午後二時二十二分神宮球場で法政先攻を以て開始結局五A對三にて明大勝つ

バッテリー　法政　若林、藤田――明大　吉田、櫻井

スコア
法（先）000 300 000
明 400 001 00A＝5A3

# 滿洲國軍慘敗

## 對關大蹴球

【大阪特電八日發】八日甲子園の對關大サッカー戰は前半二對一、後半五對一の七對一で滿洲國軍慘敗した

# 全旅順軟式 野球大會

けふの第一回

全旅順軟式野球大會（第一回）は九日午前十時半から旅順運動場にて左の如く第一回戰を行ふ

B組　法友對學濱（午前十時半）
A組　OB對明伍（午後）
B組　TP對一小（同四[illegible]）

# 秋季競馬

## 最終日成績

▲第一競馬（抽籤古馬競走五頭）千八百米 1妙見（騎手青柳）二分三十五秒五分 2幾松（半馬身）榮（頭）配當單二十九圓二十錢、複1十圓六十錢2八圓八十錢

▲第二競馬（新抽十二頭）千二百米 1紀南（騎手長友）一分四七秒 2飛龍（二馬身半）白海（半馬身）配當單二十一圓五十錢、複1七圓八十錢2八圓六十錢3十圓九十錢

▲第三競馬（各抽五頭）千六百米 1瑞寶（騎手石田）二分十五秒五分四 2五秀（一馬身）瑞陽（一馬身半）配當單十八圓七十錢、複1六圓九十錢2五圓八十錢

▲第四競馬（新抽八頭）千二百米 1有明（騎手福島）一分四六秒五分 四 2進（九馬身）3 [illegible]月（六馬身）配當單九圓、複1五圓三十錢2八圓十錢3五圓五十錢

▲第五競馬（繋駕四頭）四千米 1初門（騎手二渡）八分五十六秒 3 2廣祿（差）配當單七圓

▲第六競馬（新抽七頭）千四百米 1晩翠（騎手所）二分十一秒 2八州（四馬身）3志濱（鼻）配當單七圓八十錢、複1五圓九十錢2七圓六十錢

▲第七競馬（古抽八頭）千六百米 1神崎（騎手岡野）二分十六秒 2 2若州（半馬身）2常磐（一馬身半）配當單七圓八十錢、複1五圓八十錢2八圓七十錢3七圓八十錢

▲第八競馬（新抽八頭）二千米 1安江（騎手川原）三分〇秒四 2天洋（首）3淡路（一馬身）配當單五十圓、貳配三圓八十錢、複1八圓五十錢2六圓九十錢3五圓六十錢

▲第九競馬甲（混合八頭）二千米 1多嘉保（騎手市原）二分四九秒 1 2日輪（一馬身）3光（四馬身）配當單十八圓七十錢、複1六圓七十錢2五圓九十錢3六十錢

▲第九競馬乙（混合八頭）二千米 1東（騎手川原）二分四十九秒 2綾（半馬身）3天龍（一馬身）配當單十七圓七十錢、複1六圓八十錢2五圓四十錢3十五圓九十錢

▲第十競馬（古抽四頭）千八百米 1光富（騎手田中輝）二分三十[illegible]

# 後場市況（八日）

## 特産 大豆反撥

後場の定期は大豆は休日を控へ賣物薄の折柄邦商の買に強調を辿り豆粕は不申、豆油は閑散ながら大豆に伴れ強調を示し高粱は奥地筋買ひに昂騰を告げた

◇定期（銀建）

▲大豆（反撥）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 九月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十一月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 一月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 二百十九車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕 出來不申

▲豆油（強調）單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 十月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十一月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 一千五百箱

▲高粱（昂騰）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 九月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十一月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 一月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 四十九車

▲包米 出來不申

◇現物（銀建）　寄付　大引

混保大豆（袋込）（裸物）　四二二〇　四二五〇

出來高 百車

（普通袋込）（大豆裸物）　四二一〇　四二一〇

出來高 五車

豆粕 出來不申
豆油 出來不申
高粱 出來不申
包米 出來不申

## 鈔票 弱保合

場材料薄に人氣冴えずマバラ利喰物弗々あり一、二十錢安と弱保合商狀を呈した

◇定期（單位錢）

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 期近 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 期近二百七十四萬圓

◇現物（單位錢）

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 一時 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二時 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三時 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 銀對金二十八萬九千圓 九百圓 銀對洋二萬九千圓

## 奥地市況

奉天票對金票、奉天國幣對金票、先限、奉天國幣對鈔票、哈爾濱國幣對金票、新京國幣對金票、東鋼平銀（先限）、哈爾濱大豆（九月・十月・十一月）、哈爾濱小麥（十月・十一月・十二月） [illegible]

## 市場電報

期米　當限　中限　先限
大阪（寄値）（引値）
神戸（寄値）（引値）
東京（寄値）（引値）
神戸特産　大豆（現物）（先物）　豆粕（現物）（先物）
滿洲小麥 [illegible]



















縣配屬日系經理官募集

一、採用人員 約三十名（在滿鮮應募者より）

二、應募資格
1 身體强健、意志强固にして克く困苦に堪へ得る者
2 身元確實なる者
3 年齡滿二十三歲以上三十歲未滿の者
4 中等學校卒業程度以上の學力を有する者
5 二年以上官廳又は自治團體の經理又は財務に經驗ある者

三、應募手續
1 應募者は左記書類を取揃へ九月二十日迄に民政部人事科宛に提出すべし
2 提出書類
イ 自筆履歷書（現住所明記のこと）
ロ 本籍地市町村長の身元證明書
ハ 戶籍抄本
ニ 寫眞（最近撮影せる脫帽半身手札型氏名自署、臺紙不要）

四、前項提出書類審査の上採用資格なきものと認むる者には受驗せしめざることあり
考査すべき者には考査通知をなす

五、採用試驗
第一日 1實務試驗（珠算、簿記、會計法規初步、漢文、作文、常識）
2書面審理（提出書類による）
第二日 3身體檢査
4口頭試問

六、試驗施行地 新京
七、試驗施行豫定日 九月二十四、五日
八、採用決定は十月中旬とし本人に通知す
九、待遇、配屬
1 身分は委任官として主要各縣に配屬す
2 俸給は本俸六十圓乃至百圓を給し別に配屬縣に應じ本俸の八割乃至十三割の手當を支給す
十、採用決定者は新京に於て特別の教育をなす

民政部

# "滿鐵は植民せず"を總局で斷乎解消

## 鐵道運營の一部門として國鐵沿線植民を强行

【奉天】鐵路總局が開拓鐵道としての國線の經營を進めるに際し當然の歸結として鐵道貨物及乘客の増加を沿線及奧地の發展に待つといふ事は鐵道運營を困難ならしむる消極的政策だとして斷報の如く一歩を進め積極的に

**開發** を齎す施設をなすべしとして沿線移民策を考究しつゝあり先づ鐵道從事員を土着せしめ自警農村を開き漸次純然たる農村たらしめる意向を持ち努ひ鐵道貨物の増加をはからむとするに至つた、之に對し滿鐵に於ては「南滿洲鐵道株式會社は移植民に手を出さず」といふ建前を以て總局が移民に關係ある政策に手を出さむとするに對し「鐵道のみ經營すればよし」として、それに反對する氣勢をかまへるに至つた、然し總局に於ては植民地鐵道の特殊性を深く究め鐵道經營の一方策として

**當然** に移民策の考究に進むことが鐵道運營の一部分であるとして斷然計畫を進めつゝある、滿鐵においても開拓鐵道であり國策線である國線において鐵道を中心に移民策を行ふことの眞意の理解に進み從來失敗を重ねた移民をよき教訓として贊意を表明するものと見られてゐる

### 鐵嶺の協議會

【鐵嶺】來る十八日の滿洲事變三周年に際し鐵嶺としての記念行事擧行の爲め十日午後一時より地方事務所會議室において各機關代表有力者の協議會を催すと

### 旅順の行事

【旅順】滿洲建國の大業を基礎作つた滿洲事變を迎へて來る十八日は恰も第三周年となるので、旅順市に於てもこの意義深き記念日に際し當日は一般に各戸交通機關に至る迄日滿國旗を掲揚し午後七時からは昭和園において市主催の「講演と映畫の夕」を開催し滿洲建國の大業が今後の努力に俟つ所の重大なる點を自覺せしめる外市は更に事變關係者の戰病死者に對する靈祭を擧行（時刻場所を追て決定する）し同時刻汽笛鐘を打鳴らし車馬その他一切に對しては一分間停止の上市民は默禱を捧げる事となつた、なほ當日は在旅佛教婦人團體並に愛國婦人團體では傷病兵の慰問を行ふべく又警察機航空會社機は旅大上空を飛翔空中より宣傳ビラを散布する筈である

# 九月の十八日

## 全市消燈して默禱

### 大砲、サイレンで知らす午後十時

### 事變記念日の鞍山

【鞍山】九月十八日滿洲事變第三周年記念日につき鞍山では當日午前十時半より地方事務所、時局委員會主催の下に旭山忠魂碑前において日滿各團體參列の下に日滿兩國旗掲揚式君ケ代合唱、傳書鳩放鳥の儀を行ひ次いで戰殁勇士の英靈に對する慰靈祭を執行するが、夜は午後七時より富士小學校に於て事變映畫を公開することになつたが、この外湯崗子溫泉陸軍療養所における傷病兵慰問、パンフレット、宣傳ビラの配布等も行はれ柳條溝事件勃發の直前午後十時には守備隊練兵場に於いて大砲數發を鳴らし又驛前サイレン、製鋼所汽笛を一齊に吹鳴らしてこれを合圖に全市十秒間消燈、一般市民はこれを合圖に三十秒間の默禱を行ふ

# 萬歲聲裡にケーソンの進水

### 羅津築港工作進む

【羅津】編島公司の請負に係る羅津築港ケーソン工作は豫定の通り進捗し最初に竣工した自重六百噸のケーソンは天高く氣清く晴れた三日午前八時嚴かに修祓し編島築港長指揮の下に些細の支障もなく鐵路を徐行し百米位沖合に張られた三色のテープもあざやかに切り現場員の感激に充ちた萬歲歡呼とともに午前九時五十分壯觀裡に進水した、一時に十五個を製作し十年九月の禁業開始までには百五個を工作する超スピードのケーソン工場で今日まで一名の犧牲者も出さなかつたと畢ふことは如何に係員以下の從事員がケーソン工作に終始緊張して居るといふことが窺知され本月十日には盛大な進水式を滿鐵では擧行する筈（寫眞は進水中のケーソン）

# その日の四平街

## 警鐘を打ち鳴らして市民の注意を喚起

【四平街】滿洲事變勃發記念日である來る九月十八日の行事につき六日午後一時より當地方事務所階上會議室に地方における各機關首腦者參集協議の結果左記の通り決定した

一、十八日早曉を期して消防隊員は二臺の自動車に分乘して市內を馳驅、警鐘を打ち鳴らして記念日の觀念を喚起せしめる

二、午前六時より守備隊、在鄕軍人、警察署員、青訓生徒、消防隊員合同で附屬地を中心として防毒、消防、工作、配給、攻防の大演習を擧行（但し具體的方法は來る十日午後一時より地方事務所において再協議の筈）

三、午前十時より忠魂碑前において慰靈祭を擧行

四、慰靈祭終了直後小學校兒童並に各團體參加の下に昨年同樣旗行列を擧行

五、午後六時公會堂において關東軍司令部柳田中佐の講演會、終つて記念映畫會を開催

六、午後十時消防隊のサイレンを合圖に市民一分間一齊に默禱

七、當日は各廳に日滿國旗掲揚のこと

尚ほ當日は新京航空隊の飛行機四平街上空を旋回し宣傳ビラを撒布すると共に市內各要所には宣傳ポスターを貼付し空陸相呼應して大々的に宣傳に努めることになつた尚ほ雨天の際は公會堂に變更、警備演習は一部廢止される筈である

# 女性戰線憂鬱

## この素晴らしい進出の裏に織りなされる哀話

（A）【奉天】從來の風習に目覺めた現在の女性は職業戰線へと進出し昂ましい腕で親のため兄姉の爲又は夫のため健げた働きをなし完全に一家を支持してゐるものが最近非常に殖え男子の職業まで侵蝕されんとしてゐるが、かうして職業戰線に立ち働く女性が奉天だけでも實に三千五百餘名ありその主なるものは何と云つても料理店の六百人女給の四百五十名、ダンサー、ショップガール、タイピスト、バスガール等でその數は昨年に比し實に三割の増加率を示してゐる

（B）【奉天】廣島縣吳市生れ柴田モモヨ（二九）は家庭の事情から福岡市の西生方に養女として貰はれて行つたがモモヨの養母は夫の死後更に若い男と同棲しもうないと思つてゐた子供が出來モモヨは自然うとんぜられる樣になつた乙女心は傷み易い、家庭のそうした事情を見るにつけモモヨは一人寂しく去る決心をし昨年の二月單身渡滿し松島町三笠食堂に働くことになつた、その間幾度實家を思つたか知れない、その度毎に廣島に手紙を出しても何等返信ないのでモモヨは一人小さい胸を傷めるばかりだつた

かうして九年の三月滿毛のショップガールとして雇はれたが、その頃から半ば自棄的になつた彼女は滿毛の收入では生活が出來なくなつてゐた、丁度折も折彌生町某カフエーより「女給の方がさても收入が多いから」と甘言をもつてさそはれ、モモヨは滿毛から泥水稼業へと墮落の一歩を辿つて行つただがその頃モモヨは肋膜を病んでゐた

この精神と肉體の惱みの中に慰めんとして現はれたのは長崎生れの安武といふ男だつた、いつしかモモヨは安武の情にほだされカフエーを止め二人は彌生町某旅館を愛の巢として甘い生活を始めた、けれど安武とて職はない毎日就職に奔走したが疲れるばかりであつた

その中モモヨは姙娠した、病氣と失職と姙娠——二人は途方に暮れたがどうする事も出來なかつた、

（C）【奉天】七日午前十時頃十間房朝鮮料理店金泉館十一號室にボーイが朝食を知らすべく入つた處同室の平安北道新義州生れ春花事朴永花（二〇）が苦悶してゐるを發見驚いて家人に告げると同時に同人を附近松岡醫院に收容したがヘロインを嚥下したもので今の處生命に別條はない模樣である、原因につき領事館で取調べの結果同人は幼時生母に死別し常に家庭的に惠まれず、最近では實弟を呼び同居中であつたが收入も思はしくなく生活苦から厭世自殺を企てたものである

# 宣德達情工作に六十日間の旅へ

【奉天】日滿軍警の重要な治安工作に相呼應して一般住民の自覺を肅正を促し治安の完璧を期するため協和會奉天事務局では宣德達情實踐工作を行ふこととなり聯合會端整へ岡田總務部長總指揮の下に一行十名は七日午前八時半奉天驛發吉林行列車で山城鎭へ向つた、一行は山城鎭から三班に分れ東豐柳河通化方面の現地に出かけるのであるが、奉天驛出發に際し協和會支部その他關係方面の「是非無事に目的を果して歸つて呉れ」との激勵の言葉に重大使命を帶びてゐる一行も熱血湧くが如く意氣滿面にたゞよはせ「有り難うきつとやつて來るから……」と男らしい決心で若人にふさはしい纏めて期かさで山城鎭へ向つたが六十五日間の豫定で一行の實踐工作は各方面から非常に期待されてゐる

# 設備整ふ興城溫泉

## 遼西唯一に避寒地へ

### 京奉鐵路局のサービス計畫

【錦州】大連西唯一として知られてゐる興城溫泉は昭和二年時の東北交通委員會長常蔭槐が京奉鐵路局の事業として着手させたもので洋式棟房八十五間と稱され一、二三、四各等を合して客室約二十、浴槽五個を有し相當の收容力を有してゐるが未だ工事の完成せざる中に事變となり、その混亂から修理も忘られてゐた爲め現在において殆ど荒廢し浴客の宿泊に適しないのみか食事の需めにも應ずる事の出來ない不便な狀態にあるので奉山鐵路局においては來るべき溫泉シーズンを迎へて工費八千二百圓を投じ、萬全とまでは行かなくとも取敢ず浴客をして充分休憩し或ひは宿泊して溫泉氣分を滿喫し得られる程度に浴室、浴槽の模樣換へから支那式客間を純日本式に改造する等手入れの計畫中であつたが、いよ〳〵準備も整つたので奉天村上組に請負はせ直に工事に着手した、完成の曉は壺蘆島ホテルを閉鎖し同ホテルの從業員を右溫泉に移し大いにサービスする豫定であるが遼西、熱河の避寒地としてまた唯一の湯治場として賑はふ事であらう

# 激務の滿鐵現業員

## 職務傷病豫防デー

### 涙ぐましい苦鬪ぶり

【鐵嶺】最近滿鐵現業員が續々と鐵路總局に轉出して沿線各地勤務者は減員に伴ふ激務と新採用社員の職務不慣れに原因して公傷頗る多く憂慮すべき狀態にあるを以て新京鐵道事務所では九月三十日までを職務傷病防止デーとし各從業員の注意を喚起するに努め鐵嶺でも驛、列車區、保線區等各現業員はその意を體して平日の勤務にも細心の注意と事故防止に努めつゝあるが同區では全員紫色の徽章を胸間に附し列車區では白布の腕章を附して自他の眼に一目職務傷病防止デーたる事を深く認識せしめ各事務所には繪入のポスターを貼付するなど寸時と雖も防止デーを自覺せしめつゝあり成績大いに顯著なるものありて鐵嶺各所とも一日以來一回の事故も發生しないと

# 可憐な小學生が花賣りして獻金

## 國境圖們の感激美談

【圖們】九月二日午前十一時ごろ當地憲兵分隊に金四圓八錢を持參し僅かですが國防費の一端に使つて下さいと申し出た國境の街にふさはしい小學女生徒の獻金美談＝この女生徒は圖們小學校高等一年生山口秀子、橫地定美、椎原砂子、花原雪子、佐藤諸の五孃で此の程修身の時間に校長先生から兵隊さんが花賣りをして獻金した話を聞かされ小さき胸に深く感ずるところあつて五孃が相談の上始めたもので憲兵隊で聞くと私共は何かなして國防獻金をしたいと思つて居りましたが近頃は山にも花が少いから今日（二日）午前中花屋から花を買つて賣りましたところこれだけ利益があがりましたからどうぞ少うございますけれど國防費に使つて下さい

憲兵隊ではこの可憐な女生徒の行爲に對し痛く感動してゐる（寫眞は左から橫地定美さん、椎原砂子さん、花原雪子さん、佐藤諸さん、山口秀子さん）

# 洋灰公司地鎭祭

【遼陽】日滿合辦滿洲洋灰股份有限公司では七日午前十一時から遼陽城東門外鴛房村の敷地において地鎭祭執行、公司側鮮旗監查役を始め請負者森山組主以下組合技術監督者、滿洲國側から毛利副參事官、稅捐局長、陳商務會長邦人側から平原地方事務所長代理細矢鄉軍分會長、高田鮮銀支店長、中村實業會長、林居留民會長、地方委員、區長其他が列席して神職の司祭で嚴肅なる祭典が行はれ玉串の奉奠があり終つて鮮旗監查役の挨拶があり祝盃が擧げられ毛利副參事官の發聲で洋灰公司及び工事請負者森山組の萬歲を唱へ散會したが同公司は敷地の關係上起工も遲れたので森山組では六日東京から到着した優秀な職工を督勵、晝夜兼行工事に着手、來春四月迄には年產九萬噸の洋灰製出の第一期工事を竣工する豫定である

# 鹽務分所新設

【營口】滿洲國財政部營口鹽務署は奉天鹽務稽核私分所の意見に基き奉天管轄たる通化に分所を設置することに決定し同分所長は鹽務署產銷科員孫湖獻氏を任命し近々赴任すべしと

# 共倒れ防止に鮮人農民會

## 遼河沿岸地に新組織

【營口】營口遼河を中心とし其上流に至る兩岸沿岸に近來鮮農の移住多く且つ昨年營口農村を東亞勸業公司が直營し集團農村を作り又北老灣にも東拓支店の出資に依る成世殷經營の集團農場あり今後この種の集團農場を經營すべく土地の商租手續中のもの續々と起り今後益々之れに移住鮮農が入込むべき傾向あり移住鮮農に對しては夫々經營者側より種々なる利便を計り且つ又優遇法を講じつゝあるが各個々に移住する鮮農には何等この種の特典もなきのみならず各自の農耕地を租借するに甲は地主と先約あれば乙は地價をせり上げこれを橫取りを爲せば丙は又惡手段を爲して自家のものとするが如き鮮農自體に不利を招くのみならず一般に惡影響を及ぼし鮮農自體の

# 柏家溝の金鑛大々的採掘

### 福竹公司意氣込む

【鐵嶺】當地東方の採金場柏家溝は產金會社試掘場の後を引受けて最近奉天に設立されたる福竹採金公司が採取權を得て近く鑛業法の發表と共に大々的採金事業を興すべく計畫を進めつゝあり其の豫備工作として昨今現場に採金從業員を送りて試掘中であるが去月中旬二匁四分の金塊を發見し續いて去る三十一日四匁六分の金塊を採取し歡聲を揚げてゐる、因に右金塊は分析の結果九十六パーセントの含金率あり純金にひとしいもので、ある、鑛業法の施行と共に近代的採金法を應用すれば從來以上の好成績を得ることを確信されてゐる

### 鞍山清潔檢查

【鞍山】鞍山警察署では左の通り管內の秋季清潔法を施行する由△二十五日鞍山鐵東全部△二十六日同鐵西全部△二十七日大孤山、櫻桃園、立山、千山、湯崗子

### 邦商城內進出

#### 鐵嶺の新傾向

【鐵嶺】最近當地に於ける邦商にして城內方面に進出して販路を擴張し新生面を拓かんと志す者續出し誠に喜ばしき傾向にあり既に成滿自轉車店、谷口藥房は城內中央

# 哈府に軍用犬

【吉林】ソ聯陸軍に於ても目下軍用犬の利用に沒頭しモスクワ軍用犬騎隊に於て研究訓練中であつた優良犬を五月ハバロフスクに移送し來りアムール鐵橋下の兵舍で訓練中で同兵營は秘密軍隊に屬し一般軍人にも見學を許容せぬ程其の訓練等は嚴重を極めて居るがその使用して居る軍用犬はフランス系セパード種及びソ國產猛犬（ウラル山以東に棲息し狼と相對時し得ると言ふ）で此の猛犬は一頭よく十五六名の兵を殺害し得ると言ふ獰猛さで目下鬪犬班、搜查班、彈藥輸送班、步哨班、傳令班の五班に分ち訓練中であると

# 新しい方法で募集を開始

## 第一軍管區で着手

【奉天】滿洲國第一軍管區司令部では今回五百名の募兵をなすが從來の募兵法による募兵は素質が餘り良くないので特に思和純良のものを而して建國精神の自覺あるものを目標として志願式及推薦式兩方法により募集することになつた、募兵地區は一、法城縣二、通化縣三、臨江縣四、營口縣五、興京縣六、山城子七、奉天の七ケ所で十月一日より五日間に亘り施行、體格檢查に合格の上は奉天第一教導隊內において四ケ月の訓練を行ふのである

# 直通車爆破の被害者弔慰金

### 北寧局が支出

【錦州】去る七月一日直通列車の第一回運轉に際し北寧線茶定驛において同列車が爆破され死傷者五名を出した事は既報の通りであるが北寧線側ではこれ等被害者救濟のため調査研究中の處今回銀一千元宛を贈與するに決定した模樣である

（本文）……發展を阻害すると同時に同胞相はむが如き醜體を現し遂に共倒れの惡結果を來す爲め今秋より此種の弊を除去防止すると共に滿人との融和を計り農村興振生活改善を爲すべく有志寄々協議中なるが前記の集團農場に收容移住せる鮮農を除く一般鮮農を網羅し農民會を組織し惡弊を一掃し農民金融會は勿論保護官憲の指導を俟つて各個の鮮農を統制し生活向上福利增進に邁進すべく農民會設立趣旨書を作成し一般に配布し創立總會を近々開催すべく發起人側において準備中である

……街に家屋を借入れ近く開業の豫定であり次で上枝莊洋服店、藤永協和牛乳部も中央街附近に家屋の物色中であり今後年と共に城內進出の邦商續出し邦貨の販路は目覺しく開拓されるであらう

### 風子見

新京の東南約十キロの水道貯水池淨月潭の工事は明秋落成の豫定であるが、この附近は綠樹鬱蒼し風景また絕佳、將來國都郊外の一名勝となるべく市當局では潭を中心に國營模範林場を建設しやうといふ計畫で目下各方面と折衝中。

◇

奉天には鳩を飼育してゐる家が尠くないので、この在來種の鳩が果して傳書鳩として使へるか何うかを滿鐵鐵路總局で試驗してみることになつた。

◇

奉天の大東大西二つの城門だけは終夜不閉。

◇

架設中の熱河省承德興隆間長距離電話は先月二十七日開通、其の他主要地の電話も近々續々開通の運びに至る豫定で、熱河の電話網はめざましい進捗ぶりを示してゐる。

◇

北平ではモヒの前科患者に對して共額にイレズミを施し、尙ほ改めない者は逮捕次第いや應なしに銃殺しちまうといふ意見が多い。

◇

南京市長石瑛氏は、男學生に對しては國貨製の制服着用を嚴命し、また女學生と女教員に對しては、髮にコテをあて、チャラすることに白粉をつけることを嚴禁した。

◇

支那山西省北部の代縣に、前清時代から廢鑛になつてゐた金山が、この夏の大雨のために崩れ、素晴らしい鑛脈が露出したので、毎日幾千人の鄕民が押すな〳〵の勢ひで溪流の砂金を拔つてゐるが、平均一人當り四五分は確實に採れるので正にゴールドラッシュの大騷ぎ、大雨の功德も摩訶不思議。

# 日語研究會灤州で竣工

【錦州】非武裝地帶の親日傾向漸次濃厚となるに從ひ日本語熱は著るしく擡頭し、橫暴な官憲の壓迫下にも不屈の研究を續けられてゐるが、殊に灤州方面は旺盛で既に灤州日語研究會まで組織され屢次の迫害に益々基礎の確立を見校舍をへ建築中であつたが、今回漸く落成したので五日午後三時より各方面を招待し皮肉にも盛大な落成式を擧行した

……十驍隊に從軍拔群の功に依り功七級金鵄勳章並に勳八等白色桐葉章を授與され七日午前九時半から警察署樓上に於て井之上署長から傳達式が擧行された、當日細矢鄕軍分會長、守弘副會長、沖地方事務所長、渡邊地方委員議長、新聞關係者が列席した

# 奉天の敬老會

【奉天】奉天青年團の分團長會議は六日午後萩町滿鐵社員倶樂部で開催され敬老會開催その他の件につき協議の結果、敬老會は本年も來る十月七日正午から演藝館で開催することに決定した、本年七十歲以上で招待を受けるものは實に百五十名の多數に上り昨年に比較すると四十名も激增してゐるが餘興として手品、藝妓の手踊等目下興味あるものを準備中である

# 滿洲國快勝

## 營口野球三巴戰

【營口】本社營口支局主催軟式野球三巴戰滿洲國對滿鐵第二回戰は九月六日午本橋廣場に於て午後四時十五分審判村木（球）太田、宮城（壘）三氏審判の下に滿鐵先攻で開始六A對一で滿洲國快勝閉戰五時四十六分

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| （滿鐵） | 田 | 渙 | 野 | 時 | 山 | 田 | 山 | 賀 | 盛 |
| | 吉 | 渡 | 細 | 藤 | 苛 | 角 | 增 | 佐 | 安 |
| | 2 | 7 | 3 | 1 | 6 | 8 | 4 | 5 | 9 |
| （滿洲） | 島 | 井 | 井 | 川 | 橋 | 藪 | 井 | 山 | 本 |
| | 川 | 藤 | 石 | 長 | 高 | 棧 | 酒 | 杉 | 野 |
| | 3 | 8 | 2 | 4 | 7 | 6 | 5 | 9 | 1 |

滿鐵 100000000＝1
滿洲 20000301A＝6A

# 勳章傳達式

【遼陽】遼陽本町本多商會の養子吉田寶重氏は滿洲事變に步兵第三……



## 會と催し

◇旅順第五十六回兒童慰安映畫會 十日午後二時から旅順第二小學校で
◇長唄お囃子柏會々主柏伊之助氏演奏大會 十四日午後六時から奉天公會堂で
◇鞍山警察署內庭球試合 九日午前九時より同署コートにて警務司法高等、保安兵事、衞生會計各係對抗試合を開始
◇鞍山滿鐵滿人慰安映畫會 二十四日鐵西市場內劇場にて
◇愛婦營口支部映畫會 十日午後六時三十分から營口座で

## 各地人事

▲佐藤善雄氏（奉天新聞社長）夫人令孃同伴六日午後二時着安奉線で歸奉
▲岡村關東軍參謀副長 檢閱の爲め七日朝來連同日午後北行
▲尾崎遼陽圖書館長 八日夜行で大連經由歸着
▲吉村喜千治氏（遼陽在住步少佐）滿洲事變の功に依り旭日四等を授與せらる
▲山內電々社長 七日朝來遼
▲末次司令長官 以下聯合艦隊乘組幹部約三十名は二十三日來湯
▲名古屋滿鮮視察團 十日來鞍
▲奉天省立農業中學生二十名同上
▲新居基一氏（阿波共同汽船營業部長）五日午後三時四十分第二十六共同丸で營口着
▲中野信行氏（同社營業監督）同上
▲土崎廣次郞氏（同大連支社長）同上
▲築島信司氏（國際事務）七日午前九時二十分營口發歸連
▲松田鹿島氏（鳳城縣警務指導官）七日午前十時四十八分安東より着任

# 家庭

## 清澄の秋酣

# けふの日曜日を!!
# 郊外行樂地案内
## 樂しい日歸りのプラン

行樂の秋に入つて郊外の澄んだ山肌や、すつきりした空の色はいやが上にも旅情を誘ひます、

けふの日曜の日歸り旅行のプランを極く手近なところで樹てゝみました。大連の近郊で乘物を餘り利用しないで、なるべく徒歩を多くするのが面白いと思ひます

▼**旅順**　餘り説明は要らないでせうが大連、旅順間汽車賃三等九十五錢、日曜、祭日に限り大連から二、三等往復は二割引きバスなら一圓（片道）

▼**金州**　大連、金州間汽車賃片道五十錢（三等）日曜、祭日の往復は旅順と同じ、バスも片道五十錢、南山は驛から十五丁、新市街から七丁、三崎山は驛から四十丁、響水寺へは同じく一里十五丁です、金州に林檎の味を訪れるのは最も季節向きでせう。

▼**柳樹屯**　濱町から船賃が片道三十五錢、往復で六十錢、大連發は午前六時三十分、九時三十分、午後一時、四時の四回、柳樹屯發は午前は八時、十一時の二回、午後は二時半と五時半の二回

▼**石槽屯**　老虎灘の電車終點から馬車で漁村までは一人當り十錢位ゐ、漁村から三十丁位ゐで石槽屯に出ます、靜ケ浦から行けば船で三十錢

▼**小平島**　バスは黒石礁から午前六時半から午後七時半まで一時間毎に發車します

▼**凌水寺**　黒石礁から馬車で一臺五十錢程度

▼**龍王塘**　常盤橋から七十錢旅順新市街から六十錢、舊市街からは五十五錢、午前七時から午後十一時まで一時間毎に發車します

▼**白銀山**　常盤橋からバスで一圓、旅順新市街からは三十五錢、舊市街からは二十五錢

▼**長春臺**　常盤橋からバスで九十錢、旅順からは五十錢、常盤發午前七時三十分、九時三十分、午後三時三十分、五時三十分、旅順發は午前七時三十分、九時三十分、午後三時三十分、五時三十分

▼**王家屯**　自動車で片道三圓六十錢、往復五圓四十錢位ゐ（大連ツーリスト・ビューロー調）

## 市内各女學校の種々の催し
### 目下準備に忙殺さる

爽涼の第二學期を迎へて大連の各女學校では種々の催しが目論まれ先生、生徒とも目下その準備に忙しさうです。

**神明高女**　は十月二十七日創立二十周年を迎へますので同日午前中記念式を擧行午後音樂會なほ當日から三日間家事、裁縫習字、圖畫等の成績品展覽會があります、二十八日は保護者を招いて學藝會、二十九日は生徒の自祝行事がある筈です。

**彌生高女**　今秋創立十五周年を迎へますし、皇太子殿下御降誕奉祝の催しがのびのびになつてゐたので明治節とその翌日の日曜を利用して奉祝及祝賀の學藝會、展覽會、バザーを催すさうです。中でも育兒展覽會は全部四、五年生の手により滿洲の氣候、風土に即した妊娠から幼兒後期に至るまでの服裝、夜具食物、子供用品、玩具、讀物、子供部屋等の理想的な設備、標本、ポスター、其の他一般家庭のよい參考となるべきものをいろいろ展覽するさうです。

**羽衣高女**　では九月三十日同校庭で恒例の家族運動會を催し職員、生徒、その家族集まつて樂しい一日を過さうといふ計畫尚ほ大講堂も近く新築落成しますから十月廿七、八兩日同校で大々的バザーを開く筈で生徒の手になつた細工物、編物、洋服等既に多數用意されてゐます。

**女子商業**　では九月十八日滿洲事變勃發當日三時間授業の後三年生の手で拵へた日の丸辨當を携へて全校忠靈塔參拜後綠山に上り、校長から當時のお話があつてその昔を追想する由、九月三十日は運動會、十月三十一日には近く職業戰線に巣立つ三年生の爲にその勤務先でのお客の應待、お茶の接待、上役や同輩へのお話の仕方など實地に必要な禮儀作法の實演會を學藝部の主催でやるさうです、なほ恒例の珠算競技會は十一月中旬開催の豫定です

**種子の見分け**　草花の種子の熟したか、未熟かを知るにはそれを水に入れてみる事、熟せば沈み、未熟は浮く。

**ひき出し**　ひき出しが固い時には、固い石鹸を塗るとよく滑る。

## 秋茄子の美味しい漬物

秋茄子の美味しい漬物二種を御紹介しませう

**茄子酢漬**

材料　茄子十個、酢二合、赤唐辛子三ツ、鹽大匙一杯

茄子のヘタをおとし三つ位に切つて一日天日に干します、酢はなるべく上等のものを選び鹽を加へて煮立て、冷めたら瀬戸引の器又は甕に茄子と唐辛子と酢を一しよにして漬け込みキッチリ蓋をして涼しい場所に五、六日置きますと茄子の内部までよく味がしみて美味しく頂けます、ごく手輕な漬物代りのものですから一度に澤山漬け込むより少量宛漬けて恰度頃合を見て頂くのです、お好みにより酢を煮立てる時砂糖を少量お加へになつても結構です。

**茄子三升漬**

この頃美味しい一口茄子（辛子漬に使ふやうなうらなりの小さいもの）約二升を、ヘタを切りおとして普通の鹽漬のやうに漬込み、二日位經つと水があがりますから笊にあげて水を切りそのまゝ陰干にします、瓶に醤油一升、麹一升、赤唐辛子五、六本を一センチ位に切つたものを入れかけ干にした茄子を加へて全部をよく混ぜ合せ蓋をします、かうして毎日一回づつ御飯杓子でかきまぜ二週間位經つと大抵麹が馴れて來ますから、そのまゝ尚一週間ほど置くと恰度食べ加減になります、これは相當永くおいて悪くなりませんから冬の用意に澤山拵へて置いてもよく、體裁のよい曲げ物か折にでも詰めて親しいお宅への贈り物にしても喜ばれませう。

## 書道を語る

# 精神の修養と情操の陶冶
### 泰東書道院審査員　冲六鳳氏談

わが國書道の最高レベルを示すものとして美術の帝展と並び稱されてゐる泰東書道院審査員冲六鳳氏は六日夜來連、各方面の書道講習會に臨んでゐますが、小閑を割いて次のやうな話をされました。

**内地**　では先頃から小學校や中等學校の書方を書道科といふ一つの獨立した科目として扱はうといふ標識か白熱化してゐる位で書道に對する關心が近年著しく深まつて來てゐます。そしてひと頃はほとんど上流階級の女性の手なぐさみか御隱居方の閑つぶし位にしか見られなかつたお習字が、今日では全くアベコベの現象を見せてゐるのです。つまり仕事に追はれ生活苦に喘ぐ人達がその僅かの暇を一本の筆と一枚の紙とによつて精神の慰安と落着きを求めやうといふ氣持と、一方には字が上手になつて就職や世渡りの上に便をしようといふ全く實利主義からのお習字も大變多くなつて來たやうです。字がうまくなつて

**得を**　しようといふのも結構なことですが、もう一歩進めて書道を以て精神の修養、情操の陶冶、人格の向上に役立てることを忘れては惜んでも餘りあることゝ思ふのです。古人は書は味ふべきもの、心で書くべきものと申しました。書は腕鑑ともいはれ、腕で書けとも敎へてゐます。手で書くことのみに腐心して肝腎な人としての修養を疎んじる人に決して書道の眞髓の解らう筈がなく又立派な書の書けやう筈がないのです。しかしかういふ本格的な書道でなく、唯手紙がきれいに書きたい、履歴書が上手に書きたいといつた程度の實用一方からの手習でしたら細字の練習もよし、ペンばかり使ふ人なら硬筆のいゝお手本を習つても相當上達しますが、細字ばかり

**練習**　しても大きな字はなかなかうまくなれませんし、硬筆の練習をしても毛筆の上達には殆ど役立ちません。矢張り本當に字が巧くなりたいと望むならば立派な書道の先生につくのが第一ですそれが出來なければ好きな字のお手本（立派な字でも好きでないと一心になれません）を選んで最初楷書の大きな字から順次行書、草書とうつつて、後で細字に移るのが順序です。書の妙味から云つても細字には大字ほどの面白さが味へず、精神を集中するのも大字の方が容易です。そして大きい字がうまくなれば自然と細字も巧くなるものです。斯うして先生或はお手本について熱心に書を習つてゐても相當上達して來ると必ずその

**先生**　の字やお手本の字にあきたらず不滿が見えて來るものであるが、この時は躊躇なく飛び出して眞に心服出來る更に高い師、或はお手本を求め、かうして更に更に高い書道の境地を求めて行くべきだと思ひます。（寫眞は冲六鳳氏）

### 奥さまの手帳

**鏡の磨き方**　白粉をアルコールで溶き、これを鏡面に塗るかうして乾くまでそのまゝに捨て置き乾いたら柔かい布で拭きとります。

**ダシの秘訣**　カツ節を削るカンナの刃は何時もきれるやうにといで置くこと、削つたカツ節がムラになつてゐるとダシの出も悪いし不經濟です、平均に薄く削ること。

**フライパン**　フライパンの臭氣を除くには酢を少量入れて數分間熱します。かうすると、どんな強い臭氣でも除けるものです

# 學藝

## 名畫レツスン
### ◇石割り◇
◇クールベー作（一八一九―一八七七）◇

◇フランス近代寫實派の父と云はれたグスターヴ・クールベーの態度は寔に角現實主義的であつた現實に對する唯物的精神と社會的意識とを有してゐた、ターナーの氣分表現もミレーの宗教的情緒もなく既にセンチメンタリズムも、エモーショナリズムも、憧憬も、趣味も、神も、理想もなかつた、たゞ見た儘のものを冷然と見た儘に表現しやうとした、同時に又社會意識の徹不徹底は別として當時漸く現はれ出でた實證主義を奉じそこからスタートして社會運動へと沒入した、彼は現實主義者であつた故にすでに藝術に滿足する事が出來ず現實へと溺れた最初の一人であつた、その意圖は時代の強者たること―その野心の現實にあつた、かうした彼は藝術に就て斯く語る、理想は凡て虚僞であり、歴史畫の如きは愚に非ずんば狂、全く時代の社會狀態と矛盾し宗教畫も亦現代思潮と相背馳せるものて、どこまでも空想は愚で事實は眞である、寫實主義とはつまり理想の否定である、とここに彼の立場の凡てがある。

◇代表作石割りは一八五〇年サロンに陳列され現實主義藝術運動に一エポックを劃するもので、たそがれ時二人の貧しい勞働者が墓場で營々と石を割り、石を運ぶ狀景で、老いたる方は辛酸な生涯を續け自己をも忘れ果ててゐるが、若き方は疲れうんだ姿を以ていやいや乍ら石塊を運んでゐる。當時の勞働問題に觸れた人間生活の根本義を暗示した民主主義の傑作である。然しこの作畫の動機が彼の生活と必然必須の關係があつたかはなかつたか、その表現效果も現實意識の明確さと深酷さと云ふより單なる思ひつきの感激興味主義で見られんが爲に描きつゝある劇的動機劇的氣分さが多過ぎるのではあるまいか。彼の社會主義といふものも又ロマンチックな一片の激情主義で向ふ見ずのパシオンに驅られた無批判な現實主義といふ可きであらう（河野想）

## 日支人書風の相違【四】
### 原田恕堂

次に紙の事を少しいへば、紙は支那が世界で一番古く發明があつたので各種の材料を用ひ歴代の發達は非常なものである。紙質の佳否如何はその使用の目的に依りては永久性に重きを置く事もあるが輸墨に使用する場合には紙面が滑かで走筆が自由で墨を吸收する度が餘り過不足無く適當に吸收するものを選ばねばならぬ。日本では重に白色の書簍紙と稱するものを使用するが、これは紙面がざらざらして運筆が澁滯し易いのと墨を吸收する事が度に過ぐるため墨豬を生じ少し加減すれば枯燥に陥り實に竄質である。故に賴山陽などの書には一枚としてこの種の紙を使用せるを見た事が無い。山陽は大抵所謂唐紙を使用した。支那人は普通には藏經紙等をも使用するが大抵玉版箋か、煮錘箋である。この方が筆の滑りがよい然しながら筆も紙も書法の本體ではないからこの位で擱筆する。兎に角日本人は支那人に比して筆と紙その注意も足らぬ。

**日本人は假名文字**

斯く述べ來ると書道では一から十まで日本人は支那人に及ばぬ樣であるが必ずしもさうばかりではない。書に於て一つ日本人が支那人に卓越して居ると思はれるのは假名文字である。假名文字といふ處で草書の更に進化したものに過ぎぬから對比しても差支は無からう。假名文字は纖巧細麗を特長とするので墨付や字續きまでも紙面全體の趣きを助成するので美術的に論ずると餘程進歩したものである。用筆の方法は單鉤枕腕法で書くので懸腕直筆では勝手が違つて間に合はぬ。連續した温柔優麗な書風を書きとしてある。この書體に反抗してか定家卿などは古朴な筆法を以て一字一字づゝ書き、連續させぬ書方をしたが、どうも和歌には不調和である。假名文字は連續的に書き下してこそ面白味を發揮する事が出來るので、草書の更に一段と工夫を進めたものである。自分は書道に志ある支那人が何故に日本の假名文字を研究せぬかを不審に思うて居る。尤も自國固有の文物のみを最善と信じて他國人の長所を認むる事の出來ぬのが支那人の通弊で、この極が終に今日の國運となつた譯であらう。彼の絶代の英雄康煕帝の如きも、伊太利人畫家ランシニングの來朝せる時に、油繪は鑑賞に入らず、強ひて毛筆を使用させ落欵までも「朗世寧」と記入させた位である（完）

## 東都洋書展　雜記（四）
### 石原龍一

八月二十五日、滿鐵のH課長の御盡力で、非常に寛大な理解のある快となつて困難な税關の手續も無事終了した。荷造りも苦力を指揮しつゝN君と三人でやつてのけた。東京では専門の荷造人の仕事を、いつも眺めてゐるに過ぎぬ二人、大連では一流の荷造人となつてしまつた。M社長へ展覽會終了の報告にいくと、元氣な姿と、力のある聲で「來年もぜひ開催して呉れ給へ、滿洲の文化の爲めに」と、いつて下さつた。「來年はもつと、もつといゝ作品を澤山もつて來て開きます、樂しみにしてゐて下さい。」と私等も元氣よく返事をして新聞社を辭した。

◇　◇

これからまだ新京と、奉天がある。不安であり樂しみである旅がある。然し二人は少し疲れて來た後藤氏は風邪氣味で熱があるらしいが、持前の責任感を出して「元氣でやらう」と、疲れた顔をしてゐるらしい私を勵まして呉れる。二十六日の「はと」に乘り込んだ。廣軌の素晴しい車だ。此方の展覽會で、徹頭徹尾手救けをして下さつた在連の唯一の畫友であるS高女のN君とプラットホームで固い握手をして大連を離れた「はと」の車中は滿員である。後藤氏熱のため白い乾いた唇をして、うつらうつらとしてゐる。苦しさうであるが聞けば「大丈夫」と笑つてみせて呉れる。四平街といふ處を過ぎた。夕陽が地平線近く眞紅に燃えてゐる。虹が出た。私等を激して呉れる橋かしら――かつぎ屋の私、頭かになつて後藤氏の額に手をあてゝみた。

### 關東大震災記念　川柳募集

▽題　大震火災の思ひ出▽應募心得　一人五首以内、用紙官製はがき、住所姓名明記のこと、送先大連市寺内通大連海務協會内高橋多佳次氏宛▽締切　九月二十五日▽選者高橋多佳次▽發表十月一日滿日紙上

主催　大連教化團體聯盟
後援　滿洲日報社

### 新刊紹介

●●兒童（九月新學期號）發行所東京神田區駿河臺三ノ六刀江書院、價四十錢
●●我が家（九月號）發行所東京麴町區九段一丁目軍人會館事業部、價七錢
●●戰友（九月號）發行所東京麴町區九段一丁目軍人會館事業部、價十錢
●●文化集團（九月號）發行所東京淀橋區柏木二ノ五二三其社、價三十五錢
●●海防（九月號）發行所東京麴町區日比谷公園市政會館内海防義會價二十錢
●●日本講演通信（八月二十五日號）「國民病を一掃せよ」高野六郎（發行所東京赤坂區青山高樹町一二ノ一其社、價一ケ月五十錢）
●●俳諧滿洲（九月號）發行所大連市大江町四滿洲俳句會、價廿五錢

### 俳壇次回課題

▽露・蜻蛉・殘暑
▽締切　九月十日
▽句數　自由
▽宛先　東京市牛込區若松町八二島田青峰

### 柳壇次回課題

▽「秋風」「虫干」「豆タク」
▽締切　九月二十五日着便
▽句數　制限なし
▽宛名　本社編輯局川柳係

# スポーツ

## 米球界の古強者
### ブルックリンのマネジャー
## アンクル・ローの死

アトランタ野球倶樂部會長ウィルバート・ロビンソン氏といつたんぢや通りは惡いがブルックリン・ドヂャーズのマネージャー「アンクル・ロー」といへば相當有名な球人である、これが行年七十、去月八日腦溢血で斃れた、ウィルバート・ロビンソンこそは昔の野球と今の野球とをつなぐ殘された少い鎖の環の一つであつた。一八九〇年時代ボルチモア・オーリオルズの名捕手として鳴らした彼は一九一三年ドヂャーズのマネージャーに迎へられてから一九三一年まで前後十八年、不振のブルックリン軍を率ゐて一九一六年、一九二〇兩年にはペナントを獲得せしめアンクル・ロビーの名はトロリー・ドヂャーズの敵味方を問はず野球を語る程の者の忘れてならない名になつてゐた。彼のマネージャーとしての成功は新進の訓練と既に盛りを過ぎた選手を更生せしめるにあつた。一九二四年度ナショナルリーグのストライク、アウト・キングだつたダジイ・ヴァンスは彼の育て子中の出色である。ロビンソンのメージャー・リーグ生活は一八八六年二十二歳の時に始まる。その年ハーヴァヒル・クラブからアメリカン・アソシエーションの舊フィラデルフィア・アスレチックスのキャッチャーとなり五年後ボルチモア軍に入つてオリオールズなエールエンダーから

チャムピオンに引上げるに大いに功があつた。九シーズン後の一九〇〇年、かのマグロー將軍やピリー・ケースター等と一緒にセント・ルイスに賣られたが一シーズンにして再びボルチモアに歸つた。一九一三年ブルックリン・クラブに迎へられて、その牛耳を執るに及んで十八年に亘る彼のマネージャー生活が始まつたのである。彼が自ら打棒を振つた一八八六年から一九〇二年までの成績は

打撃率　三割八分
得點　六二九點
安打　一、三八六本

### スポーツ用語辭典

**リリーフ・ピッチャー**（野球）仕合の途中から前の投手を救援する意味で交替する投手

**リング**（拳鬪）拳鬪の競技場、十六尺以上二十四尺以下の正四角形の場所で、リング・ロープは床より一尺七寸の高さに最初の「ロープ」を張り、一尺七寸の間隔を置いて三段に張る、ロープは布をもつて卷いた直徑一寸以上のものとす、床はロープ外二尺以上廣く、且つ床には鋸屑、疊等を敷きたる上に「キャムヴアス」を緩みなく張る。

## 新進高段棋戰【其二】

平手　先　五段　坂口允彦
　　　　　五段　塚田正夫

【圖は五四歩迄の局面】

△坂口氏持駒　歩

▲五六歩　△四一玉
▲六九玉　△五三銀
▲五七銀　△八六歩
▲同　歩　△同　飛
▲八七歩　△八二飛
累計二十四手

### 土居八段講評

双方とも和戰同樣の意味の下に銀を中央に繰り出し、そして塚田君は敵と同形の浮飛車では後手番丈けに指し憎いから八二飛と退却したのは妥當である。

### 萩原七段解說

坂口氏は敵に五五歩と位を取られては面白くないので、五六歩と對抗して敵の五三銀に五七銀と進出したのは飽く迄も中段飛車の活用を圖り、先の德を發揮すべく攻勢的指し口に出てゐるのである、塚田氏は八四飛と敵と同格に構へて攻勢的に出る順が同氏の棋風に副ふのであるが、この順は先の德を發揮され易いので、後手番故守勢的八二飛と引いたのは、共に棋風の逆順となり先手、後手の差のある爲め棋風に合致する趣向に出にくいのは面白い對照である。

## 珍トロフィ
### ヨット競漕優勝者に

過般ニューヨーク・サンタモニカのヨット港において南カリフォルニアヨット協會主催の一大ヨット競漕が行はれました。寫眞はこの競漕における優勝盃です、この風變りなトロフィは一九二八年、スペイン王アルフォンソ十三世によつて制定されたもので世界的にも有名なものであります。チャチル將軍の愛孃トニイさんが、美しいトロフィを抱へて今競漕の榮ある優勝者に對しにこやかにこれを授與する處であります。

## 日本棋院春季大手合戰譜（十四局）

先相先　先番　四段　中村勇太郎
　　　　　　　三段　村田整弘

制限時間各八時間（但一分以内は切捨）

—【4】—

●七五にノ三（1分）　○七六ほノ二
●七九にノ九（9分）　○八〇にノ十二（7分）
●八三にノ四　○八四とノ三
●八七ぬノ五　○八八ぬノ四
●九一りノ七　○九二ほノ十七（7分）
●九五はノ十六　○九六へノ十二（2分）
●九九そノ十二（8分）　○一〇〇れ十一
●七七ほノ四（5分）　○七八へノ四
●八一へノ三（47分）　○八二ほノ五
●八五りノ六（1分）　○八六ちノ六
●八九ちノ五　○九〇りノ四
●九三ほノ十六（1分）　○九四へノ十七
●九七とノ十二（20分）　○九八へノ十一（2分）

——所要時間累計白一時廿八分、黑三時卅八分——

### 對局者の言葉

（白）黑七十五以下と打たれる所だから、前の七十二の圍ひの詰らなかつた事が後悔されます

（白）八十は後續手段がないので、まづかつた、とにかく（は十三）と深く入るのでした

（黑）八十一の切りは白の應手を見たので八十五以下はそれに含まれた既定方針の遂行に過ぎません

（白）九十二を急いだのは、黑七十三に含まれる（り十七）のツケを恐れたのです

（黑）九十五は形かと思つたのですが（に十八）の方が本當でした

（黑）九十七のツケは利かしかどうかよく分りません

### 戰の跡

◇黑七十五、七十七は黑の權利と見られる所だから白七十二の圍ひが存外だつたといふ對局者のことばには共鳴する◇白八十五は黑に響きの薄い、單に割打つたといふに過ぎない點、不滿足である（は十三）にカカリ黑若し（は十五）ならば白（に十一）と打つし、黑若し（ほ十三）ならば九十五のノゾキが發されるから白も種々趣向出來る譯である◇白九十二のない場合、黑から（り十七）にツケられるのはたしかに恐い、白（り十八）ならば黑（ぬ十八）と押へ込んで行く◇黑九十五は却て（ろ十七）の謡味で白（は十四）を誘ふ意味があるので、此の場合味の上からも地の上からも（に十八）の下りが本手であらう◇黑九十七のツケは白九十八のノビとなつて却つて厚くする意味もあるが同時に上下共詰らぬ所だけに利かしとも考へられる、恐らく善惡不明であらう

## ラヂオ　九日

### 大連（JQAK 六五〇KC）

**午前の部**

六・〇〇　朝の挨拶、ラヂオ體操
八・三〇（東京より）子供の時間　對話劇「千代尼を偲ぶあつまり」石川縣石川郡松任町聖興寺境内千代尼堂より中繼＝松任小學校指揮中本恕堂
九・〇〇（京都より）宗教講話「心外無別法」臨濟宗建仁寺派管長竹田頴川
九・四〇　趣味講演「三藏法師の旅」文學博士逸見梅榮
一〇・一〇　レコード
自一〇・五〇至後五・〇〇　野球試合實況＝東京大學野球聯盟リーグ戰＝（明治神宮外苑野球場より中繼）一、明大對法政二、帝大對立教（第二回戰）陸上競技實況＝日米對抗陸上競技（第二日）明治神宮外苑競技場より中繼

**午後の部**

五・〇〇　子供の時間、獨唱と齊唱
三・五五　野球試合實況＝中央公園實業球場より中繼＝八幡對實業（第二回戰）アナウンサー平島
六・〇〇　ニュース、告知事項、今晩の番組發表
六・三〇（臺灣より）講演「臺灣の現狀を語る」臺灣總督府總務長官平塚廣義、臺灣音樂　一、操（三節點水流音）南管音樂合奏梅花園員二、文樂合奏「滿堂紅」（祝宴詞）臺北雅頌園々員
七・〇〇（東京より）日曜特輯新作演藝、長唄新曲「みかさ」土岐善麿作詞、杵屋佐吉作曲（唄）杵屋勝五郎、杵屋佐多遺（三味線）杵屋佐升、杵屋佐吉、杵屋佐之助、杵屋吉志郎、（笛）梅屋竹次（小鼓）福原百之助（大鼓）梅屋左十郎（太鼓）梅屋金太郎
七・二〇（東京より）講談「大岡政談二人半兵衞」伊東陵潮
七・五五（東京より）ホルンと管絃樂、ホルン協奏曲、第一樂章第二樂章、第三樂章＝新交響樂團練習所より中繼＝ホルン獨奏ワルター・シユレーター、日本放送交響樂團、指揮ニコライ・シフエルブラット
八・三〇（東京より）時報
八・三一　ニュース、氣象通報、明日の番組豫告
八・五〇　滿洲音樂（レコード）

### 新京（MTCY 五七〇KC）

**午前の部**

六・〇〇　ラヂオ體操（滿語）
六・二〇（東京より）ラヂオ體操
七・二〇　ニュース（日語）
八・三〇（金澤より）子供の時間　對話劇「千代尼を偲ぶあつまり」＝石川縣松任町聖興寺境内千代尼堂より中繼＝松任小學校兒童指揮中本恕堂
一〇・五〇（東京より）野球試合實況東京大學野球聯盟リーグ戰＝明治神宮外苑野球場より中繼＝陸上競技實況日米對抗陸上競技（第二日）＝明治神宮外苑競技場より中繼＝

**午後の部**

一〇・五九　時報（滿語）
五・〇〇（東京より）子供の時間　獨唱と齊唱
五・二五　ニュース（鮮語）
五・三〇　演藝（鮮語）
六・〇〇（東京より）ニュース
六・二〇　ニュース、氣象通報、番組豫告
六・三〇（臺灣より）講演（大連に同じ）
六・四五（臺灣より）臺灣音樂（同前）
七・〇〇（東京より）日曜特輯新作演藝（同前）
七・三〇（東京より）講談桃川若燕
八・〇〇（東京より）ホルンと管絃樂（同前）
八・三〇（東京より）時報、ニュース
九・〇〇　滿洲劇＝新民劇院より中繼＝

### 奉天（MTBY 八九〇KC）

**午前の部**

九・〇〇　子供の時間（レコード）
九・三〇　家庭講座「年中行事としての夏物衣類並に小物類の後始末と冬物準備」奧藤倭文子
一〇・〇〇子供の時間（滿語）「慈善家勞働家美國前任總統胡佛的幼年生活」滿洲新文化月報社王淑風
一〇・五〇　野球試合實況＝明治神宮外苑野球場より＝東京大學野球聯盟リーグ戰

**午後の部**

二・〇〇　陸上競技實況＝明治神宮外苑競技場より＝日米對抗陸上競技（第二日）
五・〇〇（東京より）子供の時間
六・三〇（臺灣より）講演、臺灣音樂（大連同）
七・〇〇（東京より）日曜特輯新作演藝（同前）
七・二〇（東京より）講談（同前）
七・五五（東京より）ホルンと管絃樂（同前）
八・三〇（東京より）時報、全國ニュース
九・〇〇（新京より）演藝（滿語）

### 京城（JODK 九〇〇KC）

**午前の部**

一一・五〇（東京より）野球試合實況＝東京大學野球リーグ戰＝明治神宮外苑競技場より中繼＝帝大―立大、明大―法大

**午後の部**

〇・五〇　野球試合實況（第二放送に依る）京城實業野球聯盟秋季リーグ戰＝京城球場より中繼＝鐵道―京電、殖銀―遞信
三・〇〇（東京より）陸上競技對抗實況日米對抗陸上競技＝明治神宮外苑競技場より中繼＝
六・〇〇（東京より）獨唱と齊唱
六・二五（東京より）産業ニュース
七・三〇（臺灣より）講演（大連に同じ）
七・四五（同前）臺灣音樂（同前）
八・〇〇（東京より）日曜特輯新作演藝長唄「東郷元帥」土岐善麿作杵屋佐吉
八・三〇（東京より）講談桃川若燕
九・〇〇（東京より）ホルンと管絃樂＝新交響樂團練習所より中繼＝（大連に同じ）
九・三〇（東京より）時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

# 由比正雪 (25)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

浪人正雪頭が高い

皿廻しの放下師は倘も言葉を續けて、

「近頃は遠方から魚が來るが、大味で噛みしめて味がねえ、此の鯛は遠い所から運ばれた物ではなからう、一歩二歩もしたかえ」

正雪の門人は苦々しく思ひ、

「何故そんな卑しいことを申すのだ」

「卑しいこちやアれえやナ、値段を訊いたんだ。ウーム、この吸物もうめえ。種はさよりだな」

「默つて食せ」

「叱言を云ひなさんな、お前の叱言は肴にはならねえ、あゝ良い酒だ、茲の殿樣は口が奢つてゐるナ。これは灘から取寄せたものであらう。富士見酒と云つて一旦江戸へ送つて來た酒でなくば本當の味は出れえ。遠州灘が七十五里、相模灘が三十五里、此の海で揉まれた酒が富士見酒だ。あゝ良い味だ、咽喉を通すは勿體ねえ。殿樣久し振りで人間らしい食物と酒を飲みましてございます」

これを聞いて正雪は打笑ひ、

「心ゆくまで過せ。さきに放下師其方は一日にどれ程の金錢を得るか」

問はれて放下師は正雪を見上げ

「へエ、さうでございますナ、大道で青空を天井として四方かけ據ひの所でする業でございますから雨が降つては出來ず、また大風の日も出られません。それですから一ト月のうちには十五日稼げば大したものだ。まア平均して見ると錢を取る日は十二三日、入梅なぞにかゝつては往生寒念佛。二日や三日は水ばかり飲んで生きてゐる事もございます」

「渡世いたす日は何程とるか」

「それがさ、水物でございますから、今日一貫とれても明日は二百か三百、まづならして見れば二百五十位でございませうかれ」

「それにて生活いたすか」

「さやうさ、二百五十の錢をされば生きて居られますよ。店賃は月に三百五十、あとは薪炭と米と、それから酒、しかしさばを買ふにはチト骨が折れる」

「さばとは何か」

と問うた。

「着物の事でございます」

「さて〳〵哀れな境遇であるな、貴樣は他人をして追從を許さぬ技藝に達し居りながら、僅かに其日を送る程の利得を以て貧しき生活をいたし居るとは哀れな事である。如何にその道に達して居ればとて、人並々の生活を營む事はならぬか、身を託する所が宜しくない」

これを聞くと、放下師はフウンと笑ひ、

「何を言やアがる、ふざけた事を言ひなさんナ」

と大喝した。

「何と申す。コレ放下師」

と窘めたが放下師は自若として

「ふざけた事を言ふなとは、人を安く見るなと言ふ事だ。好んで斯んな事をして生きてゐるンぢやアねえ。これは世を渡る一つの方便。肚の中まで皿廻しではれえ。心の底を叩いて見ろ。美しい音が出るンだ。とは云へ今の世におれを用ひる程の人間がれえから大道に出て砂をあび皿を廻して錢をもらつてゐるンだ。俺の心に名玉の有る事は氣が附くめえ、莫迦なことだ」

と言つて高く笑つた。正雪は膝を進めて、

「ナニ、放下師と成り居るは世を渡る方便であると……」

「然うよ、生きて居るこれはおまじないさ。俺の本領は他にある、併しそれを見出す者がれえ、千里を走る名馬ありとも、これを見出す伯樂なくんば空しく奴隷の手に辱しめられ、槽櫪の間に斃死すと古人も申してゐる。俺は今でこそ放下師となつて居るが、生れは禁裡を守護なす北面の武士、その後天文地理又易道を學びて其蘊奧を究め、本名は秦式部と申す者だ。貴樣と俺とは身分が違ふ。浪人正雪、頭が高い。退り居れッ」

と大喝した。

滿洲日報
九月八日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橘本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社



# 村上氏の功績に對しけふ叙勲御沙汰
## 滿洲國皇帝の御思召

【新京電話】北鐵南部線において列車顛覆事件の際、人質救助に當り不幸重傷を負ふた吉林省公署事務官村上久米太郎氏の必死の活躍を聞召された滿洲國皇帝は同事務官の功績を多とせられ、勳五位に叙し景雲章を賜はる旨御沙汰あらせられたので、八日午前十一時國務總理大臣室において皆川恩賞處長列席の下に遠藤總務廳長より葆民政部次長に傳達され、葆次長は吉林省公署三浦總務廳長をして直に傳達せしめる事となつた

# 機構問題の意見具陳
## 西尾參謀長軍部と首相に

【東京特電八日發】西尾參謀長は八日午前九時より陸軍省大臣室において林陸相、杉山參謀次長、橋本次官、永田軍務局長等と會見し、機構改革に關する協議を遂げた後、閑院參謀總長宮殿下に謁を賜り、關東軍の實情、治安狀態、對蘇關係等につき詳細報告申上げ、更に首相官邸に岡田首相を訪ひ、機構問題に關し現地の意のあるところを説明、それと同時に河田書記官長、金森法制局長官と會見、同樣關東軍側の腹案を説明した

## 主計局査定
## 海軍豫算
### 軍の要求と懸隔

【東京八日發國通】主計局では外交工作で危機切拔けを期待してゐるので、七億程の海軍豫算を國防財政調和の上から右經費より緊急必要なるものを選び軍需工業能力との調和を基礎とし査定したが、三億に近い新規要求を半額以下に削減し、なほ昨年度用艦船改裝費航空維持費等極力單價引下げ斷行したので、右査定が藤井藏相の政治的考慮如何で多少調整の餘地ありとするも海軍要求と懸隔あるので相當紛糾豫想されてゐる

## 軍令部總長宮
## 帷幄御上奏

【東京八日發國通】伏見軍令部總長宮殿下には八日午前十時御參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ、七日の廟議において決定せる政府の軍縮根本對策に基いて變更を來すべき兵力量を始め軍縮對策に包含させてゐる統帥事項に對し詳細に亘り帷幄上奏遊ばされ、種々御下問に御奉答退下遊ばされた

# 帝國の軍縮所信を大公使に傳達

【東京八日發國通】廣田外相は軍縮に關する政府の所信を傳達する爲在外大公使に左の訓電を發した
政府今回の軍縮方針は絶對的主張にして、如何なる讓歩妥協も許されず、關係國がこれを率直に容認せざる場合においては帝國政府は明年の會議が決裂に終るも辭せず、且つその責任列國側に存することゝ、帝國政府は豫備會談が開始されて後、本年十二月末日に至る適當の時機に華府條約廢棄通告をなす方針なることゝ、十月下旬には右方針に基きロンドン、パリ、ローマにおいて活潑なる外交折衝展開されん

# 政界各方面全部贊意を表示
## わが軍縮方針に對し

【東京八日發國通】七日の閣議で決定した海軍會議に對する我根本方針に對しては陸軍、外務は全然贊同の意を表してゐるが、政界各方面も亦政府を無條件に信頼して贊意を表してゐる、即ち
▲貴族院方面　國防の充實と財政の關係については種々の意見も行はれやうが、方針決定の上は擧國一致して會議に當るべし
▲民政黨　國防の安全と建艦競爭への危險を調和するためには公正妥當の立案をなすべきであるが、政府は協定を纏める見透しをなしたるものと思ふから政府を信頼して批評を避ける
▲國民同盟　政府が華府條約に廢棄通告の權利を行使するといふがこの上は帝國の主張を各國に理解せしむる爲政府の努力を望む
▲政友會　政府の方針は政友會の從來の方針と一致する者である
▲樞府方面　政府の方針には何人も異議なかるべく條約廢棄が樞府へ御諮詢の場合は全顧問官一致して政府の方針を是認し、非常時突破に邁進するやう政府を激勵すべしとなしてゐる

## 方針貫徹を全軍に示達

【東京八日發國通】大角海相は七日の閣議において海軍側の主張通り豫備會商對策並に華府條約廢棄本年内通告が決定したので、同日午後軍事參議官會議を開催の上報告諒解を求めたが、同時に末次聯合艦隊、高橋第二艦隊、今村第三艦隊、百武第四艦隊の各司令長官永野橫須賀、藤田呉、米内佐世保各鎭守府司令長官、小林駐滿海軍部司令官、其他要港部司令官、各學校長を通じ部内に示達し全海軍一丸となつて帝國の方針貫徹に邁進すべく電報した

# 蘇聯の聯盟加入
# 滿場一致承認か
## 理事會の主要議題

【ジユネーヴ七日發國通】第八十一回聯盟理事會は七日午前十時からチエツコ外相ベネシユ氏司會の下に開會された、本日の主要議題はソウエート聯邦の聯盟加入問題で、現在の情勢ではアルゼンチン及びスイス兩國は公然とソウエートの加入に反對してゐるが、今後の折衝如何では兩國を納得させて滿場一致で加入を承認することも差して困難ではないと聯盟側は樂觀してゐる、なほ十日から開かれる聯盟總會でも直接投票は出來るだけ避けたい方針でアルゼンチンとスイス兩國は投票當日は棄權せしめ形式だけでも滿場一致の承認を實現しやうとしてゐる

# 技術者約二百名
# 鐵道省から採用
## 滿鐵、鐵路總局の要求により

鐵路總局では曩に滿鐵本社に對し電氣、土木方面の技術者約二百名の融通方を申込み、滿鐵本社においても考究中だつたが、鐵道部においては全然人繰りがつかぬので結局鐵道省に依頼することに決定既に本社人事課より移牒するところがあつた、大體九月末までに鐵道省において銓衡しさらに滿鐵において履歷書の書面審査によつて決定次第、内地を出發する筈で、昨年末以來鐵道省よりの大口採用は全然なかつたから久しぶりの事であり、又これが最後となるものと見られてゐる

## 兩大使日程

【新京電話】滿支視察の途にある佐藤、齋藤兩大使は朝鮮經由にて十日大連に向ひ、十一日旅順に菱刈軍司令官を訪問、十二日午後七時半着にて來京するが、新京では皇帝に謁見する外、鄭總理招待の晩餐會、外交部の御茶會、軍司令部大使館の午餐會に出席し、日滿各機關を訪問、國都建設狀況を視察する豫定である

## 岩佐司令官

岩佐憲兵隊司令官は八日午前九時半滿鐵本社を訪問、約三十分間八田副總裁と會談の後辭去した

## 蓑田事務官

外務省通商局外務事務官蓑田不二夫氏は八日入港うすりい丸で來滿したが約四十日間の豫定で、全滿、支の經濟貿易事情を視察歸京すると

## 滿鐵人事 (七日附)

中央試驗所石炭研究室主任　技師　阿部良之助
燃料科長を命ず
中央試驗所電氣研究科長心得　技師　岩竹松之助
電氣研究科長を命ず

## ばいかる丸

九日午前十時三十分大連港外着豫定

## 人事

▲森部靜夫氏（豫備陸軍少將）八日入港うすりい丸で來滿
▲河瀨龍夫氏（滿蒙研究所長）同上
▲蓑田不二夫氏（外務省事務官）同上
▲大岩勇夫氏（名古屋市長）一行十名同上
▲山西恒郎氏（滿鐵理事）八日午前七時四十分着列車で歸連
▲山中德二氏（關東廳商工課長）同上
▲長永義正氏（大連商工會議所書記長）同上
▲岡野勇氏（大連市助役）同上
▲山本久治氏（大北新報社長）同上來連
▲赤木喜代治氏（陸軍技術本部附騎兵大尉）同上ヤマトホテル投宿
▲三島章道子爵（貴族院議員）八日朝發飛行機で離連
▲青山繁郎氏（日本放送協會理事）同上
▲田中伴雄氏（滿鐵社員）同日内地へ
▲福永登氏（同）同上
▲青木重臣氏（關東廳警務課長）八日午前九時發はとにて北行
▲末光高義氏（瓦房店警察署長）同上歸任
▲新帶國太郎氏（滿鐵地質調査所技師）同上北行
▲山田三平氏（遼東ホテル支配人）同上
▲岩佐祿郎氏（關東憲兵隊司令官）八日渡邊大連分隊長と共に本社來訪
▲齋藤茂一郎氏（鮮銀青島支店長）八日出帆大連丸で歸任
▲三井實雄氏（電々會社副參事）總務部文書課附となり八日挨拶に歷訪

# 羅津都市計畫發表促進運動

【羅津特電八日發】遷延した羅津都市計畫發表は八月廿五日ごろ發表の筈であつたが、三年越の收用地價を中心に滿鐵對地主の抗爭愈々激化し朝鮮總督府の調停案も望み薄く、朝鮮總督府では已むなく市街地計畫の發表を無期延期することゝなつた、このため徐雲の工事着手は何時になるか、直接影響を蒙る羅津建設の第一線に立てる二萬市民に一大センセーションを捲き起し、滿鐵の土地收用と市街計畫の發表には何等關係なしと當局に對する怨嗟の聲高く市民大會を起し發表促進運動を開始し羅津商工會は咸北商工會聯盟と聯絡をとり發表促進の共同戰線を布く筈

# 村上氏表彰を提唱
## 普く熱狂的贊同を求む

忠勇義烈を讃へ、義行美德を顯はして、世道人心に裨益し、國民精神の昂揚を圖ることは方今の急務である。過般、北鐵南部線の匪禍事件に際し、一身を犧牲として、多くの人質を死地より救つた村上久米太郎氏の名と、その英雄的行爲こそは、永遠に傳へらるべきものでなければならぬ。我社は此に新聞社當然の責務として、全滿同感の士の熱情を表現するために、斡旋の勞を執り、左記の計畫によつて、一は村上氏の壯烈を顯彰し、一は方に重傷に呻吟する同氏の後圖に資せんことを切願する。

**表彰式**　來る十一月三日明治節當日新京に於て擧行。村上氏又は家族の臨席を乞ひ、席上表彰狀及び表彰金（應募總額）を贈呈す

**表彰金募集**　締切十月二十日（本社事業部宛送附せられたし）

**表彰歌募集**　締切十月十日（細目は追つて發表）

昭和九年九月七日

滿洲日報社

# 菱刈長官、少年團指導視察

菱刈關東長官は八日午前十時篠原秘書官、今岡副官を帶同、官邸を出發、大連中央郵便局並びに電報局に到り十一時より約五十分に亘り詳細視察し、午後零時半沙河口水源池に赴き同附近において行はれてゐる大連少年團指導員の實習振りを視察して水源池水流地方視察に赴いた＝寫眞は指導員の實習振を視察中の菱刈長官（×印）

# 奇怪、北滿の炭疽病菌
# 某國スパイが撒布か
## 滿鐵愈よ防疫陣を強化

未曾有の猖獗を見た北黑線沿線の炭疽病は原發地たる辰滿方面は大體下火となつたので滿鐵獸疫研究所より同方面に派遣された防疫班は六日歸奉し、殘る第二班は目下大黑河方面の

**防疫**　に當つて居る、これら防疫班より滿鐵本社への報告によれば、同方面の炭疽病の猛威は想像外で辰滿方面では鐵道工事用の馬二千頭中千七百頭まで斃死し現在は河川とトラックで辛うじて建設材料を運搬しつゝある有樣である、同地方は嘗て炭疽病の發生を見なかつた土地であり、且つその病菌も滿洲においては前例なき強烈なものであつたので、歐洲戰爭以來細菌戰には最も多く炭疽菌が使用されて居ることなど相俟つて滿洲の鐵道建設を妨害せんとする某國のスパイの手によつて病菌が振り撒かれたのではないかといはれて居る、これに對し

**滿鐵**　では今年度において炭疽病防疫費を增加して從來一年三十五萬瓦の血淸製造を倍加して七十萬瓦としたが、これで足らず他の試驗動物までこの方に廻して炭疽病豫防に全力を傾注した、しかし今年度の經驗により今後も如何なるきつかけに同病が猖獗するやも測られぬので十年度には更に百四十萬瓦の血淸製造をなし得る設備を獸疫研究所になすことに決定、これに要する事業費を地方部豫算中に計上した、これが實施されゝば滿鐵の血淸製造能力は總量二百十萬瓦となり、一頭あて十五瓦とすれば十四萬頭の豫防又は

**治療**　を行ひ得るわけで、細菌戰に對する一種の防備として興味をもつて見られてゐる

### 對策講究必要
#### 香村農務課長談

何故に炭疽菌が近代の細菌戰に好んで使用されるか香村滿鐵農務課長は語る
炭疽病菌は馬と人間とにいづれにもつく病菌であるから敵地などに撒くには最も適してゐる、それに豫防法もあるから敵地に接してゐる自國の人馬には免疫を施して豫防して置く途もあるし、馬匹に傳染せしめるためには飛行機上から牧草地に撒布すればよいし、いづれの方面から見ても理想的である、歐洲では大戰當時より既に研究され實行されて居るのだから、日本でも十分對策を考へて置かればならぬ事である

## 北鮮國境の警戒嚴重
### 各所に監視所

【京城七日發國通】滿鮮國境方面における牛馬炭疽病その勢ひ猖獗を極め或は某國が竊に病原菌を撒布したものではないかとさへ傳へられてゐるが、朝鮮軍司令部でも雄基に軍馬補充部を有するため事態を重視し嚴重警戒を加へると共に眞相糾明に努めてゐる、一方總督府でも之が鮮内に流入を惧れ國境各所に監視所を設ける外國境一帶に亘り各馬匹に豫防注射をなし大防疫陣を布く事となつた

## 蛇角

軍縮の美名に隱れる利己主義一點張りの列國、態度愈々醜し。
◇
身贔屓を抜きにして、今の處一番眞劍な軍縮主張者は、正直者の日本であるらしい。
◇
手は握つた「でも金の事は別だよ」と米國蘇聯を顧る、いやお仲のよい事である。
◇
「英國若し滿洲國を承認せば、吾等は英國と絶交せん」と支那嚇く、オ、恐やその鼻息。
◇
驟雨婆さん、躍起となつて蘇聯の袖を引く、それほど好い男でもないのに見つともない。
◇
滿洲で一と旗あげる氣の少年四名、あげるに事を缺いて萬引團の旗あげをした。寒心々々。
◇
超特急「あじあ」は超スピードで動く亞細亞を象徴す……これがセメテもの味噌らしい。



## 七寶の柱 (112)
小島政二郎
岩田專太郎畫

### 妻の問題（四）

「只今」
神戸まで千葉を送つて行つた歸りに、ふみ子は報告旁々京都の會社の方へ副社長を訪問した。
「やあ」
「千葉、今朝の船で立ちましたわ」
「さう」
「いろ〳〵有難うございました」
「いや――」
「今夜か、明日の朝の汽車で東京へ歸りますが、何か御用ありません？」
「今のところないが、立つ前に、ちよつと電話をくれませんか」
「はい」
「今朝の新聞見た？」
「いゝえ。何か出てゐました？」
「そりや少し迂濶だれ」
「これ、本當ですの？」
「いや、僕は本當とは信じないが、しかし、二三或は事實引ッこ拔かれるかも知れん」
「だつて、○○さんなんか、この間△△を脱退して、うちへ來たばかりの方ぢやありませんの？」
「さうなんだ。喰はすに利を以つてする△△も惡いが、俳優や監督の無貞操にも困り物だれ」
新聞記事によると、×田のスター連の名は、大抵△△から交渉を受けてゐるやうに出てゐる中に、ふみ子の名ばかりは出てゐないのを、流石に寂しく眺めずにはゐられなかつた。
「あなたなぞも、東京へ歸ると、危いもんだな。この騷動が落着するまで、どうです、こつちにゐたら？」
「大丈夫だわ」
「そりやあなたは大丈夫とは思ふけど、話の持つて來ようが旨いかられ。△△の仕ッ振は荒ッぽいさうだから。この前、伏×を引ッこ拔く時なぞは、伏×が役が附かずに不平でゐるところへ、水を向けて、新聞紙に一萬圓くるんで置いて行つたさうだから」
「そんなら、私だつて動くわ」
「危險、危險」
「ホホホ」
「禁足の命令でも出さうかな」
「大丈夫よ、私程度のところへはどこからも買ひに來やしないわ」
「いや――」
「×田さしても、どこからか買ひに來て連れて行つてくれることを内々祈つてゐるのと違ふかしら」
「毒舌を吐きますれ」
「毒舌ぢやないわ。眞實を吐いてゐるつもりよ」
「冗談は置いて、△△の好餌には本當に氣を附けて下さいよ」
「ええ」
「このまま押して行けば、永くつて一年短ければ半年とは持たないだらうからな。崩潰の前の惡足搔きだと思へば笑止だけれど」
「……」
さう云ひながら、大藏はベルを鳴らして少年を呼んだ。
「今日の大朝を持つて來てくれ」
「はい」
綴ぢ込みを開くと、△△映畫會社が、×田の監督、俳優の引き拔きを開始したといふ記事が大きく出てゐた。
「まあ」
「△△はこれだから困るよ。三社の間に紳士協約を結んでまだ半年にもならないのに、もうかう云ふ非紳士的な眞似をするんだから」

# 夜十時・全市民默禱

## 大連の滿洲事變記念祭

### 忘れるな九月十八日

忘れるな九月十八日なる滿洲事變第三周記念日は目睫に迫り全滿各地では盛大記念祭が催される筈であるが大連市においてもこれと呼應し九月十八日を期して盛大なる記念祭を催すことに決定、事變犧牲者に對する熱誠謝恩の意を表するほか、特に滿洲國建國の理想實現と併せて東洋平和確保のためには今後益々日滿協同によらざる可からざる所以を廣く自覺せしめる主旨で、この日、日滿國旗を各戶に掲揚し午前九時より滿俱グラウンドに於て事變犧牲者の慰靈祭を行つて追憶を新たにしラヂオを通じて軍部側の講演と滿洲及び事變に關する興味豐な講演を放送して廣く一般の關心を喚起するが、特に午後一時より三時まで第一艦隊軍樂隊は大連運動場グラウンドに於いて第二艦隊軍樂隊は沙河口（場所未定）に於て勇壯なる演奏會を催して記念祭をかざることとなつた、夜は市役所主催の下に協和會館に於て記念講演と映畫の會が催され一般市民に開放されるが、午後十時全市一齊に汽笛、鐘を鳴らし人馬共に停止して默禱意義深き記念祭を終ることとなつた

□　□

# 州内の鄕軍大會擧行

## 記念日を前に一大デモ

滿洲事變勃發以來既に三ケ年を經過し、その記念日は目前に迫つてゐるが、この記念日を迎へるに際し帝國在鄕軍人會旅順支部では、我が國現在の時局は三十五、六年の國際的危局に一歩手前にあり、而も滿洲國は建設事業一路發展の途を驀進しつゝけて來たのではあるが未だ建設の前途に殘された難問題は山積してゐるといふ狀態に鑑み九月十六日午後二時より大連市忠靈塔前廣場に參集し、第一線を承る國軍の中堅として愈々結束を固め、この危局に善處する決意と信念とを新たにすることになつた

本大會に參加する鄕軍旅順支部は關東州內全圓を包含し大連では第一乃至第五分會、大廣場、東公園、沙河口、埠頭、電氣、海友、周水子の十二分會並びに旅順、貔子窩、金州、普蘭店、柳樹屯の五分會を打つて一丸としたもので

同大會準備には岩井少將を長として各部委員が當り目下忙殺されてゐる、當日は各分會毎に樓搬合集演習を行ひ分會區域內適宜の場所に集合し分會旗を先頭に市街行進を行ひ午後一時三十分迄に會場に集合、聯合分會長の指揮に入る豫定、會場に於ける行事は左の如し

開會の辭に次いで勅語奉讀、軍司令官の訓示、聯合支部長の訓示、來賓祝辭、事變陣歿者の英靈に對し默禱、國歌合唱、在鄕軍人會長訓示、要港部司令官訓示、支部長訓示、宣言決議（飛行機にて市內に撒布す）會歌合唱、終つて聖壽の萬歲三唱ありそれより集合と同要領によつて集合地或は大連驛に到つて解散することになつてゐる

なほ當日の決議宣言は帝國在鄕軍人會本部、內閣總理大臣以下各その他に送附する筈

なほ旅順支部主催によつて九月十八日記念日當日は午後七時より滿蒙協和會館に於いて皇軍を指揮した長谷部少將及び近く來連する聯合艦隊參謀長等の講演會ある筈

# ゼアー河口附近で今度は軍艦射擊

## 滿洲國軍から嚴重なる抗議

### ソ聯の暴戾つのる

【チチハル八日發國通】アムール沿岸における蘇聯軍備は稍完成に近づきつゝあり既に三十萬の赤兵が配置され最近アムール航行の滿洲國艦船に對する不法射擊の頻發は明かに挑戰的態度を示し來れるもの、如く各方面より注目されてゐる折柄又復ゼアー河口附近に於て航行中の滿洲國軍艦〇〇號に對し六日午前八時三十分對岸要塞より突如射擊を爲した、〇〇號は之れに應ぜず急遽黑河に引返した、なほ之れに對し黑河駐屯混成第十五旅隊參謀長より蘇聯ウスー總領事に對の嚴重抗議を申込んだところ同總領事は二日後返答すると通告して來たので中央部より回訓を待ち嚴重抗議する豫定である、尚ほ滿洲國軍艦狙擊事件は建國以來今回が始めてである

# 搜查線上に浮ぶ第二の大密輸

## 警察と全國稅關が入り亂れて

### 火花ちる腕くらべ

大連、門司、神戶、橫濱の各港都をブロックとする寶石大密輸團は遂に搜査線上に浮び上り本紙朝刊所報の如く

**全國** 稅關の大活動となつてゐるが密輸の本據地と目されてゐる大連には大阪、神戶、門司の稅關並に警察署の眼が一齊に向けられ、既に門司稅關より七日谷口、神崎、井田、武田の四稅關吏が秘かに來連、市內浪速町二丁目洋雜貨商中村健吉氏の身邊に疑惑の眼を放ち潛行的活動を開始してゐる矢先、八日更に第二搜査班として門司稅關の監視稅關監視及び同稅關

**大連** 出張所稅關事務官補逆瀨川七次の兩氏が大連署に應援を求めて別個に某方面に向ひ搜査の手を擴げるなど物々しい活動が演ぜられてゐる、これより先七日夜神戶水上署より大連署宛に市內山縣通五五山縣第二ビル內輸出入地金銀公社債賣買三清洋行支配人川田清二氏（三）の取調方を電報手配して來たので同署司法係船曳刑事は八日早朝川田支配人を本署に召喚取調べた結果

**本年** 二月以來約十萬圓に達するダイヤモンドの大密輸を敢行した驚くべき犯罪內容がある模

# 船員・外人を巧みに利用

## 謎の喰違ひ四萬圓

八日午前十時三十分神戶水上署の手配により大連署司法係に拘引された市內山縣通五五山縣第二ビル內三清洋行支配人川田清二氏（三）は晝食拔きで船曳刑事の取調べを受けたがその內容は本年二月中旬神戶某貴金屬商へダイヤモンド六十カラット價額一萬八千圓を密輸入したのを手始めに

事件發覺の本月初旬まで前後四回、約六萬圓に上る寶石類の密輸を敢行してゐる旨を自白してゐるが、神戶水上署よりの手配によれば密輸價額十萬圓以上に達するとあり、四萬圓の喰ひ違ひについて追究中である

右の莫大な密輸方法は店員、船員或は外人を使ひ巧に稅關當局の眼を掠めて行はれたものらしく、目下共犯關係に就いても嚴重取調中であり市內に共犯者があれば八日中に一齊檢擧すべく大連署では多數刑事を徐機させてゐる

なほ右の如く密輸總額に四萬圓の喰ひ違ひのあるのは或は他の貴金屬商の手を通じて行はれてゐる部分が含まれてゐるのではないかと見られ、過般神戶稅關

# 神戶水上署と門司稅關の競爭

## 川田の大連署拘引を繞り

### 稅關側頗る狼狽

寶石大密輸の本據地と目されてゐる大連における搜査陣營に端しなくも門司稅關と神戶水上署とが大競爭が展開されてゐる——卽ち門司稅關では密輸の根據地を衝くべく七日四稅關吏を大連に特派し、八日更に監視一名と大連出張所員とが協力大活動を開始してゐるのに對し、神戶水上署では七日夜大連署宛に別項の如く三清洋行支配人川田某を指名手配し大連署司法係の手で拘引したこれを知つた門司稅關では頗る狼狽し八日朝逆瀨川稅關事務官補外二名は大連署に出頭、平川司法主任と會見し

實は當方でも川田に對しては目を向けてゐたもので事件一切を門司稅關に引き渡して裁きたいと交涉したのに對し、平川司法主任は

川田を拘引したのは神戶水上署の依賴電報によつたからで假令貴稅關が一日早く來連され大連で活動してなられても川田の事に關し一言も言及されなかつた以上、事件を引渡すことは出來ぬ、それでは德義上神戶水上署に濟まぬから

と婉曲に拒絕した、しかし門司稅關としては多數の稅關吏がわざわざ來連してゐながら電報一本によつて神戶水上署に大事件の手柄を奪はれては面目が立たぬと頗る焦慮し今後引續き事件移牒方を交涉するものと見られてゐるが、神戶水上署では既に川田拘引の大連署

## 密輸を否認

### 中村氏の妻女

今朝主人は何處に行くともいはず朝出たきり未だに歸りません多分夕方には歸るでせう、密輸の嫌疑がかゝつてゐるさうですが店はネクタイ、半襟の樣なものを主として取扱ひ寶石類は餘り扱つてゐません、仕入地は東京、大阪、神戶などで店員一人外交員二人が居るだけでどうしても手不足ですから相當私も店の事には手を出してゐますが、決して寶石密輸などゝいふ大それたことは致して居りません

の手配あり嫌疑を以つて取調べた浪速町某貴金屬商に疑惑の眼を向け內偵が進められてゐるまた門司稅關吏が疑惑の眼を向けてゐる浪速町二丁目中村某と三清洋行事件とは目下のところ何等關係ない模樣である

より返電に接し署長を急遽大連へ馳せた模樣であり、大密輸事件をめぐる兩當局の對立は各方面に興味を以つて見られてゐる、なほ大連署では川田某の身柄處分問題に就き

關東州には內地稅關法が施行されてゐない爲め寶石密輸の非現行犯の身柄拘束の權利なく神戶水上署の依託がない限り留置せぬ方針である

と語つてなり、また川田某は密輸事實に就いても大體自白してゐるので今夕までに一先づ歸宅を許される模樣である

# "あじあ"の當籤者

## 奉天の林茂雄君決定

新京大連間超特急列車の愛稱懸賞募集名稱は七日審査會において「あじあ」が審査員の最多數票を得たので八日重役の決裁を得て「あじあ」に決定、八日午前十一時より鐵道部應接室において淸水、山口兩次長、加藤官傳、池原文書稱主任、各新聞社記者等立會の上、當籤者決定のため抽籤を行つた

その結果「あじあ」の應募集者二百十五連のうちから左の通り幸運なる賞金受領者が決定した

奉天稻葉町六番地東方電氣工務所　林茂雄

賞金百圓は直に奉天驛長を通して本人に交附されるがなほ當籤車名「あじあ」の應募者二百十五名に對しては鐵道部より超特急列車の繪葉書一組を贈與する（寫眞は當籤決定の抽籤）

# "鏝一挺"の移民團

## 大連奉天新京の三班に分れ

### 直ちに仕事につく

鐵筋工を送り込み、大工を送り込んだ大阪府職杵師の日滿勞働協會は八日入港うすりい丸で最後の仕上工たる左官の寄兄連三十四名を滿洲に送り込んだ、いづれもこていを持たせたらそうザラにないと云ふ腕揃ひ希望に輝く面をカメラに向け乍ら日の丸の小旗を打ふつて元氣潑剌、團長格の府廳上妻宗勝氏は語る

滿洲の仕事は來春からは內地の職人の手で奪つて見せますよ、お陰でこれ迄派遣した職人は好評を博してゐるので我々の顏も立つと云ふものです今度は丁度五回目ですが一行全部左官さんまあ今までに大工や金物工が來て基礎建築をしたあとですから左官さんが仕上げに來た樣なわけです、一行は取敢ず土建協會へ行く、人選の上大連、奉天、新京の三班に分れて直ちに仕事に着手します

# "壯圖"遂に空しく四少年、泥棒行脚

## 奉天から大連へ

### 盜んだ品で衣裳をとゝのへ

### リレー式の萬引

七日午後四時頃沙河口署金長刑事が管內を巡視中、巴町山本質店に舉動不審の邦人少年四人が入質せんとして居るのを引致連行中一人は隙を覗ひ逸走したが七日夜十二時頃北公園で逮捕された、取調べの結果、堅い

團結の下に南滿泥棒行脚を續けて來連した事が判明した滋賀縣生れ工業學校三年中途退學の脇坂俊二（二〇）を首領として群馬縣生れ中學三年中途退學の小杉義男（一九）三重縣生れ實習商業卒業太田一男（一九）鹿兒島縣生れ高等小學校卒業馬場美義（一七）が配下となり四人は各々內地から滿洲で一旗揚げる事を夢みて奉天に來てみたが遂にルンペンに落ちて奉天市內を放浪する中、何時しか意氣投合

**南滿を** 泥棒行脚して大連に居を定めようと約束し八月二十三、四日頃奉天を出發、泥棒しながら蘇家屯、鞍山を經て遼陽まで歩き遼陽から汽車で大石橋まで來それから營口を廻つて沙河口驛で下車して來連したのが九月一日大連では埠頭の貨車を二晩假の宿としロシア町俗稱化物屋敷の

三階でも同樣宿を借りその間連鎖街の電氣洋行、沙河口元町浪速洋服店等から片端から萬引をしたもので被害件數は現在判明して居る分だけでも三十件位で萬引方法は巧妙なリレー式により

**四人共** 頭の先から足の先迄帽子、ワイシャツ、靴、下駄等盜品で裝身して居つたが四人は盜んだ品を入質して金に替へその金が溜つたら間借りをして更生の

逮捕された際

# 街の義人・佐藤政八氏

## 床し・名を秘め

### 貧しい人々へ金千圓

去る三日午前十一時ごろ市役所社會課に質素な服裝の一老人が訪れて包紙を差出し

この金を貧困者救濟事業費の一部にして下さい、柳町の加藤といふ者です

と名を告げてその儘立ち去つた、後で係の者が開封してみると現金千圓が封入されてあつたので老人の服裝と對照して吃驚していろいろ調査した結果、この奇特な人は元滿鐵守衞柳町七八佐藤政八（三）さんで加藤とは人に知られまいとする謙讓な心から云つた假名であることが判明し一同を感激させてゐる

佐藤さんは長崎縣南高來郡南有馬町生れで明治四十二年二月滿鐵庶務課に小使として雇はれたのを振り出しに大正二年守衞、同九年雇員、同十三年職員となり昭和三年八月本社の守衞を辭するまで丁度十九年八ケ月の間コツコツと實直に働き僅かな日給の中妻女ちづ（四三）さんとの間に實子がなく養子に貰つた第二中學四年生利行（一六）君の成人を唯一の樂みに前記の柳町に老後の身を養ひ靜かな生活を送つてゐる

記者の突然の來訪に驚きながら中風を患つてゐるため不自由な軀を起しながら

どうして急に寄附するのか、何か條件でもあるのかと社會課の方も申されましたが別にこれといふ譯も深い意味もありません困つてゐる人々の何かのたしにでもなればとヒヨツと思ひ付いたまゝです、強ひて云ふなら年を取ると病氣になると氣が弱くなりますからとでも申しますか是非新聞に書かないで下さいと迷惑相に語つた（寫眞は佐藤氏）

## 家庭舞踊公演

家庭舞踊普及會の第一回家庭舞踊公演會は若柳吉兵衞指導、滿鐵社會課後援の下に九日正午より協和會館に於て開催されるが、出演者は市內一般家庭の子女を中心としたもので會員券は一圓である

# 沿線では默禱

## 滿鐵殉職社員追悼會

滿鐵では九月十八日に殉職社員の追悼會を大連協和會館に於いて行ふが當日は大連は式後休業とし、沿線では各箇所に於いて十時三十分より三十秒の默禱を捧げた後休業することに決定した

# 滿鐵功績章を若本・河野兩氏に

滿鐵では鐵道工場技術員若本軍一氏に對し「關車汽罐クラウンステー螺子切裝置外六件の改良」の故をもつて、又鐵道工場技術員河野仲一氏に對し「ミーリングカッター用入刄の製作方法改良」の故をもつて夫々功績章および金一封を授與した

なほ例の橫領事件の首魁出坂六市も同時にこの恩賞に浴する筈のところ取消しとなつた

第一步を踏み出さうと廿四圓迄盜んだ所を遂に逮捕されたものである

# 御神輿の—海上渡御

## 金刀比羅神社

金刀比羅神社は來る九日より三日間本年度例祭を執行するが本祭は十日午前八時より執行

當日は大連市長幣帛供進使として參向し祭典終了後御神輿は神社發幸老虎灘街道を始め若狹町、三河町、大廣場、山縣通の各町內を巡幸の上埠頭構內より十數隻の供奉船と共に乃木町魚市場棧橋へ向け海上渡御をなし更に大山通、浪速町、磐城町、朵町、連鎖街、西公園町を經て同日午後五時神社へ還御の筈で參道には例年通り數百の電燈を點じ博多仁輪加、手踊等の餘興があると

# 日滿婦人の連絡提携に

## 東洋婦人會理事

日滿婦人間の意志の疏通を計り、提携すべく東洋婦人會理事高尾公子、濟藤秋子兩女史は八日入港うすりい丸で來滿したが語る

第二回目の來滿です、まだ滿洲の婦人達は日本婦人を充分理解してゐないと思ひますので在滿の日本婦人團の各位と相談し滿洲婦人と連絡をとるのが目的です、新京に日滿婦人同志會が出來てゐますが、これの擴張もする考へです

なほ午後一時から協和會館で大連婦人聯合會、德聲婦女會主催の下に兩女史歡迎の映畫と座談の會が催された

## 匪賊遭難兩氏

北鐵南部線匪賊襲擊事件の際人質として拉致され無事救出された內外人九名のうち宅通貞、岩崎謙二兩氏は七日夜着列車で來連、八日本社その他關係方面を訪問挨拶したが九日出帆の定期船で歸國する豫定

## 天氣予報

九日　北西の風（晴）一時曇

滿潮（午前一〇時四〇分　午後一〇時三〇分）
千潮（午前四時〇五分　午後四時四五分）

各地溫度（八日午前十一時）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 大連 | 二一 | 奉天 | 一八 |
| 旅順 | 二二 | 新京 | 一八 |
| 營口 | 二〇 | 新義州 | 二三 |
| ハルピン | 二一 | | |

今日の小洋相場（十一時半）
金百圓につき百十一圓九十五錢

# 丹下左膳 (219)

新講談　林不忘作　小田富彌畫

御代參（二）

「ヤッ！狼藉者ッ！」

「人違ひではないか。うろたへるな！」

「それッ、各々……」

色々な聲が一時に湧いて、侍たちは、ぴたりと駕籠を背に、立ちならんだ。

肩をやられた一人は、何か火急の用事のある人のやうに、タ、タ、タッと前屈りに、三枚橋を渡り切つて、四五間走つたところで、ばつたり斃れた。

一同は、そつちを振り向く餘裕もなく、

「名乘れッ！われらは柳生對馬守藩中……」

「おウ、その柳生の駕籠と知つて用があるのだ！」

すでに一人の血を味はつた濡れ燕を、左膳は、ひだり手にだらりと下げて、よろめくやうに二三步前へ出ながら、

「よウ、そ、その駕籠の中を一眼見せてくれ。藪でなかつたら、おとなしく引き下がるから、よウ」

と、しな垂れかゝるやうに、侍たちへ肩を寄せてゆく。薄く笑ひながら――。

內心に渦まく殺氣を持てあまして、その一本腕がうづ〳〵する時、左膳はよく、かうした醉漢のやうな態度をとるのだ。

謂はゞ、丹下左膳が最も丹下左膳らしい、危險な狀態に達した高潮。

さも知らない一人が、

「退けッ！」

吹鳴ると同時に、フイと、躍るやうな身體つき――足を開き、腰を沈ませたかと思ふと、拔き討ちに左膳の胴へ！

刀身に、白く月が冴えた。

どすッと、何か、水を含ませた重い蒲團を、地面へ叩きつけたやうな音がしたのは、今の一刀が、見事左膳の深胴にはまつたのか……。

と見えた刹那。

ひよろつと手許へ流れ込んだ左膳の體當り、無造作に持つた濡れ燕の柄が、その切つ尖を受け留めて、代りに、足をすくはれたやうに、空に泳いでゐるのは、かへつて、その斬りつけたひとり。

不思議！

何時濡れ燕が羽ばたきしたのであらう。

今の重い音は、かれの上半身を斜に斬り裂いた濡れ燕の、血を舐めた歡聲だつたのだ。

「來るかッ。オイ、來る氣か」

いつぱいに歪んだ微笑を浮かべた左膳の顏を、月がぼんやり照らし出す。

眼にも留まらぬうちに、同僚の二人まで失つた柳生の連中は、浮き足立つたのだらう。

「おゝさうだ、これから切通しへ出れば、妻戀坂は左程遠くはない」

「うむ、われわれの手には一寸負へさうもない。若殿源三郎さまを御加勢にお願ひ申して――」

うまい逃げ口上もあつたもので、一人がぱッと駈け出すと、殘つてゐた三人ほども、一時にそのあとを追つて、右側の軒下づたひに、本郷のはうへスッ飛んでゆく。

かうなると、名代の柳生一刀流も、かうした下つ端になると、からきしだらしのないものとみえます。

あと見送つて含み笑ひをした左膳が、血の滴る濡れ燕をソッと地面に突き立てゝ、駕籠のそばにしやがみ寄り、引戸に手をかけた途端、駕籠の中から、

「相變らずだれ、丹下の殿樣。お久し振り、ホ、、、、、……聲でわかりましたよ」

## キネマと演藝

### 妾は天使じやない

主演メイ・ウエスト　日活館上映

舞臺から映畫に轉向したメイ・ウエストは忽ち全米國の人氣をかつさらつてしまつた、ガルボの人氣を奪つたディトリッヒ、そのディトリッヒの人氣を更に奪つたのがメイウエストなのである、彼女は俳優であると同時に脚本家であり、又よき演出家である、だがこれが彼女に人氣を集めたのではない「妾は脚がなくともダンサーになれる」と豪語する彼女、脚をとり去られてもまだエロは上半身に滿ち滿ちてゐるといふ彼女、この魅力と慓熱が人氣を集めさせた「妾は天使じやない」の一篇は彼女自ら筆をとり、自ら全部の臺白をつけ、さうして彼女自ら得意のエロを發散しつゝ主演してゐる

タイラはビル・バートン・サーカス團の踊り子だ、彼女は運命占ひで戀人を判斷する、だから彼女には數限りなく戀人が出來た、戀人の一人掏摸のスリックが逮捕された時、彼女は獅子の口に頭を入れる藝當で賣り出しビルーサーカス團は大儲け、彼女も一躍ニューヨークの人氣女王となる、そして相變らず幾人かの戀人が出來た、しかしその戀の內に、今度は眞實の愛を捧る相手ジヤックを見出し彼と結婚しやうとしたが彼女を失ふことを恐れたビルは出獄したスリックを使つて婚約を破らうとする、彼女は今までの戀人をずらりと法廷に並べ、判官の前に自分の戀愛道を說いて遂にジャックと結婚する「妾は脚がなくとも女王になれる」といばるウエストが「妾は天使じやない」といふ映畫をつくる、彼女の宣傳映畫だ、ストーリーは非常にエロつぽいものであるが凡そ意味ないもので、結局芝居を見る映畫ではなく、ウエストの肉體、ウエストの媚態を觀賞(?)する映畫である、だからウエズリー・ラッグルス監督の存在もなければ「お蝶夫人」で賣つたケリー・グラント（ジャック）の存在もあつたものではない、唯ウエスト一天張りである、但しヤンキーはいざしらず日本人にはウエストのエロ振りは老女の嬌態の感なきにしもあらず、すさまじきもの感じられやすい、興味のある演技も餘り好ましいものではない―S―

### 臺灣舞踊音樂團 子供デー開催

九日午前十時より常盤座で內鮮臺と滿洲國の親善融和を目的とし同時に臺灣の郷土藝術舞踊音樂を紹介するため七日より常盤座に出演中の臺灣人內鮮滿見學團一行男女九名は晝間市內各小學校を巡演して童心に親善融和を吹き込んでゐるが、何分日程に餘裕がないため小學校全部を巡演することが出來ぬので常盤座小泉館主の計らひにより九日の日曜日午前十時よりお子樣デーとして特に小學生のために開演することゝなつた

### 私語

選ばれてミス滿洲として蒲田に入所した奉天滿毛デパート出身の山口靜乃▲東京驛に着いたトタンに張秋蓮なんて滿洲名をくつつけられ、いかに宣傳のためとはいへ日本人をパスして▲大塚君代が花束を贈つたり、逢初夢子が自動車に同乘して蒲田に入つたりすつかり日本人離れした取扱ひを受けてゐたが▲いよ〳〵近くスクリーンにその姿を現すことになつた、映畫は島津保次郎監督のサウンド版で「お小夜戀姿」▲さて面白いのは山口靜乃こと張秋蓮の藝名は南滿洲子、張秋蓮が藝名かと思つたら日本では完全に滿人扱で、あらためて日本名が與へられたわけである



## 新興演劇の使命とは（下）

（新興探奇派劇黨の立場から）

小生夢坊

藝術の領域は生命力の明かなる表現にある。それは遙かなる未來の國への最極の展望を齎す。エドキン・レエヴロオブと云つてゐるが――全への歸結する事無き行爲は最早現代の要求を滿足せしめる事が出來ない――しかしながら集中と歸結への努力は「それに到る熱望と歸依によつて報はれて」一つの大きな新しい時代、一つの新しい生活樣式を創造し始める。今日、われ〳〵は演劇の未來に、その政治的課題と人間的使命に信頼しようと欲するものである。

ネオ・アバンチユールは「新興探奇派劇黨」と名乘りを上げてゐる。アバンチユールは必ずしもエロチツクな獵奇的であるとのみは云へまい。冒險を意味する。飛躍を意味する。われ〳〵の眼前に生命の樣々な現れの間に存する革命的な調和を描き出す藝術家がわれ〳〵の先驅者であり、豫言者である。とすれば――ネオ・アバンチユールも亦その使命を抱いて立ち上つた藝術家の集團である。

一九三〇年既成宗教排擊の波上に乘つて淺草公園の昭和座で公演した歷史的な記錄がある。佐藤惣之助、吉野光枝、生方敏郎等と僕は白粉を塗つて俳優として舞臺に立つた。次ぎに死んだ日活の杜石根岸耕一の援助で帝都座で白熱的な素晴らしい人氣を發起して公演の勝利を示した。今日の寒の王國だとかエノケンなどの演技演出の模範となり、然うした一座の變身の動機をつくつたものである。美は變化する。形式も變貌する。時間も世界は「ゴー・ストップ」無しに廻轉し、新世界觀、新道義への挑戰！一切の眞實無きものへの嚴肅運動を意味し、異變奇怪の鋭角、諷刺調、剔抉美を以て新興皇道日本の生活を更新する前衞藝術の機構である。

鮮滿よ！殊に新興滿洲國よ！われ〳〵はまさに御身の胸にゆかんとしてゐる。握手しようではないか。

# 非武裝地帶の棉花栽培成績良好
## 地味氣候共申分がない

【唐山七日發國通】北支戰亂の打撃を蒙り疲弊してゐた非武裝地帶農村は、滿洲國成立以來錦州方面の農村が棉栽培に力を注ぎ多大の成果を收めてゐるのに刺戟され、本春指導者と種子を錦州に仰ぎ、北寧沿線を始め撫寧、昌黎、永平、豐潤、玉田各地に約一萬町歩の耕地を拓き、棉花試作を行つたところ、今秋見事に結實し、多大の收穫が豫想さるゝに至り、大に喜んでゐる、同地帶を視察せる專門家は地味氣候とも申分なき爲め、棉作好適地であると折紙をつけ、又外綿の壓迫に惱む紡績業者は右新耕地に多大の期待をかけてゐる

# 內地物輸入不振 前月比取引激減
## 八月中卸賣市場成績

地物最盛期に入つた八月中の大連中央卸賣市場の賣上高は內地物の輸入振はず、點數一千五百卅三點金額一萬五千五百二十八圓と前月に比し點數二千七百六十八點金額五萬九千九百四十一圓の激減した、これが原因は地物の出盛り期に入つたので內地、臺灣物等輸入品は地物に押されて採算不引合から入荷激減したゝめで、臺灣物は四萬餘圓、內地物も一萬九千餘圓の減少を辿つてゐる、これを前年同期に比較するときは二千三百十七點九千八十六圓の減少で、臺灣物の六千餘圓減を筆頭に朝鮮物一千二百餘圓、內地物一千八百餘圓などそれぞれ減じた、原因は昨年の八月は滿洲博開催中にて臺灣產のバナナをはじめ鳳梨等の需要の喚起と共に宣傳的大量出荷あり、また朝鮮松茸の需要旺盛であつたため未曾有の入荷を示したるに對し本年は殆どこれら入荷皆無となつた爲である、なほ地物の減少は立賣制の實施によるもので八月中の推定取引高は約六十八萬五千四百七貫十三萬六千八百三十圓で、毎朝異常な殷賑振りを示した、各仕出地別の賣上高及前年との比較を示せば左の如し(單位圓△印減)

| | 八月中 | 前年同月比較 |
|---|---|---|
| ▲日本輸入品 | | |
| 蔬菜 | 二、六三二 | △ 七九 |
| 果實 | 一〇、三〇八 | △ 四〇九 |
| ▲臺灣輸入品 | | |
| 果實 | 一、三四四 | 二六〇 |
| 蔬菜 | 二、四〇九 | △ 六、〇四三 |
| 果實 | 二、一一五 | 五、四四八 |
| ▲朝鮮輸入品 | | |
| 蔬菜 | 八二九 | △ 一、三一七 |
| 果實 | 八二九 | △ 一、三一七 |
| ▲支那輸入品 | | |
| 蔬菜 | 一一四 | 一一三 |
| 果實 | 一一四 | 一一四 |
| ▲地場生產品 | | |
| 蔬菜 | 四四〇 | △ 一、八六九 |
| 果實 | 三三四 | △ 一、三〇六 |
| | 一四〇 | 三五三 |

# 依然日本船優勢
## 八月中大連港出入船舶

八月中の大連港出入船舶は七百三十九隻、總噸數二百十七萬三千六百三十七噸、前月に比すれば三十七隻、六萬九千九百二十二噸の減少を示してゐる、これを出入港別に見れば入港船は三百七十四隻、百十一萬千三百五十七噸、出港船は三百六十五隻、百六萬二千二百八十噸で依然日本船が多數を占めてゐる、左の如し

▲入港船

| 國別 | 隻數 | 噸數 |
|---|---|---|
| 日本船 | 二四一 | 六九八、二七五 |
| 外國船 | 一三三 | 四一三、〇八二 |

▲出港船

| 國別 | 隻數 | 噸數 |
|---|---|---|
| 日本船 | 二四一 | 六九七、二四七 |
| 外國船 | 一二四 | 三六五、〇三三 |

次にこれ等による上陸客は五萬八千六十八名で、前月に比し三千七百三十四名の增加を見せてなりまた入港上陸客は三萬四千二十一名に上つてゐる、人種別詳細左の如し

▲出港離陸客

| | | |
|---|---|---|
| 日本人 | 男 | 七、二四九 |
| | 女 | 二、七七五 |
| 合計 | | 一〇、〇二四 |
| 滿支人 | 男 | 一一、六五六 |
| | 女 | 一、五九〇 |
| 合計 | | 一三、二四六 |
| 外國人 | 男 | 四五二 |
| | 女 | 三二五 |
| 合計 | | 七七七 |

▲入港上陸客

| | | |
|---|---|---|
| 日本人 | 男 | 八、四四四 |
| | 女 | 四、五三八 |
| 合計 | | 一二、九八二 |
| 滿支人 | 男 | 一七、九四九 |
| | 女 | 二、三四五 |
| 合計 | | 二〇、二九四 |
| 外國人 | 男 | 四四五 |
| | 女 | 三〇〇 |
| 合計 | | 七四五 |

# 大體騰勢を辿つた八月末國際商品(下)

アメリカ農務省は八月十日同國に於ける本年產冬春小麥の收穫豫想を合計四億九千九十六萬ブッシエルと發表し、七月發表の公報に比し七百五十六萬ブッシエルの增加を見積つた、然しこれを以てしても一八九三年以來四十年來の不作たる大勢に變化はなく、且つ同二十四日に同じくアメリカ農務省から發表せられた北半球小麥產出三十八ケ國(支那及びロシアを除く)の本年產小麥生產高見積りも二十七億九千九百萬ブッシエルと前年度の三十一億二千九百萬ブッシエルに比し著るしき減少を示し本年產小麥の世界的不作は決定的となつた。

◇

然しこれ等小麥不作の報道は夙に相場に織込み濟みで、市場は却てアメリカにおける意外に多い出廻りや穀物取引取締嚴重化の報道等に神經過敏となつてゐた、穀物取引諮問委員會は小麥界の前途不透明な理由に何等具體的決定を見ずして十一月迄休會となり、此の形勢を眺めてアメリカ農事調整局は八月二十三日に明年產小麥の減反率を今年度の減反率に比し五分方縮減する旨發表した。

◇

砂糖界も極めて強調を呈したがこれはアメリカとキューバとの互惠條約の結果アメリカにおけるキューバ糖關稅引下げが見越された結果で、殊に八月二十四日に愈々條約調印、キューバ糖關稅一封度に就き〇・六方の引下げが發表せられて後は更に強氣配となり、月末キューバが輸出糖の最低價格を設定するとの報道で益々昂騰、三十一日のニューヨーク市中キューバ糖の相場は一九三〇年四月來の高値を示現した。

◇

去る四月末主要ゴム生產國間に成立して六月より實施せられたゴム減產協定は八月より實質的に各生產國が輸出縮減に入ることを規定して居り、從つてその實效も追々現はれて來るものと見られ、一方國際統制委員は相場をロンドン相場にして一封度九ペンス乃至一シリングに引上ぐる事を目標としてゐると解せられ、ゴムの市況も堅調であつた。而して之に拍車をかけたものがアメリカのインフレ說、一般商品の强調等である。

金物界は比較的閑散、例へば銅の如きもアメリカに於て相場を人爲的に維持せんとすることが却て商內を不振にすると見て不滿を抱く向もあつた。青島銅相場は引續き九仙を持續されてゐる。尙ほ十三日よりロンドンに開催された國際錫委員會は來る十月一日より本年末迄三ケ月間の生產割當を現行率より一割縮減し、標準生產高の四割とする事にした。これは錫市場に好感されてその相場を騰貴せしめた。(完)



# 苹果禁輸對策協議
## 八日遼東ホテルに開催
### 作成の具體案を關係筋に提出決定

苹果解禁陳情上京委員の顏揃ひを俟つて全滿果樹栽培業者臨時聯合會では既報の如く八日午前十時半より遼東ホテルに於て第一回委員會を開催、今後の對策を協議した出席者は日滿委員六十餘名、外に中富關東廳農事試驗場長、玉置技師、林田普蘭店民政署長、ほか各民政署殖產主任等滿鐵より香村農務課長、小倉大連農事事務等の臨席あり、議事に先ち田邊敏行氏を座長に推し、粟屋萬衛氏より苹果解禁運動の詳細なる經過報告あつた後田邊敏行氏は上京委員を代表して八月十四日の入京以來各關係要路陳情運動の經過を詳說し、今後の對策を協議の結果左の如き具體案を練り關東廳、滿洲國實業部その他關係要路に陳情することゝなつた、更に今後の持久戰に備へるため委員中より十名の常務委員を選げ今後の實行運動を一任することゝし午後一時閉會した、なほ委員氏名左の如し

▼大連 田邊敏行、粟屋萬衛、千葉豐治、三浦密成、孫文慶、許法年、曲景新 ▼旅順 磯田信之助、鈴木伸二、北浦辛三郎、曲耕繹 ▼普蘭店 野田斧吉、平樂寺十郎、劉先鴻 ▼金州 本丸弘、相馬獺五左衛門 ▼滿洲果樹組合 小田切豐、見坊 ▼熊岳城果樹組合 津久井平左衛門、古川莊一

### 滿洲苹果內地禁輸問題對策

一、八月三日附農林省令第二十三號滿洲苹果輸入禁止令の件

1 該令に對する撤回運動は農林省派遣技師の調查終了を待つ外なきも輸出入植物檢查を實施せざる限り、折衝の餘地なきに付速かに關東廳及滿洲國政府において右檢查機關を設置すること

2 農林省において關東廳及滿洲國政府の檢查したる苹果は內地輸入を許す事に省令を改むること、陸揚地に於て再檢查をなさば品傷みを生じ商品價値を低下せしむるに付き二重檢查は絕對に爲さゞること

3 農林省に於て再檢查を爲さゞれば絕對に內地輸入を許す能はずとせば大連に農林省檢查官を出張せしめ輸出荷造前に檢查を行ふこと

4 苹果販賣時期切迫し居るにつき南洋其他外國に輸出する目的を以て一時內地諸港に陸揚する苹果につきては滿洲に出張せる農林省技師の調查を待たず至急禁止除外の便法を講ずること

二、輸移出入植物檢查機關設置の件

1 農林省發令に係る滿洲苹果輸入禁止令が撤回せらるゝと否とに關せず、植物檢查機關は自國產業を助長すると共に累を他に及ぼさゞるの見地からして文明國が一樣に實施せるものなるを以て關東廳及び滿洲國政府においても直ちに輸移出入植物檢查機關を設置し日本、朝鮮及び山東方面其の他より輸移入せらるゝ一切の果實及び蔬菜に對し嚴密なる檢查を爲すこと

2 前項の輸移入植物檢查經[illegible]

# 米政府、海外で銀買上げを中止

【ニューヨーク七日發國通】七日當地に於いて噂せられる處に依れば、アメリカ政府は最近に至つて外國に於ける銀の買入れを明に中止してゐる模樣である、而して各海外に於ける銀買ひを手控へるに至つたのは最近ドル貨に對する種々の弱氣的宣傳が主としてアメリカの銀買上げ策を種に行はれてゐた事實に鑑みたものであると見る向が多い

# 夏秋蠶掃立高 前年比一割四分四厘減
## 收繭は二割減の見當

【東京八日發國通】蠶絲會調查＝夏秋蠶の掃立豫想は八千五百五十五萬グラム、前年に比し一割四分四厘の減少で收繭高は左の原因で二割減少の見込である

一、九州地方大旱魃で枯死した桑の木尠くない
一、東北地方は天候不良で桑園の發育不良なること
一、その後の繭價暴落に養蠶農家の意氣沮喪し自然飼育に熱なきこと

# 開原特產在貨

【開原電話】八月末の開原院內在貨は二萬八千八十石にして前月同期に比し三萬二千五百十石の減少を示した、內譯左の如し(單位石)

# 沿線混保開始

【奉天電話】滿鐵沿線各驛では來る十一日より昭和十年九月末迄混保大豆を取扱ふこととなつた

# 重要物產組合
## 本年度總會開催

滿洲重要物產組合では愈々九月末をもつて本年特產年度が終了を告げるため、來る二十日過ぎに本年度總會を開催することゝなり目下各書類整理、提出議事材料その他の準備中である

| | |
|---|---|
| 大豆 | 五、〇〇〇 |
| 高粱 | 一六、七二〇 |
| 包米 | 一、二八〇 |
| 谷子 | 三、三二〇 |
| 雜穀 | 四、七六〇 |

# 和蘭側提案の
## 海運問題討議項目

【バタヴィヤ七日發國通】探聞するところに依ればオランダ側が所謂海運問題の討議項目として提案してゐるものは左の五項目である

一、外領への接續荷物問題
一、外領長航路船舶數調節問題
一、國旗別荷物割當問題
一、蘭印を中心とするオランダ船の外國航路に對するオランダ船の利益尊重の問題(ジャバチナ汽船會社の支那航路ケーピーエムのアフリカ航路等を意味す)
一、其他の細目問題

賣なき場合は日本及び朝鮮の例に倣ひ自國產業保護の爲め當分の間禁止又は許可制度となすこと



# 海運問題の最後的折衝

【バタヴィヤ七日發國通】わが代表部は海運問題に關する政府の訓令に基き蘭印側と協議を續けてゐるが、蘭印側は最早讓步の餘地なく、海運問題を本會議に上程せんとする蘭印側の要求に非公式交涉を主張する我が主張との間に開きがあり、極めて微妙な關係にあるので愼重に案を練る必要があり、從つて九日までに最後案を決定した上兩首席代表の會談を行ひ、最後案について折衝を行ふ筈である

# 上海爲替情報

【上海八日發】材料薄の爲支那人氣迷ひ、北方筋は圓を良く買ひ、日外銀行は圓を賣り、弗を買ふ、弗十二月物三五、八分の七出來値後弱含み保合

上海標金

| | |
|---|---|
| 寄値 | 九四四元三 |
| 高値 | 九四五元二 |
| 安値 | 九四二元七 |
| 止値 | 九四五元一 |

# 甘井子の石炭積荷法
## 研究の餘地ある
### 內地の視察より歸つて 平井埠頭長談

內地各港の港灣設備、殊に石炭の揚荷狀況視察中であつた甘井子埠頭長平井幾郎氏は約四十日ぶりで八日入港うすりい丸で歸任したが船中語る

廻つた先は大阪、神戸、川崎、新潟、室蘭、若松、戸畑、八幡、三池、崎戸なんてところで主として石炭の揚荷方法を見て來た從來撫順炭がもろいと云はれてゐるので我々としては甘井子で積荷に對しては充分氣をつけてゐるが、揚荷法を見ておく事は無駄でないと思つたので、特にその點注意して見て來た、同時に川崎、大阪の滿鐵埠頭を見たが、前者は完成、盛んに活躍し後者は六分通り竣工してゐた、一番感心したのは崎戸の三菱の埠頭で、山で掘つたものがその場で選炭され直ちに埠頭荷役に移される手順の好さは非常に參考となつた、甘井子としては中塊炭に對する荷役は從來通りでまづ目的に叶つてゐるが塊炭に關してはもつと研究の餘地があるとかねて信じてゐたが、今度方々の荷役を見て特に強く感じて來た、幸ひその點では私の留守中機械の改善方が既に講ぜられてゐる筈で歸つてよく見たいと思つてゐる、最後に出張中淸野君の甘井子事件を知つた樣なわけで何とも申譯ないと思つてゐる

# 總ての對策は農林技師報告後
## 八日歸連の田中農林課長語る

關東州苹果問題に關し農林省其の他と折衝中であつた關東廳農林課長田中稔氏は熊岳城子鈴木農園主鈴木伸二氏と共に八日入港うすりい丸で歸連したが田中氏は船中語る

經過は大體田邊氏等が話した通りです、結局問題は目下來滿中の農林省技師の調查報告ですが九月末歸京するものとして矢張り來年度にはいつてから結果が報告されるでせう、農林省もこちらの現狀をよく理解せられてゐますので技師の報告にもとづき應急の檢查所を設置すれば輸入出來るといふ樣なことになれば大連に約二萬圓位の經費で檢查所をたてることになるでせうが豫算其他の關係もあることですからすぐにといふ話にも行きますまい、勿論その問題についても拓務省から農林省へも運動をしてもらふことになつてゐますし、その解決のために種々對策が考究されてゐますが、いづれにしても目下調查報告を待つといふ形です



## 黃慶

◇…親しく地方民情を視察した鄭國務總理、[illegible]道に一國宰相の見識を示して、そのいふ處の感想は頗る到切だが、取分け農村の疲弊狀態に胸を打たれて救濟の急務を說いてゐる處、鄭總理らしい面目が覗はれる。

◇…同時に疲弊の根源である水害を除去するための治水工事の絕對必要を力說してるが、宰相の言は國政の精神を示すものとして、總理歸任後このことの計畫に精進されんことを切望する。

◇…非武裝地帶の棉花栽培成績が頗る良好とある、しかも氣候、風土の適應さにおいて將來の好望な豫期されてる、斯業界にも一縣農民にも一大福音である。

# 市況(八日)

## 特產
### 賣物續出に大豆軟調

今朝の定期は大豆は思惑筋の投げと邦商賣に軟調を示し豆油は閑散軟調を辿り豆粕は歐洲安と大豆安に低落を告げ高粱は買氣薄く弱保合を呈した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 九月末 | 四二一〇 | 四二一〇 | 四一七〇 | 四一九〇 |
| 十月末 | 四〇一〇 | 四〇一〇 | 三九七〇 | 四〇〇〇 |
| 十一月末 | 三九九〇 | 三九九〇 | 三九七〇 | 三九九〇 |
| 十二月末 | 三九九〇 | 三九九〇 | 三九七〇 | 三九九〇 |
| 一月末 | 三九二〇 | 三九二〇 | 三九二〇 | 三九〇〇 |

出來高 二百八十一車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(軟調)單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 九月限 | 一三四〇 | 一三四〇 | 一三四〇 | 一三四〇 |
| 十月限 | 一三三五 | 一三三五 | 一三三五 | 一三三五 |
| 十一月限 | 一三三〇 | 一三三〇 | 一三三〇 | 一三三〇 |

出來高 七千枚

▲豆油(低落)單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 九月限 | 九五五 | 九五五 | 九五五 | 九五五 |
| 十月限 | 九二〇 | 九二〇 | 九二〇 | 九二〇 |
| 十一月限 | 九二〇 | 九二〇 | 九二〇 | 九二〇 |
| 十二月限 | 九七〇 | 九七〇 | 九六〇 | 九六〇 |

出來高 五千箱

▲高粱(弱保合)單位厘

定期喰合高(帳七日入)

| | | 前日對比較(△印減) |
|---|---|---|
| 大豆 | 三一七一車 | 六八車 |
| 高粱 | 九九六車 | |
| 豆粕 | 五七四千枚 | 六千枚 |
| 豆油 | 一二〇〇百箱 | 一〇百箱 |

豆粕生產高

| | |
|---|---|
| 八日 | 二〇〇〇〇枚 |
| 九日 | 四〇〇〇〇枚 |

## 錢鈔
### 材料引立たず 鈔票弱保合

海外市況は倫敦銀塊現物先物共同事、紐育銀塊同事、孟買銀塊休[illegible]

### 豆

けさ大豆は二、三日來の安値持續から思惑筋の投げと邦商の賣りに軟調を辿り▲豆粕は極めて閑散大豆安に連れ軟調を呈し豆油は歐洲安と大豆安に低落を告げ、高粱も新規の買物なく弱保合に大引▲現物大豆も買氣薄にて三井五、三菱三五の四十車に油房六〇の合計百車の出來高と云ふ貧弱振り▲一般に今のところ新穀に目立つた材料もなく新豆出廻り期を控へて新穀材料待ちと云ふところ▲安値に氣拔かれた思惑筋の賣物があるだけだ

### 銀

海外銀塊は倫敦同事紐育も變らず爲替も保合を示し▲上海標金も一、二元高の強保合を傳へ當市鈔票も一、二十錢安の弱保合であつた▲期待してゐる海外市況が全然膠着商狀にあるので當市も動機待ちに持合ふ外はない▲殊にけふは日曜控へてもあり一般に氣乘薄見送りの態であつた▲地場は相變らず上げ贊成で先高見越し濃厚である

### 株

大阪削場の定期は鐘紡の二圓九十錢高を首め諸株共一圓二三十錢高から▲東京短期の新東、日產一圓弱み安と再軟化を示し▲當市もこれにつれて內地株軟弱であつたが地株は變らず▲東亞土木はフランスのプラサール、モウパン會社の投資決定說を傳へて買氣を刺戟し氣配ますく強硬となつた▲櫻內理事長はけふ鎌倉出發中所要を果し本月十六七日歸連の豫定であると

◇現物前場(銀建)

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 混保(袋込) 大豆(裸物) | 四二二〇 | 四二一〇 |
| 普通(袋込) 大豆(裸物) | 四一〇 | 四〇九〇 |

出來高 百車、十車

豆粕 出來不申

## 株式
### 新東日產軟弱 土木[?]

北濱定期の前場寄は大株一圓十錢高、大新一圓三十錢高、鐘紡二圓九十錢高、鐘新一圓二十錢高、東京短期の新東は九十錢安、日產一圓二十錢安と軟弱を入れ當市は新東一圓安、土木六十錢安、日產一圓二十錢安と低落地株保合なるも土木企業のみ六十錢高と引締る

◇定期前場(單位錢)

◇現物前場(單位錢)

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 銀對金 | | | | |
| 銀對洋 | | | | |
| 金對洋 | | | | |

出來高(銀對金廿九萬三千圓 銀對洋五萬七千圓)

◇定期前場(單位錢)

會、米英クロス四仙安、米日爲替一高、滙申九七圓三五、滙煙九七圓七七五、大洋九六圓三〇〇、滙水一一九圓二五〇、上海標一、二元高を入れ當市鈔票は一二十錢安の弱保合であつた

## 商品
### 麻袋小戻し 綿絲强保合

麻袋 產地情報は纎四分一高、青十六分五高と小反撥を示し爲替[illegible]

## 爲替相場

## 奥地相場

## 錢鈔

## 特產

## 市場電報(八日)

### 銀塊及爲替

| | |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 二片一六分一三 |
| 同 先物 | 二片八分七 |
| 紐育銀塊 | 四九仙二分一 |
| 孟買銀塊 | — |
| スチール | 三二弗〇分〇 |
| アナコンダ | 一三弗八分七 |
| 英米爲替 | 四弗九九仙八分五 |
| 米日爲替 | 二九弗九五仙 |
| 米支爲替 | 三五弗八五仙 |

### 神戸日米

| | |
|---|---|
| 第一回 | 二九弗八分七 |
| 第二回 | 二九弗八分七 |
| 第三回 | 二九弗一六分一五 |

### 棉花

●米棉

●印棉

### 大阪株式

### 東京株式

### 大阪期米

### 神戸期米

### 東京期米

### 大阪綿糸

### 大阪綿花

### 橫濱生糸

### 印度麻袋

## 大阪商船出帆

## 松浦汽船出帆

## 阿波共同汽船

## 川崎汽船出帆

## 全島汽船出帆

## 大連汽船出帆

## 日本郵船出帆

## 近海郵船出帆

## 朝鮮郵船出帆

(明治[illegible]年十二月十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社 振替大連一六〇
支社 東京・大阪・新京・奉天



# 在滿機構改革問題 愈々最後段階に入る
## 西尾關東軍參謀長の着京 岡田首相裁斷近し

【東京特電七日發】西尾關東軍參謀長は在滿機構改革問題に對する關東軍の意向を中央に説明すると共に對ソ諸問題についても中央部と打合せするため、七日午後四時五十五分東京驛着多數出迎へ裡に上京直に陸相官邸に赴き、林陸相橋本次官等と會見し在滿機構改革に關する現地の實情を詳細に説明の後重要協議を行つたが、參謀長は八日朝首相と會見を皮切りに政府の關係方面と會見し現地案を説明四、五日滯京の上歸任の筈であるといふ、而してこの西尾參謀長の首相に對する説明こそは機構問題に對する岡田首相の決意を促す最後的段階と見らるゝものであつて、長く揉め抜いた本問題も近く何分の決定に到達することゝなつた

# 陸軍案絕對必要
## 西尾參謀長車中談

【東京七日發國通】關東軍西尾參謀長は七日夜着京したが東上車中左の如く語る

**在滿機構改革問題** 今次急遽上京して來たのは中央部からの招電があつたためだ在滿機構改革については陸軍省案と關東軍案（所謂現地案）とは根本は全く同一で關東軍案は谷參事官の上京前から陸軍中央部に通じてある、最近現地から盛んに反對の宣傳が內地に行はれてゐたさうだが、それは一部の策動によるもので現地も一時よりは遙に平靜になつて來てゐる、滿洲現地を認識するものは絕對に本案を必要として居り政府として關東軍の立場を諒解してゐるものと確信する要するに之れが決定は政府の出方一つで決まるものと思ふ、尙外務、拓務方面では現狀維持でもよいとの意向があるやうだが關東軍としては飽くまで改革案の貫徹を期する

**對ソ關係の打合せ** 對蘇關係に就いても今度上京したのを機會に中央部と充分打合せる積りだが北鐵列車妨害に共產黨の手がある事は明確で之に對しては外務省からも對ソ抗議書を出してゐる、今後とも嚴重な處置を執る考へだ、國境方面ではロシアは堅固なる防禦を施してゐるが別に關係が尖銳化してはゐない、併し先方が防備してゐるのだからこちらも充分防備して居れば間違ひはない

**滿洲國の治安狀況** 滿洲國の治安は一部を除く外は戒嚴狀態で此の狀態は今後數年間は續くものと見ねばならぬ匪賊數は昨年よりは半減し本年は五萬といはれてゐるがその內吉林二萬、奉天一萬だ之等匪賊は政治的に又思想的に最も兇惡なもので武器彈藥はソウエート、支那方面から手に入れ無電機械を所持し各方面と連絡してゐるのでその討伐には我軍も非常に苦心してゐる、その上時局の關係上訓練も熱心にやつてゐるのでその勞苦も察せられ現に先月など鐵道の被害だけでも二十六件もあつたが匪賊の性質から一氣呵成の討伐は出來ないのである

と語つた

## 軍首腦部を 岡田首相招待

【東京八日發國通】岡田首相は八日正午官邸に海軍省の中村艦政本部長、鹽澤航空本部長を始め吉田軍務局長、中村教育局長、小林人事局長、村上經理局長、合田醫務局長、吉田建築局長並に七日入京した關東軍參謀長、西尾中將及び森中佐、武井大尉等を招待午餐會を開き種々懇談した

# 來週中に解決
## 政府側は成行樂觀

【東京八日發國通】岡田首相は八日午前官邸に西尾參謀長を招き關東軍側の意向を聽取して來週より着手せんとする政治的折衝に先だち參考に資すべく一方河田書記官長、金森法制局長官も八日西尾參謀長と會見現地の主張と實情を詳細に聽取した上愈々折衷案を作成し、陸軍、外務、拓務三省に提示した上、岡田首相は林陸相、廣田外相と政治的折衝によつて解決を圖ることゝなつた、政府側では來週中に解決の目鼻がつかうと樂觀してゐる

## 非公式軍事參議官會議
### 軍縮對策承認

【東京七日發國通】海軍では軍縮對策が廟議決定を見たので七日午後六時半より海相官邸に非公式軍事參議官會議を開催伏見軍令部總長宮殿下を始め奉り加藤寬治、山本英輔、小林躋造、野村吉三郎、中村良三各參議官、大角海相、長谷川次官、吉田軍務局長等出席、大角海相より軍縮對策案決定の經過を報告諒解を求め全海軍一致協力して帝國の方針貫徹に邁進する

# 農村救濟が第一
## 鄭總理奉天にて語る

【奉天電話】來奉中の鄭總理は七日午後四時四十分白井通譯官の通譯の下に記者團と會見したが總理は長旅に疲勞の色も見せず元氣に記者團と次の如き一問一答を行つた

記者・北滿視察の御感想を……

總理・チチハル、ハルピン方面の背後地の發展振りは目覺しいものがあるが過般の水害はハルビン以北が特に甚だしかつた、黑龍江省は吉林省に比し被害の程度も大きくまた農村の疲弊は穀價下落で殆ど破產に瀕するといふ困憊の狀態だが、これは固より水害によるものだが穀類運賃の高いことにも原因してゐるやうです、水害に就ては治水工事が絕對に必要で着々實行されるが、運賃低下の聲も農民間に高く叫ばれてをり緊急問題だ

記者・北鐵讓渡問題に就て……

總理・買收問題の停頓の責任は全くソ聯側にある、價格の步み寄りにつき全く誠意を認められず停頓狀態に陷つたのだが、こちらは廣田外相の斡旋で何とか纏めたいと思つてゐる

記者・農民の救濟對策に就て……

總理・春耕資金一千七百萬圓を出したが勿論十分のものとは思つてゐない、運賃低下と共に根本的な救濟對策を講じたいと思つてゐる

記者・視察の目的は?

總理・建國以來多忙だつたので年來の地方事情視察の目的を果し得なかつたが、今回この機會を持ち得たわけで十分地方民情を觀察することができた

記者・奉天の御感想を……

總理・宣統元年に約一年居て錦璦鐵路のことに關つたことはあるがその後機會なく事變後の奉天は初めてゞあるが色々奉天としても希望も問題もあることらしいけれども十分私も考慮する

記者・熱河に就ての御感想を……

總理・乞食の多い處ですれ、承德まで汽車が敷かれゝば來滿の見學團などは必ず熱河を觀ることでせう、また外國の觀光團などにも熱河に足を踏み入れるやう宣傳して熱河繁榮の誘因たらしめたいと思ふ、またいま奉天國立博物館にある四庫全書の飜刻は相當困難な仕事でせうが、先づ日本の協力を得て清朝實錄を飜刻し出來れば各國にも配布したいと思つてゐる

# 日本の決意に
## 期待する英海軍當局

【東京特電八日發】ロンドン來電によれば日本政府の軍縮對策閣議決定內容に對し新協定を結びワシントン條約比率を脱却し總トン數制限主義を採用、各國攻擊力を減縮し防禦力を增大するといふ提案が無條件に拒否さるゝ場合日本は始めてワシントン條約を廢棄することを熟慮し適當の時期に一方的廢棄の聲明をなすべきだと英國の輿論は大體日本の態度を容認してゐる、英國海軍當局はかねてワシントン條約には不滿でこれまでも公然その趣旨を聲明してゐる位で世界の情勢變轉せる今日不完全な而も時代遲れの條約に縛られて國防をゆるがせにしては世界の平和を危くすると指摘し秘そかに日本がお先棒として華府條約の廢棄と大海軍主義の實現を期待し日本の決定を歡迎してゐる

## カナダへの歸化可能となる
### 規定の要旨

【バンクーヴアー六日發國通】カナダ在留日本人の歸化は日加兩國の法規に抵觸するため一九三一年六月十七日以來事實上不可能となつてゐたが徳川公使が久しきに亙り交涉した結果兩國相互の法規改正により可能となつたがカナダ側で發表された要旨左の如し

一、日本人の歸化出願者は將來徵兵義務なきものなる事

二、官公吏又は軍務服役中に非ざる事

三、カナダ內務大臣の歸化[illegible]により日本戶籍法の規定[illegible]自然的に日本國籍を離脫[illegible]事を日本公使が證明し、[illegible]書を添へて出願すれば[illegible]

奉天視察の鄭總理

【奉天發】國內視察中の滿洲國々務總理鄭孝胥氏は七日午後三時四十分奉天飛行場に着奉、日滿官民の多數出迎へを受け國立圖書館等を視察しヤマトホテルに入つた（寫眞は東飛行場に於ける鄭國務總理、その左は出迎への閻市長、右は鄭禹氏）

# 日本の軍縮對策
## 米國は反對意見固持

【東京特電八日發】ワシントン來電によれば日本の軍縮對策が閣議決定の報あり、アメリカは依然日本の對英米パリテイ要求に斷乎反對する意見を固持してゐる、スワンソン海軍長官は「既存五・五・三の比率は極めて合理的なもので、此の比率は日英米三國海岸線の相互安全保障のため今後も持續さるべきものだ」と語り、國務省もアメリカはワシントン、ロンドン二條約の廢棄さるゝ事を喜ばない、然し條約保存を希望する餘りアメリカの守勢的安全を無視してまで他國に讓步することも欲しないことを言明した政府首腦部では日本のパリテイ要求は日本海軍が防禦的目的のために必要とするならば全く自家撞着と言はねばならぬ、何となれば米英二國はその保護すべき領土權益が諸地方に散在してゐるに反し日本の植民地は比較的本國近くに集中されてゐるからだと言明した

## 佛伊海軍力均勢案
### 兩政府間に折衝中

【ローマ六日發國通】海軍豫備會商の繼開を前に佛伊兩國政府間に海軍力均勢案並にドイツの再軍備拒否につき意見が一致したと傳へられ歐洲の國際政局に異常な衝動を與へてゐるが右報は甚だしく先き走つてゐるものゝ如くローマ駐在フランス大使ド・シャンブルン伯並にイタリー政府當局は六日夫々斯かる事實は絕對ない旨正式に否定した但し佛伊兩國政府が海軍均勢案其他兩國間一切の懸案につき目下頻に折衝を續けてゐる事は事實である

十月末バルツー外相のローマ訪問以前には一應の話合ひがつけられるものと豫想されてゐる尤も佛伊兩國政府が共同戰線を布いてドイツの再軍備を蹴飛ばすやうなことは會商の經過如何に拘はらず先づあり得ないと見られる

# 陸軍側の意向

【東京特電八日發】七日の定例閣議に於いて軍縮會議に對する根本方針が決定されたが陸軍側の意向は「軍縮會議の根本方針決定に付ては海軍から密接なる連繫をとつて決められたものであるが、然し各國は自主的軍備權を有するものであるから其の範圍內に於いて制限すると云ふ極めて公正妥當なるものであり、又ワシントン條約の廢棄通告は英米兩國も廢棄の意志を有するものと觀られるから先方の出方を見て通告する事は適當であるとして全然同意し、會議に於ては此の我が國の方針を堂々主張して貫徹すべきである」として居る

## 商船、郵船繫爭
### 否の審議が決せられる

【東京七日發國通】大阪商船會社は市村、山田兩辯護士を代理人として日本郵船會社を相手取つて七日午後東京地方裁判所に損害賠償七萬九千八百七十五圓四十四錢の請求訴訟を提起した昨年三月十一日午後零時十二分頃商船マニラ丸と郵船の宮崎丸と關門海峽で衝突した事件に關するものである

## 點心
### 幣制の統一に鮮かな手腕 山成喬六氏

◇…銀行の仕事と、自邸に寢そべりながら讀書する外には何の趣味も持ち合せてゐない中銀副總裁山成喬六氏も此程官舍が落成して家族も內地から呼び寄せ、長い間の獨身生活から平和な家庭人となり好々爺ぶりを發揮し外見だけでも落ちついたといふ處だ

◇…だが山成さんには此の間からもつと〳〵大きな眼かな落ちつきがあつたけれど世間では他人樣の事だといはぬばかりに餘りに無關心過ぎた形であつた、滿洲に流通されてゐた各種貨幣二百億圓（換算せない發行額）を僅かに二ケ年で中銀發行の新貨幣に統制したその手腕は今更の如く中銀內でも手品師のやうだと驚歎してゐるが御本人は一向偉がりもせなければ、どうだとの見得も切らず依然默々として村夫子然たる至極揚らない風采を銀行に現してゐる。

◇…臺灣の幣制統一は八年を要し而も發行額が僅かに二千萬圓であつた、日本は明治維新當時（現在の十分の一も發行されてなかつた）十數年を費して貨幣の統一を完成したに對し「山成案二年」が現在日本の發行額の二十倍もある滿洲國の貨幣を斯くも鮮かに解決したことが「不思議な魔法師」として歐米諸國ではヤンヤと騷いでゐるに拘らず功を誇らぬ山成さんの偉さも奧床しいものである【新京】

# 調停に反對
## 資本家側聲明 米織物工業

【東京特電七日發】ワシントン來電、ニユー・イングランド地方に於ける一千百萬錘の內九百萬を代表する資本家側の全國綿織物工業者協會は第三者の調停運動に斷乎として反對する旨六日夜聲明した北カロライナ州當局は爭議團員の暴行を阻止するため全州の防備隊を動員し嚴重なる警戒を行つてゐるが、爭議遊擊隊の飛躍は益々熾烈を極め從業員は戰々兢々六日午後四時半の非公式調査に據れば罷業參加者は三十七萬七千人になつてをり、南部地方に於ける爭議團員と警官隊乃至防備兵との衝突は十八名の死者と五十名の負傷者を出した、而もそれ等死傷者は全部爭議團であり、ゴーマン委員長は死傷者の大多數が背後に彈丸を受けてゐる點を指摘し大統領に州當局の無謀なる措置を取締るやう建言した

# 黃郛氏上海へ
## 有吉公使と會見懇談

【上海七日發國通】廬山を下つた黃郛氏は軍艦永綏號で六日午後七時四十分上海着フランス租界の自邸に入つた疲勞のためと稱し記者團との面會を避けて居るが上海滯在は三、四日でその間有吉公使、鈴木武官等と會見懇談を遂げる豫定であるがこの會見に於いて黃郛氏は廬山に於ける蔣、汪氏との會見に基き交涉相手を關東軍當局より漸次出先外交官憲に移さんとする企圖につき日本側の意向に探りを入れるものと見られる、尙黃郛氏は歸北後華北問題處理に當り通郵交涉聯絡その他の諸件案は後廻しとなし先づ非戰區內懸案の解決を主張する模樣である

## 岩佐憲兵司令官歸任

管內初巡視の爲め來連中であつた關東憲兵隊司令官岩佐祿郎氏は八日午後四時二十分發列車で稻垣副官帶同歸任したが、驛頭には御影池民政署長、日下內務部長、本田高等課長、市內各署長始め關係者多數の見送りがあつた

## 宇佐美顧問等の晚餐會

【東京八日發國通】林陸相は七日午後六時官邸に宇佐美顧問、西尾參謀長、關東軍櫛中佐等の歡迎晚餐會を開催し、杉山參謀次長、橋本次官も出席して在滿機關改革問題、滿洲國の一般問題に關し意見交換を行ひ九時散會した



## 庫倫附近に兵器製造所
### ソ聯空軍擴張

【奉天電話】最近ソ聯は庫倫附近に兵器製造所を設置し目下機械の据付けのため材料輸送中にて本月中には完成の見込みである目下同地にはレリウエトモフ技師以下三十名が到着し準備中であり同方面に空軍の大擴張中であると

## 河瀨滿蒙研究所長來連

滿蒙研究所長豫備陸軍少將河瀨龍夫氏は八日入港うすりい丸で來滿したが船中語る
在滿機構問題の現地輿論、一般狀況視察のために來滿した、約二十日間の豫定で滿鐵首腦部、

## 奉天の鄭總理

【奉天電話】鄭國務總理は八日朝ホテル屋上より明け行く奉天の市街を眺望し午前八時東陵に向ひ參拜の後引返し、午前十時三十分忠靈塔に參拜それより守備隊、衞戍病院を視察、午後二時十五分特務機關、總領事館を訪問午後六時よりホテルに於ける日滿官民主催の晚餐會に臨んだ

## 林滿鐵總裁

【新京電話】北滿視察の途にある林滿鐵總裁一行は九日午前十時ハルビンより飛行機にて新京着小憩後大連に直行の豫定

## 關東廳辭令（七日）

關東廳遞信書記 宮崎正男
同 瀧澤政造
同 樋口眞喜夫
依願免本官（各通）

## 人事

▲岩佐祿郎氏（關東憲兵隊司令官）八日午後四時二十分發列車で稻垣副官帶同北行
▲宇佐美喬爾氏（奉天鐵道事務所營業長）同歸任
▲河瀨龍雄氏（滿蒙研究所長）八日內地より來連

## 九觀・小觀

軍縮會議の難關の一は、我國が航空母艦全廢を提唱するに對して、英米はこれに反對すると共に、潛水艦の廢止を主張する點にある▲航空機が主として侵略武器であり潛水艦が防禦用のものであることは寸毫の疑ひも容れない▲攻擊武器を存置して防禦用武器を廢止せよといふ英米の主張は軍縮精神を根本から覆へしてゐる▲しかも尙は彼等は潛水艦を攻擊用なりといふ▲例の渡洋作戰で侵略する大艦を攻擊するが故に攻擊武器なりでは全く理由をなさない▲國民政府の對ソ聯攻守協定論は近ごろの傑作▲これで支那の心臟部を摑むことが出來たら、何も北鐵問題などで苦勞はしまい▲支那の短見な政治家の迷論にソ聯は會心の赤い笑を洩してゐるであらう▲レコードの取締りは騷くないが、レコードに躍り出す人間も取締る必要はないか。

# 福建共產軍
## 溫州平野を窺ふ

【上海特電七日發】福建共產軍は九月二日浙江省の慶元を占領し主力約二千名は龍泉、泰順方面に移動しつゝあり溫州平野に匪區を結成せんとしてゐる、浙江から第五師と保安隊が出動し極力匪軍の北上を防止してゐる、なほ福建省境の政和、水北方面に蟠居する約三千の共匪軍に對しては目下杭州から飛行機を派し爆擊中

# 國債現在額
## 八十三億圓

【東京七日發國通】大藏省調査＝八月末現在我が國債額は內國債六十九億三千二百六萬圓、外國債十四億八百三十萬三千圓總計八十三億四千三十六萬四千圓にして前月末に比し內國債は三萬九千圓の增加外國債は四百三十三萬六千圓の減少で合計に於て四百二十九萬六千圓の減少である

軍部の人達と面接し意見を聞きたいと思つてゐる、大體この問題が事務的折衝とかいつて次官局長級の間でかたづけられやうとしてゐるのは誤りだ、これは重大な對滿國策で、首相が眞劍な態度で至急解決すべきだ、解決遲延は對外的に支障を起す、中央では陸軍案を加味した三省折衷案が論議されてゐる

社説

# 趣味の低下と青年教育

大衆音樂の普及につれて、近來殊に旺盛を極めて來たのは卑俗な流行歌であり、之が社會的影響就中中等學校の青年男女間に、懼るべき害毒を流しつゝあることが、心ある一般教育者の間に問題となつて居る。曾ては映畫の惡感化が憂へられ、官憲當局の之に關する取締法が講ぜられたが、この視覺から與へる大衆藝術の得失は、今や聽覺にも同樣の警戒手段の必要を教へた譯である。或る意味に於て映畫の傳播力よりも音曲のそれは一層强烈な浸潤力がある。されば此問題は最近各中等學校々長會議の討議に上り、更に一部有志者をして映畫と同じ檢閲制度の實施を提唱させて居る。確かに考慮さるべき方針の一だ。

◇

何といつても最も明に民心の趨勢を反映するものは時代の流行である。之を内外の史蹟に徵しても風俗の低下した際の產物は同じく卑俗であつた。殊に歐洲戰爭以後の世界を通じて、舊文明の破壞と共に道德觀念の散漫低下を示し、それが生んだ藝術的流行は概れ深みを失つた。中にも戰後の繁榮と生活の放縱とは、北米中心の所謂ジヤズ文明を盛んならしめ、それが趣味的に又た經濟的に、日本國民の好奇心を唆つて一大潮流を激成せしめた。總てが刹那主義であり、總てが實感性の挑發に傾注された。之れは滔々たる世界的風潮ではあるが、而も日本がその固有の美俗を忘れて、唯だ模倣をこれ事とするに至つた結果だ。物質文明は必然的に人類生活を物質的ならしめる。

◇

それは一面已むない勢ひだ。國と國との對立抗爭も、その優劣を決定する力の多くは物質的だ。少くとも抽象的にのみ鼓吹される精神力のみに依賴し難い。併し平均した物質力と物質力との競爭は、遂に最後の勝利を精神的勇者に歸せざるを得ないことは、古往今來如何なる國民もが體驗證明する所である。これと同じ意味の鐵則が一般民心の趣味好尚にもあつて、道義を無視した實感暴露の流風は、遂に物質的利害に迄深刻な結果を齎らさずに置かない。就中極端なジヤズ文明の如き、その國民の元氣を腰默の間に腐蝕させて居る。ジヤズの最も盛んに發達した米國が、今や種々な意味に於て社會的試煉を課せられて居る原因中には、それに煽動された頽風とその財的餘弊だといひ得る。

◇

我が國目下の社會現象にも多分にこの傾向がある。彼の日々發生する社會事故の中に比々その例證を見得るが、殊に大衆生活と之に本づく諸問題の如き、當面の窮通得失は理論的なやうであつて、而も反省なき放縱と物質的慾望との行詰りが多い。國民に深味のある趣味好尚が失はれた。それが自然に感情生活に馳せて徒らに悲喜哀樂せしめ、遂に自から家を亡ぼし身を失はしめ、若くはこの泛々たる恐怖心から無用の爭鬪を續發せしめ

…を失ふた爲めだ。國民生活問題でなくして國民遊樂問題が、卑俗な流行物を前にして大衆の自壞を嘲つて居る。而してこの頽勢の挽回に就て教育家の責務は大だ、同時に彼等を力附ける爲

◇

唯夫れ吾人がこの際附言したいのは、かうした流風の矯正は單に禁遏防禦の方法のみならず積極的に國民の趣味好尚をより良き方面に轉讚さすことの必要

する所だ。觀新好奇の心は各時代を一貫して渝る所ない。唯だそれを如何に誘掖し伸張さすかが文教の眞諦だ。殊に年少氣鋭の學校生活者にあつては、善惡良否一に感激性に應じて指導さ

の問題も、それを彼等の耳目から奪ふことでなく、之に代るべき良材料を選擇することでもある。又た教育者自體の間にも、深味ある師風と薫俗の養成を怠つてならぬことにもなる。

# 手荷物檢査所へ呪ひの聲高まる

## 發車前は足の踏み場もない 大連驛の玄關待合所

大連稅關内に伏在する幾多の制度上、人的要素上の缺陷が因となつて脫稅流行時代を現出せしめたことは社會に大なる衝動を與へてゐるがこれに刺戟されて日頃市民及一般旅客よりその存在意義を云々されてゐた「大連驛旅客手荷物檢査所」に對する反感の聲が高まり各方面にその反響が擴まつて來た由來同檢査所はその設置に當り滿鐵側は國境普蘭店において檢査に必要な時間の停車をなすも可なりとの意見を有してゐたが稅關側が列車中の檢査の不便を主張せるによりその便宜を計つて現位地（驛玄關内）に設置せられたものであるが最近旅客の激增に伴ひ同檢査所の手を煩はす手荷物數は一日平均約千五六百個にのぼりこれが爲列車發車前の混雜は言語に絕し、殊に最も多數の乘客ある一一、一三、一七各列車の場合の如きは恰も貨物驛の如き混雜を呈し、玄關待合所（約七十坪）の三分の二は手荷物と檢査を受ける人によつて埋まり甚だしい時は足の踏み場もない有樣で市民はもとより内地よりの旅客に對し滿洲の玄關においてこの上なき不快さを與せしめてゐる

# 言動まで"檢査" 鼻持ちならぬ稅關吏

更にこの不快さに油を注ぐものは稅關吏の態度である、初渡滿の内地人は當然同所に稅關のあること等知る筈がないため手荷物を携へてそのまゝ行き過る場合もあるがこれに對し滿人官吏の如きは非禮にも何等の聯絡を取らないのみならず反對に「滿洲國官吏」を笠に着る如き態度に出て、當然共同目的の立場にある稅關よりも敵視され今や登市民間に「その官僚主義の徹底的打破」か「制度の改革」かの聲が高められてゐる

その檢査の態度も不親切、非禮にして旅客の感情を害し往々口論を惹き起し「吾々は滿洲國官吏だ、言葉を愼め」と言動の檢査まで行ふ有樣である、又彼等が最も社會の同情を失ふ點は他の稅關との協力心なきことで義に準頭において も例のある如く警察及び驛員等と も何等の聯絡を取らないのみならず…

### 權限を擴張して欲しい 檢査所の意向

右につき同檢査所は次の如き意向を有してゐる

檢査所の混雜は私達から言へば成る可く旅客の方から自覺して充分時間の餘裕をつけてもつて來て貰へれば檢査も落ついて出來るだらうと思ひます、よく言葉の行き違ひで口論になることもありますが私達は滿洲國の官吏だから餘り强いことは言へません、今はそれ程でもありませんが以前は殆んど脅迫がましい…

# 在勤手當制の改正

## 全滿俸給者に重大影響 滿鐵・決定に愼重態度

滿鐵が在勤手當制度を改正すべく本年春以來奧地に調査員を派遣し各地の實情について調査中であつたことは既報のごとくであるが、その後調査も完了し、人事課に於いて

### 成案

を得、既に重役會議にも廻付されてあるしかるに給與問題は極めてデリケートであるのみならず、事變後の新情勢に應じて在勤地手當制度を變更せんとするのは、獨り滿鐵のみでなく、これらの銀行會社はいづれも滿鐵の例に倣つて施せん

として見返つて居る、殊に軍部も戰時手當の平常化を實行する豫定だが、これまた現在の滿洲一本主義を改めて、全滿を五區域に分けて五級制度を採用すべしと傳へられ、その

### 基本

資料として滿鐵の新在勤手當制度を參酌せんとしてゐる模樣である、こゝにおいて滿鐵の決定は滿鐵社員のみならず在滿の俸給生活者全體に重大な影響を與へることが明かとなつたので、それだけに滿鐵としては愼重の態度が必要とし、重役

會内部においても各種の議論が出て未だに決定を見ず、この實施ははなはだ一、二箇月を要するのではないかと見られてゐる、改正内容については極祕に附せられて居るが大體

### 從來

一、現制度の州内四級、州外十二級、合計十六級の等級はあまりに細分し過ぎるからこれを單純化し十等級以下とし、更に地帶別にすること
二、現制度による社線内の在勤手當は四割七分、社線外…

# 經濟戰の緩和に 民間側、政府工作援助

【東京八日發國通】外務省がアンド・テーク方針として日英調整を圖つてゐる際右方策は單なる外交工作のみによるべきでなく事態の發生を未然に防ぐ場合には民間側の關係業者が乘出す方が有利になる事多いとして側面的に政府の工作を援けんとする機運あり、日本經濟聯盟首腦部は米英の經濟戰を緩和する爲め廿…

# 在滿機關改革問題（一）

## 解決難の政府事情

在東京 日笠芳太郎

在滿機關改革問題は、時恰も新聞記事の更迭に投じられたから、その紛糾に輪を掛けて、問題の解決が永引きつゝあるべしとも見當が立たぬ狀態…

# 日本都市視察

# 衛生國策の第一次的着手

# 駐滿海軍部の參謀長を招宴

### 艦隊入港と國旗

栗金生

◇過日この欄に掲載された國旗を揭げよとの明日川生の御意見に…

# 滿電に苦情一二

# 秋季競馬 最終日成績

## 後場市況（八日）

## 大豆反撥

## 鈔票弱保合

## 奧地市況

## 市場電報

# "滿鐵は植民せず"を總局で斷乎解消
## 鐵道運營の一部門として國鐵沿線植民を强行

【奉天】鐵路總局が開拓鐵道としての國線の經營を進めるに際し當然の歸結として鐵道貨物及乘客の増加を沿線及奧地の發展に待つといふ事は鐵道運營を困難ならしむる消極的政策だとして既報の如く一歩を進め積極的に開發を爲す施設をなすべしとして沿線移民策を考究しつゝあり先づ鐵道從事員を土着せしめ自警農村を開き漸次純然たる農村たらしめる意向を持ち勢ひ鐵道貨物の増加をはからむとするに至つた、之に對し滿鐵に於ては「南滿洲鐵道株式會社は移植民に手を出さず」といふ建前を以て總局が移民に關係ある政策に手を出さむとするに對し「鐵道のみ經營すればよし」として、それに反對する氣勢をかまへるに至つた、然し總局に於ては植民地鐵道の特殊性を深く究め鐵道經營の一方策として當然に移民策の考究に進むことが鐵道運營の一部分であるとして斷然計畫を進めつゝある、滿鐵において開拓鐵道であり國策線である國線において鐵道を中心に移民策を行ふことの眞意の理解に進み從來失敗を重ねた移民をよき教訓として贊意を表明するものと見られてゐる

## 鐵嶺の協議會

【鐵嶺】來る十八日の滿洲事變三周年に際し鐵嶺としての記念行事擧行の爲め十日午後一時より地方事務所會議室において各機關代表有力者の協議會を催すと

## 旅順の行事

【旅順】滿洲建國の大業を基礎作つた滿洲事變を迎へて來る十八日は恰も第三周年となるので、旅順市に於てもこの意義深き記念日に際し當日は一般に各戸交通機關に至るまで日滿國旗を掲揚し午後七時からは昭和園において市主催の「講演と映畫の夕」を開催し滿洲建國の大業が今後の努力に俟つ所の重大なる點を自覺せしめる外市は更に事變關係者の戰病死者に對する慰靈祭を謹行(時刻場所を追つて決定する)し同時刻汽笛鐘を打鳴らし車馬その他一切に對しては一分間停止の上市民は默禱を捧げる事となつた、なほ當日は在旅佛教婦人團體並に愛國婦人團體では傷病兵の慰問を行ふべく又警察機航空會社機は旅大上空を飛翔空中より宣傳ビラを散布する筈である

# 九月の十八日
## 全市消燈して默禱
### 大砲、サイレンで知らす午後十時
### 事變記念日の鞍山

【鞍山】九月十八日滿洲事變第三周年記念日につき鞍山では當日午前十時半より地方事務所、時局委員會主催の下に旭山忠魂碑前において日滿各團體參列の下に日滿兩國旗掲揚式君ケ代合唱、傳書鳩放鳥の儀を行ひ次いで戰歿勇士の英靈に對する慰靈祭を執行するが、夜は午後七時より富士小學校に於て事變映畫を公開することになつたが、この外湯崗子溫泉陸軍療養所における傷病兵慰問、パンフレット、宣傳ビラの配布等も行はれ柳條溝事件勃發の直前午後十時には守備隊練兵場に於いて大砲數發を鳴らし又驛前サイレン、製鋼所汽笛を一齊に吹鳴らしてこれを合圖に全市十秒間消燈、一般市民はこれを合圖に三十秒間の默禱を行

## その日の四平街
### 警鐘を打ち鳴らして
### 市民の注意を喚起

【四平街】滿洲事變勃發記念日である來る九月十八日の行事につき六日午後一時より當地方事務所階上會議室に地方における各機關首腦者參集協議の結果左記の通り決定した

一、十八日早曉を期して消防隊員は二臺の自動車に分乘して市内を馳驅、警鐘を打ち鳴らして記念日の觀念を喚起せしめること
二、午前六時より守備隊、在鄕軍人、警察署員、青訓生徒、消防隊員合同で附屬地を中心として防毒、消防、工作、配給、攻防の大演習を擧行(但し具體的方法は來る十日午後一時より地方事務所において再協議の筈)
三、午前十時より忠魂碑前において慰靈祭を擧行
四、慰靈祭終了直後小學校兒童並に各團體參加の下に昨年同樣旗行列を擧行
五、午後六時公會堂において關東軍司令部柳田中佐の講演會、終つて記念映畫會を開催
六、午後十時消防隊のサイレンを合圖に市民一分間一齊に默禱
七、當日は各廳に日滿國旗掲揚のこと

尚ほ當日は新京航空隊の飛行機四平街上空を旋回し宣傳ビラを撒布すると共に市内各要所には宣傳ポスターを貼付し空陸相呼應して大々的に宣傳に努めることになつた
尚ほ雨天の際は公會堂に變更、警備演習は一部廢止される筈である

## 宣德達情工作に六十日間の旅へ

【奉天】日滿軍警の重要な治安工作に相呼應して一般在住民の自覺粛正を促し治安の完璧を期するため協和會奉天事務局では宣德達情實踐工作を行ふこととなり準備萬端整へ岡田總務科長總指揮の下に一行十名は七日午前八時半奉天驛發吉林行列車で山城鎭へ向つた、一行は山城鎭から三班に分れ東豐柳河通化方面の現地に出かけるのであるが、奉天驛出發に際し協和會支部その他關係方面の「是非無事に目的を果して歸つて呉れ」との激勵の言葉に重大使命を帶びてゐる一行も熱血湧くが如く意氣滿面にたゞよはせ「有り難うきつとやつて來るから……」と男らしい決心で若人にふさはしい極めて朗かさで山城鎭へ向つたが六十五日間の豫定で一行の實踐工作は各方面から非常に期待されてゐる

# 激務の滿鐵現業員
## 職務傷病豫防デー
### 涙ぐましい苦鬪ぶり

【鐵嶺】最近滿鐵現業員が續々と鐵路總局に轉出して沿線各地勤務者は減員に伴ふ激務と新採用社員の職務不慣れに原因して公傷罹病頗る多く憂慮すべき狀態にあるを以て新京鐵道事務所では九月三十日までを職務傷病防止デーとし各從業員の注意を喚起するに努め鐵嶺でも各關區、驛、列車區、保線等各現業員はその意を體して平日の勤務にも細心の注意と事故防止に努めつゝあるが各關區では全員紫色の徽章を胸間に附し列車區では白布の腕章を附して自他の眼に一日職務傷病防止デーたる事を深く認識せしめ各事務所には繪入のポスターを貼付するなど寸時と雖も防止デーを自覺せしめつゝあり成績大いに顯著なるものありて鐵嶺各所とも一日以來一回の事故も發生しないと

# 可憐な小學生が花賣りして獻金
## 國境圖們の感激美談

【圖們】九月二日午前十一時ごろ當地憲兵分隊に金四圓八錢を持參し僅かですが國防費の一端に使つて下さいと申し出た國境の街にふさはしい小學女生徒の獻金美談＝この女生徒は圖們小學校高等一年生山口秀子、横地定美、椎原砂子、花原雪子、佐藤陪の五孃で此の程修身の時間に校長先生から兵隊婆さんが花賣りをして獻金した話を聞かされ小さき胸に深く感ずるところあつて五孃が相談の上始めたもので憲兵隊で聞くと

私共は何かをして國防獻金をしたいと思つて居りましたが近頃は山にも花が少いから今日(二日)午前中花屋から花を買つて賣りましたところこれだけ利益があがりましたからどうぞ少うございますけれど國防費に使つて下さい

憲兵隊ではこの可憐な女生徒の行爲に對し痛く感動してゐる(寫眞は左から横地定美さん、椎原砂子さん、花原雪子さん、佐藤陪さん、山口秀子さん)

# 萬歲聲裡にケーソンの進水
## 羅津築港工作進む

【羅津】福昌公司の請負に係る羅津築港ケーソン工作は豫定の通り進捗し最初に竣工した自重六百噸のケーソンは天高く氣清く晴れた三日午前八時嚴かに修祓し福島築港長指揮の下に些細の支障もなく斜路を徐行し百米位沖合に張られた三色のテープもあざやかに切り現場員の感激に充ちた萬歲歡呼とともに午前九時五十分壯觀裡に進水した、一時に十五個を製作し十年九月の營業開始までには百五個を工作する超スピードのケーソン工場で今日まで一名の犧牲者も出さなかつたと謂ふことは如何に係長以下の從事員がケーソン工作に終始緊張して居るといふことが察知され本月十日には盛大な進水式を滿鐵では擧行する筈(寫眞は進水中のケーソン)

# 女性戰線憂鬱
## この素晴らしい進出の裏に
## 織りなされる哀話

(A)【奉天】舊來の風習に目覺めた現在の女性は職業戰線へと進出し孱弱い腕で親のため兄姉の爲又は夫のため健げな働きをなし完全に一家を支持してゐるものが最近非常に殖え男子の職業まで侵蝕されんとしてゐるが、かうして職業戰線に立ち働く女性が奉天だけでも實に三千五百餘名ありその主なるものは何と云つても藝酌婦の六百人女給の四百五十名、ダンサー、ショップガール、タイピスト、バスガール等でその數は昨年に比し實に三割の増加率を示してゐる

◇　◇

(B)【奉天】廣島縣吳市生れ柴田モモヨ(一九)は家庭の事情から福岡市の西生方に養女として貰はれて行つたがモモヨの養母は夫の死後に若い男と同棲しもうないと思つてゐた子供迄出來モモヨは自然うとんぜられる樣になつた乙女心は傷み易い、家庭のさうした事情を見るにつけモモヨは一人寂しく去る決心をし昨年の二月單身渡滿し松島町三笠食堂に働くことになつた、その間幾度實家を思つたか知れない、その度毎に廣島に手紙を出しても何等返信ないのでモモヨは一人小さい胸を傷めるばかりだつた

かうして九年の三月滿毛のショップガールとして雇はれたが、その頃から半ば自暴的になつた彼女は滿毛の收入では生活が出來なくなつてゐた、丁度折も折彌生町某カフエーより「女給の方がとても收入が多いから」と甘言をもつてさそはれ、モモヨは滿毛から泥水稼業へと墮落の一歩を辿つて行つただがその頃モモヨは肋膜を病んでゐた

この精神と肉體の惱みの中に慰めんとして現はれたのは長崎生れの安武といふ男だつた、いつしかモモヨは安武の情にほだされカフエーを止め二人は彌生町某旅館を愛の巣として甘い生活を始めた、けれど安武とて職はない毎日就職に奔走したが疲れるばかりであつた

その中モモヨは姙娠した、病氣と失職と姙娠――二人は途方に暮れたがどうする事も出來なかつた、丁度その時廣島のモモヨの實家ではモモヨが家にたよりせぬとて心配のあまり搜査願を奉天署に提出モモヨは七日奉天署に呼び出され伯父にあたる瓦房店某氏に連れられ、愛する安武と別れて淋しく保護送還されて行つた

◇　◇

(C)【奉天】七日午前十時頃十間房朝鮮料理店金泉館十一號室にボーイが朝食を知らすべく入つた處同室の平安北道新義州生れ春花事朴永花(二〇)が苦悶してゐるを發見驚いて家人に告げると同時に同人を附近松岡醫院に收容したがヘロインを嚥下したもので今の處生命に別條はない模樣である、原因につき領警で取調べの結果同人は幼時生母に死別し常に家庭的に惠まれず、最近では實弟を呼び同居中であつたが收入も思はしくなく生活苦から厭世自殺を企てたものである

# 設備整ふ興城溫泉
## 遼西唯一に避寒地へ
### 京奉鐵路局のサービス計畫

【錦州】大遼西唯一として知られてゐる興城溫泉は昭和二年時の東北交通委員會長常蔭槐が京奉鐵路局の事業として着手させたもので洋式樓房八十五間と稱され一、二、三、四各等を合して客室約二十、浴槽五個を有し相當の收容力を有してゐるが未だ工事の完成せざる中に事變となり、その混亂から修理も怠られてゐた爲め現在においては殆ど荒廢し浴客の宿泊に適しないのみか食事の需めにも應ずる事の出來ない不便な狀態にあるので奉山鐵路局においては來るべき溫泉シーズンを迎へて工費八千二百圓を投じ、萬全とまでは行かなくとも取敢ず浴客をして充分休憩し或ひは宿泊して溫泉氣分を滿喫し得られる程度に浴室、浴槽の模樣換へから支那式客間を純日本式に改造する等手入れの計畫中であつたが、いよいよ準備も整つたので奉天村上組に請負はせ直に工事に着手した、完成の曉は營盤島ホテルを閉鎖し同ホテルの從業員を右溫泉に移し大いにサービスする豫定であるが遼西、熱河の避寒地としてまた唯一の湯治場として賑はふ事であらう

# 共倒れ防止に鮮人農民會
## 遼河沿岸地に新組織

【營口】營口遼河を中心とし其上流に至る兩側沿岸に近來鮮農の移住多く且つ昨年營口農村を作り又營業公司が直營し集團農村を東亞勸業公司北老溝にも東拓支店の出資に依る成歡經營の集團農場あり今後この種の集團農場を經營すべく土地の租借手續中のもの續々と起り今後益々之れに移住鮮農が入込むべき傾向あり移住鮮農に對しては夫々經營者側より種々なる利便を計り且つ又優遇法を講じつゝあるが各個々に移住する鮮農には何等この種の特典もなきのみならず各自の農耕地を租借するに中には地主と先約あれば乙は地價をせり上げこれを横取りを爲せば丙は又惡手段を爲して自家のものとするが如き鮮農自體に不利を招くのみならず一般に惡影響を及ぼし鮮農自體の發展を阻害すると同時に同胞相はむが如き醜體を現し遂に共倒れの惡結果を來す爲め今秋より此種の弊を除去防止すると共に滿人とも融和を計り農村興振生活改善を爲すべく有志寄々協議中なるが前記の集團農場に收容移住せる鮮農を除く一般鮮農を網羅し農民會を組織し惡弊を一掃し農民金融は勿論保護宣撫の指導を俟つて各個の鮮農を統制し生活向上福利增進に邁進すべく農民會設立趣旨書を作成し一般に配布し創立總會を近々開催すべく發起人側において準備中である

# 柏家溝の金鑛
## 大々的採掘
### 福竹公司意氣込む

【鐵嶺】當地東方の採金場柏家溝は産金會社試掘場の後を引受けて最近奉天に設立されたる福竹採金公司が採取權を得て近く鑛業法の發表と共に大々的採金事業をなすべく計畫を進めつゝあり其の豫備工作として昨今現場に採金從業員を派して試掘中であるが去月中旬二匁四分の金塊を發見し續いて去る三十一日四匁六分の金塊を採取し歡聲を揚げてゐる、因に右金塊は分析の結果九十六パーセントの含金率あり純金にひとしいものである、鑛業法の施行と共に近代的採金法を應用すれば從來以上の好成績を得ることを確信されてゐる

## 鹽務分所新設

【營口】滿洲國財政部營口鹽務署は奉天鹽務制辦緝私分所の意見に基き奉天管轄たる通化に分所を設置することに決定し同分所長は鹽務署產銷科員孫湯獻氏を任命し近々赴任すべしと

## 洋灰公司地鎭祭

【遼陽】日滿合辦滿洲洋灰股份有限公司では七日午前十一時から遼陽城東門外篤房村の敷地において地鎭祭執行

公司側峰旗監査役を始め請負者森山組主以下組合技術監督者、滿洲國側から毛利副參事官、稅捐局長、陳商務會長邦人側から平原地方事務所長代理細矢鄕軍分會長、高田鮮銀支店長、中村實業會長、林居留民會長、地方委員　區長其他が列席

平井神職の司祭で嚴肅なる祭典が行はれ玉串の奉奠があり終つて峰旗監査役の挨拶があり祝盃が擧げられ毛利副參事官の發聲で洋灰公司及び工事請負者森山組の萬歲を唱へ散會したが同公司は敷地の關係上起工も遲れたので森山組では六日東京から到着した優秀な職工を督勵、晝夜兼行工事に着手、來春四月迄には年產九萬噸の洋灰製出の第一期工事を竣工する豫定であると

## 風子兒

新京の東南約十キロの水道貯水池淨月潭の工事は明秋落成の豫定であるが、この附近は綠樹鬱蒼し風景また絕佳、將來國都郊外の一名勝となるべく市當局では潭を中心に國營模範林場を建設しやうといふ計畫で目下各方面と折衝中。

◇

奉天には鳩を飼育してゐる家が尠くないので、この在來種の鳩が果して傳書鳩として使へるか何うかを瀋陽警察廳で試驗してみることになつた。

◇

奉天の大東大西二つの城門だけは終夜不閉。

◇

架設中の熱河省承德興隆間長距離電話は先月二十七日開通、其の他主要地の電話も近々續々開通の運びに至る豫定で、熱河の電話網はめざましい進捗ぶりを示してゐる。

◇

北平ではモヒの前科患者に對して其額にイレズミを施し、尚ほ改めない者は逮捕次第いや應なしに銃殺しちまうといふ意見が多い。

◇

南京市長石瑛氏は、男學生に對しては國貨製の制服着用を厲命し、また女學生と女教員に對しては、髮にコテをあて、チヤラチヤラすることや白粉をつけることを嚴禁した。

◇

支那山西省北部の代縣に、前清時代から廢鑛になつてゐた金山が、この夏の大雨のために崩れ、素晴らしい礦脈が露出したので、毎日幾千人の鑛民が押すな〳〵の勢ひで溪流の砂金を汲つてゐるが、平均一人當り四五分は確實に採れるので正にゴールドラッシュの大騷ぎ大雨の功德も[illegible]

# 新しい方法で募集を開始
## 第一軍管區で着手

【奉天】滿洲國第一軍管區司令部では今回五百名の募兵をなすが從來の募兵法による募兵は素質が餘り良くないので特に思想純良のもの而して建國精神の自覺あるものを目標として志願式及推薦式兩方法により募集することになつた、募兵地盤は一、法庫縣二、通化縣三、臨江縣四、營口縣五、興京縣六、山城子七、奉天の七ケ所で十月一日より五日間に亙り施行、體格檢査に合格の上は奉天第一教導隊内において四ケ月の訓練を行ふのである

## 日語研究會灤州で竣工

## 直通車爆破の被害者弔慰金
### 北寧局が支出

【錦州】去る七月一日直通列車の第一回運轉に際し北寧線茶淀驛において同列車が爆破され死傷者五名を出した事は既報の通りであるが北寧鐵路側ではこれ等被害者救濟のため調査研究中の處今回銀一千元宛を贈與するに決定した模樣である

## 哈府に軍用犬

【吉林】ソ聯極東軍に於ても目下軍用犬の利用に沒頭しモスクワ軍用犬訓練隊に於て研究訓練中であつた優良犬を五月ハバロフスクに移送し來りアムール鐵橋下の兵舍で訓練中で同兵營は秘密軍隊に屬し一般軍人にも見學を許容せぬ程其の訓練等は嚴重を極めて居るがその使用して居る軍用犬はフランス系セパード種及びソ國産猛犬(ウラル山以東に棲息し狼とも相對峙し得ると言ふ)で此の猛犬は一頭よく十五六名の兵を殺害し得ると言ふ獰猛さで目下闘犬班、搜査班、彈藥輸送班、步哨班、傳令班の五班に分ち訓練中であると

## 鞍山淸潔檢査

【鞍山】鞍山警察署では左の通り管内の秋季淸潔法を施行する由(二十五日鞍山鐵東全部(二十六日同鐵西全部(二十七日大孤山、櫻桃園、立山、千山、湯崗子

## 邦商城內進出
### 鐵嶺の新傾向

【鐵嶺】最近當地に於ける邦商は漸次城内方面に進出して販路を擴張し新生面を拓かんと志す者續出し誠に喜ばしき傾向にあり既に成滿自轉車店、谷口藥房は城内中央

## 滿洲國快勝
### 營口野球三巴戰

【營口】本社營口支局主催軟式野球三巴戰滿洲國對滿鐵第二回戰は九月六日午後本橋廣場に於て午後四時十五分審判村木(球)太田、宮城(壘)三氏審判の下に滿鐵先攻で開始六A對一で滿洲國快勝閉戰五時四十六分

(滿鐵)吉田、渡湯、細野、藤崎、青山、角田、增山、佐賀、安盛
2 7 3 1 6 8 4 5 9
(滿洲)島川、井藤、井石、川長、橋高、數棧、井酒、山杉、本野
3 8 2 4 7 6 5 9 1

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 滿鐵 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | =1 |
| 滿洲 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 1 | A＝6A |

## 勳章傳達式

【遼陽】遼陽本町本多商會の養子吉田資重氏は滿洲事變に步兵第三



## 奉天の敬老會

【奉天】奉天青年團の分團長會議は六日午後奉天町滿鐵社員俱樂部で開催され敬老會開催その他の件につき協議の結果、敬老會は本年も來る十月七日正午から滿鐵館で開催することに決定した、本年は七十歲以上で招待を受けるものは實に百五十名の多數に上り昨年に比較すると四十名も激增してゐるが餘興として手品、舞踊の手踊等目下興味あるものを準備中である

## 會と催し

◇旅順第五十六回兒童慰安映畫會　十日午後二時から旅順第二小學校で
◇長唄お囃子柏會々主柏伊之助氏演奏大會　十四日午後六時から奉天公會堂で
◇鞍山警察署內庭球試合　九日午前九時より同署コートにて警務司法高等、保安兵事、衞生會計各係對抗試合を開催
◇鞍山滿鐵婦人慰安映畫會　二十四日鐵西市場內劇場にて
◇愛婦營口支部映畫會　十日午後六時三十分から營口座で

## 各地人事

▲佐藤善雄氏(奉天新聞社長)夫人令孃同伴六日午後二時着安奉線で赴奉
▲岡村關東軍參謀副長　檢閱の爲め七日朝來遼同日午後北行
▲尾崎遼陽圖書館長　八日夜行で大連へ
▲吉村喜千治氏(遼陽在步少佐)滿洲事變の功に依り旭日四等を授與せらる
▲山内電々社長　七日朝來遼
▲末次司令長官　以下驅逐艦隊乘組幹部約三十名は二十三日來滿
▲名古屋滿鮮視察團　十日來鞍
▲新居基一氏(阿波共同宮觀警業部長)五日午後三時四十分第二十六共同丸で營口着
▲奉天省立農業中學生二十名同上
▲土崎廣次郎氏(同大連支社長)同上
▲中野信行氏(同社營業監督)同上
▲藥島信司氏(國際事務)七日午前九時二十分營口着
▲松田鹿島氏　七日午前十時四十八分安東より着任

# 家庭

**種子の見分け** 草花の種子の熟したか、未熟かを知るにはそれを水に入れてみる事、熟せば沈み、未熟は浮く。

**ひき出し** ひき出しが固い時には、固い石鹸を塗るとよく滑る。

# 清澄の秋酣

## けふの日曜日を!! 郊外行樂地案内

### 樂しい日歸りのプラン

行樂の秋に入つて郊外の澄んだ山肌や、すつきりした空の色はいやが上にも旅情を誘ひます、けふの日曜の日歸り旅行のプランを極く手近なところで樹ててみました。大連の近郊で乘物を餘り利用しないで、なるべく徒歩を多くするのが面白いと思ひます

▼**旅順** 餘り説明は要らないでせうが大連、旅順間汽車賃三等九十五錢、日曜、祭日に限り大連から二、三等往復は二割引きバスなら一圓（片道）

▼**金州** 大連、金州間汽車賃片道五十錢（三等）日曜、祭日の往復は旅順と同じ、バスも片道五十錢、南山は驛から十五丁、新市街から七丁、三崎山は驛から四十丁、響水寺へは同じく一里十五丁です、金州に林檎の味を訪れるのは最も季節向きでせう。

▼**柳樹屯** 濱町から船賃が片道三十五錢、往復で六十錢、大連發は午前六時三十分、九時三十分、午後一時、四時の四回、柳樹屯發は午前は八時、十一時の二回、午後は二時半と五時半の二回

▼**石礁屯** 老虎灘の電車終點から馬車で漁村までは一人當り十錢位ゐ、漁村から三十丁位ゐで石礁屯に出ます、靜ケ浦から行けば船で三十錢

▼**小平島** バスは黑石礁から午前六時半から午後七時半まで一時間毎に發車します

▼**凌水寺** 黑石礁から馬車で一臺五十錢程度

▼**龍王塘** 常盤橋から七十錢旅順新市街から六十錢、舊市街からは五十五錢、午前七時から午後十一時まで一時間毎に發車します

▼**白銀山** 常盤橋からバスで一圓、旅順新市街からは三十五錢、舊市街からは二十五錢

▼**長春臺** 常盤橋からバスで九十錢、旅順からは五十錢、常盤橋發午前七時三十分、九時三十分、午後三時三十分、五時三十分、旅順發は午前七時三十分、九時三十分、午後三時三十分、五時三十分

▼**王家屯** 自動車で片道三圓六十錢、往復五圓四十錢位ゐ（大連ツーリスト・ビユーロー調）

## 市内各女學校の種々の催し

### 目下準備に忙殺さる

爽涼の第二學期を迎へて大連の各女學校では種々の催しが目論まれ先生、生徒とも目下その準備に忙しさうです。

▼**神明高女** は十月二十七日創立二十周年を迎へますので同日午前中記念式を擧行午後音樂會なほ當日から三日間家事、裁縫の學習、圖畫等の成績品展覽會があります、二十八日は保護者を招いて學藝會、二十九日は生徒の自祝行事がある筈です。

▼**彌生高女** 今秋創立十五周年を迎へますし、皇太子殿下御降誕奉祝の催しがのびのびになつてゐたので明治節とその翌日の日曜を利用して奉祝及祝賀の學藝會、展覽會、バザーを催すさうです。中でも育兒展覽會は全部四、五年生の手により滿洲の氣候、風土に即した姙娠から幼兒後期に至るまでの服裝、夜具食物、子供用品、玩具、讀物、子供部屋等の理想的な設備、標本、ポスター、其の他一般家庭のよい參考となるべきものをいろいろ展覽するさうです。

▼**羽衣高女** では九月三十日同校庭で恒例の家族運動會を催し職員、生徒、その家族集まつて樂しい一日を過さうといふ計畫尚ほ大講堂も近く新築落成しますから十月廿七、八兩日同校で大々的バザーを開く筈で生徒の手になつた細工物、編物、洋服等既に多數用意されてゐます。

▼**女子商業** では九月十八日滿洲事變勃發當日三時間授業の後三年生の手で拵へた日の丸辨當を携へて全校忠靈塔參拜後綠山に上り、校長から當時のお話があつてその昔を追想する由、九月三十日は運動會、十月三十一日には近く職業戰線に巣立つ三年生の爲にその勤務先でのお客の應待、お茶の接待、上役や同輩へのお話の仕方など實地に必要な禮儀作法の實演會を學藝部の主催でやるさうです、なほ恒例の珠算競技會は十一月中旬開催の豫定です

## 秋茄子の美味しい漬物

秋茄子の美味しい漬物二種を御紹介しませう

### 茄子酢漬

材料　茄子十個、酢二合、赤唐辛子三ツ、鹽大匙一杯

茄子のヘタをおとし三つ位に切つて一日天日に干します、酢はなるべく上等のものを選び鹽を加へて煮立て、冷めたら瀬戸引の器又は壺に茄子と唐辛子と酢を一しよにして漬け込みキッチリ蓋をして涼しい場所に五、六日置きますと茄子の內部までよく味がしみて美味しく頂けます、ごく手輕な漬物代りのものですから一度に澤山漬けこむより少量宛漬けて恰度頃合を見て頂くのです、お好みにより酢を煮立てる時砂糖を少量お加へになつても結構です。

### 茄子三升漬

この頃美味しい一口茄子（辛子漬に使ふやうな、いゝ小さいもの）約二升を、ヘタを切りおとして普通の鹽漬のやうに漬込み、二日位經つと水があがりますから笊にあげて水を切りそのまゝ陰干にします、瓶に醤油一升、麹一升、赤唐辛子五、六本を一センチ位に切つたものを入れかげ干にした茄子を加へて全部をよく混ぜ合せ蓋をします、かうして毎日一回づつ御飯杓子でかきまぜ二週間位經つと大抵麹が馴れて來ますから、そのまゝ尚一週間ほど置くと恰度食べ加減になります、これは相當永くおいて惡くなりませんから冬の用意に澤山拵へて置いてもよく、體裁のよい曲げ物か折にでも詰めて親しいお宅への贈り物にしても喜ばれませう。

**ダシの秘訣** カツ節を削るカンナの刃は何時もきれるやうにといで置くこと、削つたカツ節がムラになつてゐるとダシの出も惡いし不經濟です、平均に薄く削ること。

**フライパン** フライパンの臭氣を除くには酢を少量入れて數分間熱します。かうすると、どんな強い臭氣でも除けるものです

## 書道を語る

わが國書道の最高レベルを示すものとして美術の帝展と並び稱されてゐる泰東書道院審査員冲六鳳氏は六日夜來連、各方面の書道講習會に臨んでゐますが、小閑を割いて次のやうな話をされました。

### 精神の修養と情操の陶冶

泰東書道院審査員　冲六鳳氏談

**内地** では先頃から小學校や中等學校の書方を書道科といふ一つの獨立した科目として扱はうといふ提唱が白熱化してゐる位で書道に對する關心が近年著しく深まつて來てゐます。そしてひと頃ははさんど上流階級の女性の手ないさみか御殿居方の隙つぶし位に見られたお習字が、今日では全くアベコベの現象を見せてゐるのです。つまり仕事に追はれ生活苦に喘ぐ人達がその僅かの暇を一本の筆と一枚の紙とによつて精神の慰安と落着きを求めやうといふ氣持と、一方には字が上手になつて就職や世渡りの上に便をしようといふ全く實利主義からのお習字も大變多くなつて來たやうです。字がうまくなつて

**得を** しようといふのも結構なことですが、もう一歩進めて書道を以て精神の修養、情操の陶冶、人格の向上に役立てることを忘れては憐んでも餘りあることゝ思ふのです。古人は書は味ふべきもの、心で書くべきものと申しました。書は臓腑ともいはれ、腕で書けとも教へてゐます。手で書くことのみに腐心して肝腎な人としての修養を疎んじる人に決して書道の眞髓の解らう筈がなく又立派な書の書けやう筈がないのです。しかしかういふ本格的な書道でなく、唯手紙がきれいに書きたい、履歴書が上手に書きたいといつた程度の實用一方からの手習でしたら細字の練習もよし、ペンばかり使ふ人なら硬筆のいゝお手本を習つても相當上達しますが、細字ばかり

**練習** しても大きな字はなかなかうまくなれませんし、硬筆の練習をしても毛筆の上達には殆ど役立ちません。矢張り本當に字が巧くなりたいと望むならば立派な書道の先生につくのが第一ですそれが出來なければ好きな字のお手本（立派な字でも好きでないと一心になれません）を選んで最初楷書の大きな字から順次行書、草書とうつつて、後で細字に移るのが順序です。書の妙味から云つても細字には大字ほどの面白さが味へず、精神を集中するのも大字の方が容易です。そして大きい字がうまくなれば自然と細字も巧くなるものです。斯うして先生或はお手本について熱心に書を習つてゐても相當上達して來ると必ずその

**先生** の字やお手本の字にあらや不滿が見えて來るものであるが、この時は躊躇なく夫れを捨てゝ眞に心服出來る更に高い師、或はお手本を求め、かうして更に更に高い書道の境地を求めて行くべきだと思ひます。（寫眞は冲六鳳氏）

### 奥さまの手帳

**鏡の磨き方** 白粉をアルコールで溶き、これを鏡面に塗るかうして乾くまでそのまゝに捨て置き乾いたら柔かい布で拭きとります。

## 日支人書風の相違【四】

原田恕堂

次に紙の事を少しいへば、紙は支那が世界で一番古く發明があつたので各種の材料を用ひ歷代の發達は非常なものである。紙質の佳否如何はその使用の目的に依りては永久性に重きを置く事もあるが輸墨に使用する場合には紙面が滑かで走筆が自由で墨を吸收する度が餘り過不足無く適當に吸收するものを選ばねばならぬ。日本では單に白色の畫箋紙と稱するものを使用するが、これは紙面がざらざらして運筆が澁滯し易いのと墨を吸收する事が度に過ぐるため墨緒を生じ少し加減すれば枯躁に陷り實に惡質である。故に賴山陽などの書には一枚としてこの種の紙を使用せるを見た事が無い。山陽は大抵所謂唐紙を使用した。

支那人は贅澤には藏經紙等をも使用するが大抵玉版箋か、煮硾箋である。この方が筆の滑りがよいのである。然しながら筆も紙も、書法の本體で無いからこの位で擱筆する。兎に角日本人は支那人に比して筆と紙との注意も足らぬ。

### 日本人は假名文字

斯く述べ來ると書道では一から十まで日本人は支那人に及ばぬ樣であるが必ずしもさうばかりではない。書に於て一つ日本人が支那人に卓越して居ると思はれるのは假名文字である。假名文字といふた處で草書の更に進化したものに過ぎぬから對比しても差支は無からう。假名文字は纖巧細麗を特長とするので墨付や字續き迄も紙面全體の趣きを助成するので美術的に論ずると餘程進歩したものである。用筆の方法は單鉤枕腕法で書くので懸腕直筆では勝手が違つて間に合はぬ。連續した溫柔優麗な書風を善としてある。この書體に反抗してか定家卿などは古朴な筆法を以て一字一字づゝ書き、連續させぬ書方をしたが、どうも和歌には不調和である。假名文字は連續的に書き下してこそ面白味を發揮する事が出來るので、草書の更に一段と工夫を進めたものである。自分は書道に志ある支那人が何故に日本の假名文字を研究せぬかを不審に思うて居る。尤も自國固有の文物のみを善と信じて他國人の長所を認むる事の出來ぬのが支那人の通弊で、この極が終に今日の國運となつた譯であらう。彼の絕代の英雄康熙帝の如きも、伊太利人書家ランシニングの來朝せる時に、油繪は鑑賞に入らず、強ひて毛筆を使用させ落款までも「朗世寧」と記入させた位である（完）

## 雜記（四）

### 東都洋書展

石原龍一

八月二十五日、滿鐵のH課長の御盡力で、非常に寛大な理解のある税となつて困難な税關の手續も無事終了した。

荷造も苦力を指圖しつゝ、N君と三人でやつてのけた。東京では專門の荷造人の仕事を、いつも眺めてゐるに過ぎぬ二人、大連では一流の荷造人となつてしまつた。

M社長へ展覽會終了の報告にいくと、元氣な姿と、力のある聲で「來年もぜひ開催して呉れ給へ、滿洲の文化の爲めに、約束をしたよ」と、いつて下さつた。「來年はもつと、もつといゝ作品を澤山もつて來て開きます、樂しみにしてゐて下さい。」と私等も元氣よく返事をして新聞社を辭した。

◇　◇

これからまた新京と、奉天がある。不安であり樂しみでもある旅がある。然し二人は少し疲れて來た。後藤氏は風邪氣味で熱があるらしいが、持前の責任感を出して「元氣でやらう」と、疲れた顏をしてゐるらしい私を勵まして呉れる。

二十六日の「はと」に乘り込む。展覽の素晴らしい車だ。此方の展覽會で、徹頭徹尾手救けをして下さつた在連の唯一の畫友であるS高女のN君とプラットホームで固い握手をして大連を離れた「はと」の車中は滿員である。後藤氏熱のため白い乾いた唇をして、うつらうつらとしてゐる。苦しさうである聞けば「大丈夫」と笑つてみせて呉れる。

四平街といふ處を過ぎた。夕陽が地平線近く眞紅に燃えてゐる。虹が出た。私等を激して呉れる樣かしら——いつぎ座の私、朗かになつて後藤氏の額に手をあてゝみた。

## 名畫レツスン

◇石割り◇

◇クールベー作（一八一九——一八七七）◇

◇フランス近代寫實派の父と云はれたグスターヴ・クールベーの態度は兎に角現實主義的であつた現實に對する唯物的精神と社會的意識とを有してゐた、ターナーの氣分表現もミレーの宗教的情緒もなく既にセンチメンタリズムも、憧憬も、趣味も、神も、理想もなかつた、たゞ見た儘のものを冷然と見た儘に表現しやうとした、同時に又社會意識の徹不徹底は別として當時漸く現はれ出でた實證主義を奉じそこからスタートして社會運動へと沒入した、彼は現實主義者であつた故にすでに藝術に滿足する事が出來ず現實へと溺れた最初の一人であつた、その意圖は時代の强者たること—その野心の現實にあつた、かうした彼は藝術に就て斯く語る、理想は凡て虛僞であり、歷史畫の如きは愚に非ずんば狂、全く時代の社會狀態と矛盾し宗教畫も亦現代思潮と相背馳せるものて、どこまでも空想は愚で事實は眞である、寫實主義とはつまり理想の否定である、と。こゝに彼の立場の凡てがある。

◇代表作石割りは一八五〇年サロンに陳列され現實主義藝術運動に一エポックを劃するもので、たそがれ時二人の貧しい勞働者が墓場で營々と石を割り、石を運ぶ狀景で、老いたる方は辛酸な生涯を續け自己をも忘れ果ててゐるが、若き方は疲れうんだ姿を以ていやいや乍ら石塊を運んでゐる。當時の勞働問題に觸れた人間生活の根本義を暗示した民主主義の傑作である。然しこの作畫の動機が彼の生活と必然必須の關係があつたか單なる思ひつきの感激興味主義ではなかつたか、その表現效果も現實意識の明確さ深酷さと云ふより見られんが爲に描さつゝある劇的動機劇的氣分とが多過ぎるのではあるまいか。彼の社會主義といふものも又ロマンチックな一片の激情主義で向ふ見ずのパシオンに驅られた無批判な現實主義といふ可きであらう（河野想）

## 學藝

### 關東大震災記念 川柳募集

▽題　大震火災の思ひ出▽應募心得　一人五首以內、用紙官製はがき、住所姓名明記のこと、送先大連市寺內通大連海務協會內高橋多佳次氏宛▽締切　九月二十五日▽選者高橋多佳次▽發表十月一日滿日紙上

主催　大連教化團體聯盟　後援　滿洲日報社

### 新刊紹介

・・兒童（九月新學期號）發行所東京神田區駿河臺三ノ六刀江書院、價四十錢

・・我が家（九月號）發行所東京麹町區九段一丁目軍人會館事業部、價七錢

・・戰友（九月號）發行所東京麹町區九段一丁目軍人會館事業部、價十錢

・・文化集團（九月號）發行所東京淀橋區柏木二ノ五二三其社、價三十五錢

・・海防（九月號）發行所東京麹町區日比谷公園市政會館內海防義會價二十錢

・・日本講演通信（八月二十五日號）「國民病を一掃せよ」高野六郎（發行所東京赤坂區青山高樹町一二ノ一其社、價一ケ月五十錢）

・・俳誌滿洲（九月號）發行所大連市大江町四滿洲俳句會、價廿五錢

### 俳壇次回課題

▽露・蜻蛉・殘暑　▽締切　九月十日　▽句數　自由　▽宛先　東京市牛込區若松町八二島田青峰

### 柳壇次回課題

▽「秋風」「虫干」「豆タク」　▽締切　九月二十五日着便　▽句數　制限なし　▽宛名　本社編輯局川柳係

# スポーツ

## 米球界の古强者
### ブルツクリンのマネジヤー アンクル・ローの死

アトランタ野球倶樂部會長ウイルバート・ロビンソン氏といつたんぢや通りは惡いがブルツクリン・ドヂヤーズのマネージヤー「アンクル・ロー」といへば相當有名な球人である、これが行年七十、去月八日腦溢血で斃れた、ウイルバート・ロビンソンこそは昔の野球と今の野球とをつなぐ殘された少い鑛の環の一つであつた。一八九〇年時代ボルチモア・オーリオルズの名捕手として鳴らした彼は一九一三年ドヂヤーズのマネージヤーに迎へられてから一九三一年まで前後十八年、不振のブルツクリン軍を率ゐて一九一六年、一九二〇兩年にはペナントを獲得せしめアンクル・ロビーの名はトロリー・ドヂヤーズの敵味方を問はず野球を語る程の者の忘れてならない名になつてゐた。彼のマネージヤーとしての成功は新進の訓練と既に盛りを過ぎた選手を更生せしめるにあつた。一九二四年度ナショナルリーグのストライク、アウト・キングだつたダジイ・ヴアンスは彼の育て子中の出色である。ロビンソンのメージヤー・リーグ生活は一八八六年二十二歳の時に始る。その年ハーヴアヒル・クラブから當アメリカン・アソーシエーションの當フイラデルフイア・アスレチツクスのキヤツチヤーとなり五年後ボルチモア軍に入つてオリオールズなエールエンダーからチヤムピオンに引上げるに大いに功があつた。九シーズン後の一九〇〇年、かのマグロー將軍やビリー・ケースター等と一緒にセントルイスに賣られたが一シーズンにして再びボルチモアに歸つた。一九一三年ブルツクリン・クラブに迎へられて、その牛耳を執るに及んで十八年に亘る彼のマネージヤー生活が始まつたのである。彼が自ら打棒を振つた一八八六年から一九〇二年までの成績は

打擊率　三割八分
得點　六二九點
安打　一、三八六本

### スポーツ用語辭典(1)

**リリーフ・ピツチヤー**(野球) 仕合の途中から前の投手を救援する意味で交替する投手

**リング**(拳鬪) 拳鬪の競技場、十六尺以上二十四尺以下の正四角形の場所で、リング・ロープは床より一尺七寸の高さに最初の「ロープ」を張り、一尺七寸の間隔を置いて三段に張る、ロープは布をもつて卷いた直徑一寸以上のものとす、床はロープ外二尺以上廣く、且つ床には鋸屑、疊等を敷きたる上に「キヤムヴアス」を緩みなく張る。

## 珍トロフイ
### ヨツト競漕優勝者に

過般ニユーヨーク・サンタモニカのヨツト港において南カリフオルニアヨツト協會主催の一大ヨツト競漕が行はれました。寫眞はこの競漕における優勝杯です、この風變りなトロフイは一九二八年、スペイン王アルフオンソ十三世によつて制定されたもので世界的にも有名なものであります。チヤチル將軍の愛孃トニイさんが、美しいトロフイを抱へて今競漕の榮ある優勝者に對しにこやかにこれを授與する處であります。

## 日本棋院 春季大手合戰譜(十四局)

先相先 先番　四段　中村勇太郎
　　　　　　三段　村田整弘

制限時間各八時間(但し一分以内は切捨)

——【4】——

●七五にノ三(1分)　○七六ほノ二
●七九にノ九(9分)　○八〇にノ十二(7分)
●八三にノ四　○八四さノ三
●八七ぬノ五　○八八ぬノ四
●九一りノ七　○九二ほノ十七(7分)
●九五はノ十六　○九六へノ十二(2分)
●九九そノ十二(8分)　○一〇〇れ十一
—所要時間累計白一時廿八分、黒三時卅八分—

●七七ほノ四(5分)　○七八へノ四
●八一へノ三(47分)　○八二ほノ五
●八五りノ六(1分)　○八六ちノ六
●八九ちノ五　○九〇りノ四
●九三ほノ十六(1分)　○九四へノ十七
●九七さノ十二(20分)　○九八へノ十一(2分)

### 對局者の言葉

(白)黒七十五以下と打たれる所だから、前の七十二の圍ひの詰らなかつた事が後悔されます

(白)八十は後續手段がないのでまづかつた、とにかく(は十三)と深く入るのでした

(黒)八十一の切りは白の應手を見たので八十五以下はそれに含まれた既定方針の遂行に過ぎません

(白)九十二を急いだのは、黒七十三に含まれる(り十七)のツケを恐れたのです

(黒)九十五は形かと思つたのですが(に十八)の方が本當でした

(黒)九十七のツケは利かしかどうかよく分りません

### 戰の跡

◇黒七十五、七十七は黒の權利と見られる所だから白七十二の圍ひが存外だつたといふ對局者のことばには共鳴する◇白八十五は黒に響きの薄い、單に割打つたといふに過ぎない點、不滿足である(は十三)にカカリ黒若し(は十五)ならば白(に十一)と打つし、黒若し(ほ十三)ならば九十五のノゾキが殘されるから白も種々趣向出來る譯である◇白九十二のない場合、黒から(り十七)にツケられるのはたしかに恐い、白(り十八)ならば黒(ぬ十八)と押へ込んで行く◇黒九十五は却て(ろ十七)の趣味で白(は十四)を讀ふ意味があるので、此の場合味の上からも地の上からも(に十八)の下りが本手であらう◇黒九十七のツケは白九十八のノビとなつて却つて厚くする憂味もあるが同時に上下共詰らぬ所だけに利かしとも考へられる、恐らく善惡不明であらう

## 新進高段棋戰【其二】

平手　先　五段　坂口允彦
　　　　　五段　塚田正夫

【圖は五四歩迄の局面】

△塚田氏持駒　ナシ
▲坂口氏持駒　歩

△五六歩　▲四一玉
△六九玉　▲五三銀
△五七銀　▲八六歩
△同歩　▲同飛
△八七歩　▲八二飛
累計二十四手

**土居八段講評** 双方とも和戰同樣の意味の下に銀を中央に繰り出し、そして塚田君は敵と同形の浮飛車では後手番丈けに指し憎いから八二飛と退却したのは妥當である。

**萩原七段解説** 坂口氏は敵に五五歩と位を取られては面白くないので、五六歩と對抗して敵の五三銀に五七銀と進出したのは飽く迄も中段飛車の活用を圖り、先の德を發揮すべく攻勢的指し口に出てゐるのである、塚田氏は八四飛と敵と同格に構へて攻勢的に出る順が同氏の棋風に副ふのであるが、この順は先の德を發揮され易いので、後手番故守勢的八二飛と引いたのは、共に棋風の逆順となり先手、後手の差のある爲め棋風に合致する邀向に出にくいのは面白い對照である。

## ラヂオ 九日

### 大連(JQAK 六五〇KC)

**午前の部**

六・〇〇 朝の挨拶、ラヂオ體操
八・三〇 (東京より)子供の時間 對話劇「千代尼を偲ぶあつまり」石川縣石川郡松任町聖興寺境内千代尼堂より中繼=松任小學校指揮中本怒堂
九・〇〇 (京都より)宗教講話「心外無別法」臨濟宗建仁寺派管長竹田頴川
九・四〇 趣味講演「三藏法師の旅」文學博士逸見梅榮
一〇・一〇 レコード
自一〇・五〇至後五・〇〇 野球試合實況=東京大學野球聯盟リーグ戰=(明治神宮外苑野球場より中繼)一、明大對法政二、帝大對立教(第二回戰)陸上競技實況=日米對抗陸上競技(第二日)明治神宮外苑競技場より中繼

**午後の部**

五・〇〇 子供の時間、獨唱と齊唱
三・五五 野球試合實況=中央公園實業球場より中繼=八幡對實業(第二回戰)アナウンサー平島
六・〇〇 ニユース、告知事項、今晩の番組發表
六・三〇 (臺灣より)講演「臺灣の現狀を語る」臺灣總督府總務長官平塚廣義、臺灣音樂 一、操(三節點水流音)臺北長春閣團員二、文樂合奏「滿堂紅」(祝宴詞)臺北雅頌團々員
七・〇〇 (東京より)日曜特輯新作演藝、長唄新曲「みかさ」土岐善麿作詞、杵屋佐吉作曲(唄)杵屋勝五郎、杵屋佐升、杵屋佐吉、杵屋佐多造(三味線)杵屋佐之助、杵屋吉志郎(笛)梅屋竹次(小鼓)福原百之助(大鼓)梅屋左十郎(太鼓)梅屋金太郎
七・二〇 (東京より)講談「大岡政談二人半兵衛」伊東陵潮
七・五五 (東京より)ホルンと管絃樂、ホルン協奏曲、第一樂章第二樂章、第三樂章=新交響樂團練習所より中繼=ホルン獨奏ワルター・シユレーター、日本放送交響樂團、指揮ニコライ・シフエルブラツト
八・三〇 (東京より)時報
八・三一 ニユース、氣象通報、明日の番組豫告
八・五〇 滿洲音樂(レコード)

### 奉天(MTBY 八九〇KC)

**午前の部**

九・〇〇 子供の時間(レコード)
九・三〇 家庭講座「年中行事としての夏物衣類並に小物類の後始末と冬物準備」奧藤倭文子
一〇・〇〇 子供の時間(滿語)「慈善家勞働家美國前任總統胡佛的幼年生活」滿洲新文化月報社王淑鳳
一〇・五〇 野球試合實況=明治神宮外苑野球場より=東京大學野球聯盟リーグ戰

**午後の部**

二・〇〇 陸上競技實況=明治神宮外苑競技場より=日米對抗陸上競技(第二日)
五・〇〇 (東京より)子供の時間
六・三〇 (臺灣より)講演、臺灣音樂(大連同)
七・〇〇 (東京より)日曜特輯新作演藝(同前)
七・二〇 (東京より)講談(同前)
七・五五 (東京より)ホルンと管絃樂(同前)
八・三〇 (東京より)時報、全國ニユース
九・〇〇 (新京より)演藝(滿語)

### 新京(MTCY 五七〇KC)

**午前の部**

六・〇〇 ラヂオ體操(滿語)
六・二〇 (東京より)ラヂオ體操
七・二〇 ニユース(日語)
八・三〇 (金澤より)子供の時間 對話劇「千代尼を偲ぶあつまり」=石川縣松任町聖興寺境内千代尼堂より中繼=松任小學校兒童指揮中本怒堂
一〇・五〇 (東京より)野球試合實況東京大學野球聯盟リーグ戰=明治神宮外苑野球場より中繼=陸上競技實況日米對抗陸上競技(第二日)=明治神宮外苑競技場より中繼=

**午後の部**

一〇・五九 時報(滿語)
五・〇〇 (東京より)子供の時間 獨唱と齊唱
五・二五 ニユース(鮮語)
五・三〇 演藝(鮮語)
六・〇〇 (東京より)ニユース
六・二〇 ニユース、氣象通報、番組豫告
六・三〇 (臺灣より)講演(大連に同じ)
六・四五 (臺灣より)臺灣音樂(同前)
七・〇〇 (東京より)日曜特輯新作演藝(同前)
七・三〇 (東京より)講談桃川若燕
八・〇〇 (東京より)ホルンと管絃樂(同前)
八・三〇 (東京より)時報、ニユース
九・〇〇 滿洲劇=新民戲院より中繼=

### 京城(JODK 九〇〇KC)

**午前の部**

一一・五〇 (東京より)野球試合實況—東京大學野球リーグ戰=明治神宮外苑競技場より中繼=帝大—立大、明大—法大

**午後の部**

〇・五〇 野球試合實況(第二放送に依る)京城實業野球聯盟秋季リーグ戰=京城球場より中繼=鐵道—京電、殖銀—遞信
三・〇〇 (東京より)陸上競技實況日米對抗陸上競技=明治神宮外苑競技場より中繼=
六・〇〇 (東京より)獨唱と齊唱
六・二五 (東京より)產業ニユース
七・三〇 (臺灣より)講演(大連に同じ)
七・四五 (同前)臺灣音樂(同前)
八・〇〇 (東京より)日曜特輯新作演藝長唄「東鄉元帥」土岐善麿作杵屋佐吉
八・三〇 (東京より)講談桃川若燕
九・〇〇 (東京より)ホルンと管絃樂=新交響樂團練習所より中繼=(大連に同じ)
九・三〇 (東京より)時報、ニユース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニユース再放送

# 西部線をも狙つた赤系從業員の魔手

## 警戒嚴重で目的を果さず　一味五十名逮捕さる

【ハルビン特電八日發】赤系從業員の逮捕取調べによつて北鐵內部に北滿地區委員會があることを判明したが、右委員會は沿線各地に遊擊區を設け軍用列車襲撃その他の赤化工作を指令してゐたことを判明した、彼等の魔手は東部線のみならず西部線にも伸ばされ國際交通の幹線たる西部線を恐怖狀態に置かんとして畫策中官憲が探知し七日滿洲里驛長シャブリンスキー以下五十名一網打盡に逮捕し未然に彼等の陰謀を防止したが、その後判明したところによればこれらテロの一味は西部線各地に潛入したもの、滿洲國官憲の警戒嚴重で着手出來ず一部は一先づ引揚げ一部は地下にもぐれとの指令が發せられた直後で危く取り逃すところであつた

## 村上氏表彰計畫の反響

### 御社の計畫は至極結構　鄭國務總理大臣の談

【奉天電話】來奉中の鄭總理は本社の義人村上久米太郎氏表彰計畫に關し感慨の面持をもつて語る

丁度ハルビンに向ふ途中で聞いたので村上氏の崇高な犧牲的精神には自然と頭が垂れる外ありませんでした、何とかこの壯烈無比の行爲を表彰したいと色々考慮してをりましたが、御社の計畫は誠に結構だと思ひます、鄭禹秘書に命じ事情を調査の上新京に歸つて現在の委任官から薦任官に昇進せしめ勳五位に敍し景雲章を授けられることに內定してゐます、正に身を殺して仁をなすといふのでせう、稱讚に餘りある行爲です

ある、日系官吏のため萬丈の氣を吐いた村上氏の行爲に對しては感激に堪へない、貴社において之を世界的に表彰せんとするは世道人心に多大の影響を及ぼすものあり感謝する次第である

### 滿洲國皇帝　仁慈の御下賜金

【新京電話】滿洲國皇帝には全滿各地の水災難民に對し深く御心をなやまさせられ曩に御救濟金として御內帑金御下賜の御沙汰あらせられたので七日民政部葆次長は宮內府に出頭し御下賜金を拜受した

### 見舞金と表彰狀　民政部から贈る

【ハルビン八日發國通】民政部代表王文華氏は赤十字病院に人質救出の殊勳者村上久米太郎氏を見舞ひ見舞金と表彰狀を贈つた

### 世道人心のため感謝に堪へぬ　表彰計畫・三毛司令官談

【奉天電話】本社が村上久米太郎氏の表彰を提唱するや各方面より多大の贊同を受けつゝあるが右に關し三毛〇〇隊司令官は語る

北鐵南部線の列車襲擊は其の裏面に於いて赤系の策動があると否とに拘らず拉致された人質が事件の直後奪回救助された事は軍として誠に喜びに堪へない、拉致された人質の中で危險の迫れるを知つて身を殺して搜査隊に其の所在を知らしめた村上氏の行爲は實に立派なものである當時搜査隊と賊團との間は數十間でボートの音が聞えて居たさうであるから若し其所在を豫知しなかつたら如何なる事態を惹起したか誠に危險な狀態にあつたと考へられる、日本人の所在を知らせて搜査の目標を與へた村上氏の行爲は軍人であれば突擊である、果斷で勇敢な行爲である

### 外務省も村上氏を表彰　表彰狀と最高の表彰金を贈る

【東京八日發國通】南部線被害者救出の勇者村上久米太郎氏に對し外務省では森島總領事の要請に依りその表彰方を考究中であつたが今回愈々警察官給與規定によつて最高額の表彰金を贈り外務大臣より表彰狀を贈ることに決定した

# 此の人を見よ……（一）

## 稱讚の的・村上氏　囚れの身に溢れる勇氣と崇高な犧牲的精神

北滿の義人村上久米太郎氏——初秋の風蕭々たる北滿の朝、松花江上に流された滿洲國吉林公署員村上久米太郎氏の貴き血潮は、匪賊に拉致された內外人八名の命を救つた、あゝ義人村上久米太郎氏、この名は今や全滿全日本各地の人口に膾炙し、更に全世界にまで喧傳されんとしてゐる、我が社はこの誇るべき

### 同胞

大和魂の精華村上久米太郎氏表彰を提唱し、全滿人士の熱情的、愛國的贊同を求めんとするものであるが、左に涙なくして語り得ず、涙なくして聞き得ざる當時の模樣を想起して見やう

八月三十日午後九時五十分、ハルビンを發し新京に向つた第十一號旅客列車が、折からの闇に塗しかゝつた際、北鐵南部線を南下、ハルビンを距る四十三キロの地點（……）

[illegible]

# 歷史的大會開く

## 第一日・米軍僅にリード

### 日米陸上競技

【東京特電八日發】世界スポーツ界の注視を集めて居る日米陸上競技大會第一日たる八日の神宮競技場……

[illegible]

# 3-0　八幡勝つ

## 對實業野球第一回戰

[illegible]

# 慶應雪辱す

## 對ハ大學二回戰

[illegible]

# 2A-1　帝大勝つ

## 對立教戰に

[illegible]

# 意外に高い拉濱線の運賃

## 哈市に猛烈な引下運動

[illegible]

# 大商軍勝つ

## 對鐵道工場ラグビー

[illegible]

# 滿洲軍敗る

## 對關學蹴球戰

[illegible]

# 村上久米太郎氏表彰金寄附者芳名（八日夕迄の分）

金五十圓也　大連宗……

金二十圓也　大連山……

金二十圓也　大連市……　井物產支店雜貨掛第一部

金十五圓也　一〇二桐山源五郎　マンチユリア・デリニユース社並に社員一同

金十圓也　大連滿洲日報社村……

金十圓也　大連山縣通……

一同

金十圓也　住友大連駐在員……

金十圓也　大連海務協會……

金十圓也　大連……　佐……

金十圓也　大連醫院　守中……

金十圓也　大連商業學校……

金十圓也　大連　松……

金十圓也　大連　赤松……

金十圓也　大連奧町山田……

一同

金十圓也　大連　築……

金六圓也　大連醫院皮膚科……

護婦一同

金五圓也　大連乃木町小……

金五圓也　大連　木……

金五圓也　旅順　福田……

金五圓也　旅行……

[illegible]

# 兩外人大連へ

[illegible]

# 滿洲國警察隊

## 匪賊に襲はる

[illegible]

# 珍らしい野牛の骨

## 松花江で發見

[illegible]

# 長崎鹿兒島行

千歲丸

[illegible]

# 物騷な拾ひ物

[illegible]

# 首相か專ら相對抗競技へ

[illegible]

# 夢の樣です

## 列車名付け親　林義雄君語る

[illegible]

# 由比正雪 (25)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

浪人正雪頭が高い

皿廻しの放下師は何も言葉を續けて、

「近頃は遠方から魚が來るが、大味で噛みしめても味がねえ、此の鯛は遠い所から運ばれた物ではなからう、一歩二朱もしたかえ」

正雪の門人は苦々しく思ひ、

「何故そんな卑しいことを申すのだ」

「卑しいこちやアねえやナ、値段を訊いたんだ。ウーム、この吸物もうめえ。種はさよりだな」

「默つて食せ」

「叱言を云ひなさんな、お前の叱言は肴にはならねえ、あゝ良い酒だ、茲の殿樣は口が奢つてゐるナ。これは灘から取寄せたものであらう。富士見酒と云つて一旦江戸へ送つて來た酒でなくば本當の味は出ねえ。遠州灘が七十五里、相模灘が三十五里、此の海で揉まれた酒か富士見酒だ。あゝ良い味だ、咽喉を通すは勿體ねえ。殿樣久し振りで人間らしい食物と酒を飲みましてございます」

これを聞いて正雪は打笑ひ、

「心ゆくまで過ぜ。ときに放下師、其方は一日にどれ程の金錢を得るか」

問はれて放下師は正雪を見上げ

「ヘエ、さうでございますナ、大道で青空を天井として四方かけ據ひの所でする事でございますから雨が降つては出來ず、また大風の日も出られません。それですから一ト月のうちには十五日稼げば大したものだ。まア平均して見ると錢を取る日は十二三日、入梅なぞにかゝつては往生寒念佛。二日や三日は水ばかり飲んで生きてゐる事もございます」

「渡世いたす日は何程さるか」

「それがさ、水物でございますから、今日一貫されても明日は二百か三百、まづならして見れば二百五十位でございませうかれ」

「それにて生活いたすか」

「さやうさ、二百五十の錢をされば生きて居られますよ。店賃は月に三百五十、あとは薪炭と米と、それから酒、しかしさばを買ふにはチト骨が折れる」

「さばとは何か」

と問うた。

「着物の事でございます」

「さて／＼哀れな境遇であるな、貴樣は他人をして追從を許さぬ技藝に達し居りながら、僅かに其日を送る程の利得を以て貧しき生活をいたし居るとは哀れな事である。如何にその道に達して居ればとて、人並々の生活を營む事はならぬか、身を託する所が宜しくない」

これを聞くと、放下師はフウンと笑ひ、

「何を言やアがる、ふざけた事を言ひなさんナ」

と大喝した。

「何と申す。コレ放下師」

と窘めたが放下師は自若として

「ふざけた事を言ふなさは、人なんな事をして生きてゐるンぢやアねえ。これは世を渡る一つの方便。肚の中まで皿廻しではねえ。心の底を叩いて見ろ。美しい音が出るンだ。とは云へ今の世におれを用ひる程の人間がねえから大道に出て砂をあび皿を廻して錢をもらつてゐるンだ。俺の心に名玉の有る事は氣が附くめえ、莫迦なこさだ」

と言つて高く笑つた。正雪は膝を進めて、

「ナニ、放下師と成り居るは世を渡る方便であると……」

「然うよ、生きて居るこれはおまじないさ。俺の本領は他にある、併しそれを見出す者がねえ、千里を走る名馬ありとも、これを見出す伯樂なくんば空しく奴隷の手に辱しめられ、槽櫪の間に駢死すと古人も申してゐる。俺は今でこそ放下師となつて居るが、生れは禁裡を守護なす北面の武士、その後天文地理又易道を學びて其蘊奧を究め、本名は秦式部と申す者だ。貴樣と俺とは身分が違ふ。浪人正雪、頭が高い。退り居れッ」

と大喝した。